

塩尻市浄化センター包括的維持管理業務委託
要求水準書

令和9年度～令和11年度

塩尻市 水道事業部 下水道課

目 次

1. 基本事項	1
1. 1. 目的	1
1. 2. 法令等の遵守	1
1. 3. 業務履行上の責務	1
1. 4. 業務実施期間等	2
1. 5. 対象施設	2
1. 6. 業務内容	3
1. 7. 発注者が別途発注する業務	3
1. 8. 業務人員の配置	4
1. 9. 勤務形態	4
1. 10. 総括責任者及び副総括責任者の選任	4
1. 11. 総括責任者及び副総括責任者の職務	5
1. 12. 有資格者の配置	5
1. 13. 有資格者による作業	5
1. 14. 業務従事者の配置及び届出	5
1. 15. 事故等の報告	6
1. 16. 施設の管理保全	6
1. 17. 安全の確保	6
1. 18. 教育及び訓練	7
1. 19. 整理整頓等	7
1. 20. 塩尻市公共下水道占用許可等	7
1. 21. 危機管理対応	8
1. 21. 1. 緊急連絡体制の整備	8
1. 21. 2. 初期対応	8
1. 21. 3. 危機対応マニュアルの整備	8
1. 22. 補償	8
1. 23. リスク分担	9
1. 24. 発注者からの業務引継	9
1. 25. 後任受注者への業務引継	9
1. 26. 施設機能確認書	10
2. 放流水質等の要求水準	11
2. 1. 流入水等の実績及び予定	11
2. 2. 流入基準	11
2. 3. 放流水質に関する基準	11
2. 4. 脱水汚泥含水率に関する基準	12

2.5. 要求水準未達時の対応（放流水質）	12
2.6. 要求水準未達時の対応（脱水汚泥含水率）	13
3. 業務の内容と要求事項	15
3.1. 業務内容	15
3.1.1. 運転管理業務	15
3.1.2. 保全管理業務	15
3.1.3. その他業務	16
3.2. 要求事項	16
3.2.1. 運転管理業務	16
3.2.2. 保全管理業務	19
3.2.3. その他業務	22
4. 提出書類	25
4.1. 業務履行計画書	25
4.2. 月間業務実施計画書	25
4.3. 業務報告書	25
5. その他事項	27
5.1. 施設等の利用	27
5.2. 貸与品について	27
5.3. 業務委託費の見直し	28
5.4. 経費の負担	29
5.5. 業務完了後の措置	29
5.6. 受注者による効率化方策の提案	29
5.7. 受注者による設備の設置又は改良の提案	29
5.8. 公益確保の義務	30
5.9. 業務従事者の服装等	30
5.10. 雑則	30
別紙 1 機器及び設備	31
別紙 2 関係法令等	35
別紙 3 有資格者の配置	37
別紙 4 リスク分担	38
別紙 5 施設機能確認書	41

別紙 6	流入水量の実績	-----	42
別紙 7	流入水量の予定	-----	43
別紙 8	流入基準	-----	44
別紙 9	水質・汚泥試験業務	-----	45
別紙 10	塩尻市浄化センター設備台帳	-----	48
別紙 11	法定点検業務（電気工作物）の点検、測定及び基準	69	
別紙 12	法定点検業務（電気工作物以外）の内容	-----	73
別紙 13	建屋内の清掃業務	-----	75
別紙 14	場内排水管路及び汚泥貯留槽清掃業務	-----	76
別紙 15	提出書類	-----	78

用語の定義

用語	定義
発注者	： 塩尻市をいう。
本業務	： 塩尻市浄化センター包括的維持管理業務委託をいう。
処理場	： 下水道維持管理指針（実務編） - 2014 年版 - （公益社団法人日本下水道協会）における処理場施設をいう。
受注者	： 発注者と本業務の契約を締結し、本業務を遂行する事業者をいう。
再委託	： 受注者が他の企業に本業務の一部を委託することをいう。
公共機関等	： 国、塩尻市以外の地方公共団体、独立行政法人、公団、公社及び日本下水道事業団をいう。
機器及び設備	： 下水を処理するために必要な機器や設備を指し、別紙 1 に示す「下水道施設の改築について」（平成 15 年 6 月 19 日付け国都下事第 77 号国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道事業課長通知）に定める小分類をいう。

1. 基本事項

1.1. 目的

本業務は、発注者が管理する塩尻市浄化センターの維持管理に係る各種業務を一括して複数年にわたって発注する包括的民間委託を導入することにより、受注者の有する技術力の発揮及び創意工夫を促し、浄化センターの機能維持及び維持管理の効率化を図ることを目的とする。

本要求水準書は本業務を適正かつ円滑に実施するため必要な事項を定めるものである。

1.2. 法令等の遵守

受注者は、本業務の実施にあたり、別紙2に示す関係法令等を遵守するとともに、施設の機能を十分に達成できるよう誠実に本業務を履行しなければならない。

1.3. 業務履行上の責務

- (1) 受注者は、本業務が社会的使命を持つことを認識した上で、常に善良なる管理者の責任をもって、本業務を履行しなければならない。
- (2) 受注者は、塩尻市浄化センターの機能が十分発揮できるよう、本要求水準書のほか契約書及び業務提案書、その他関係書類並びに関係法令に基づき、誠実かつ安全に業務を履行し、各施設を適切に運転及び維持管理しなければならない。
- (3) 受注者は、塩尻市浄化センターの構造、性能、系統及びその周辺の状況を熟知し、主体的に各施設を運転及び維持管理しなければならない。
- (4) 受注者は、常に問題意識をもって業務の履行にあたり、自らの持つノウハウを最大限活用して、下水を連続的かつ安定的に処理すること。
- (5) 受注者は、様々な取組みや創意工夫を行って、各施設の予防保全並びに業務の効率化を図るよう努めるものとし、現行のサービス水準の維持と向上に努めること。
- (6) 受注者は、労働安全衛生法等の災害防止関係法令の定めるところにより、常に安全衛生の管理に留意し労働災害の防止に努めると共に、安全衛生上の障害が発生した場合は、直ちに必要な措置を講じ、速やかに発注者に報告すること。
- (7) 受注者は、各施設周辺の地域住民と十分に協調を保ち、業務の円滑な遂行に努めること。
- (8) 受注者は、公共下水道事業の公益性を十分理解し、環境への取組みとして環境の保全及び環境負荷軽減、省エネ及び低コスト化に十分配慮して業務を行うこと。
- (9) 受注者は、本業務に必要なユーティリティ及び備用品等の調達においては、塩尻市の地域経済への貢献を考慮し、極力、地元企業からの調達に努めること。

1.4. 業務実施期間等

- (1) 本業務の実施期間は、令和 9 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日までとする。
- (2) 業務委託契約書の締結日から令和 9 年 3 月 31 日までを、業務を行うための引継を受ける準備期間（以下「業務準備期間」という。）とする。

1.5. 対象施設

本業務の対象施設（以下「本施設」という。）の概要は次に示すとおりとする。

表 1 塩尻市浄化センターの概要

施設名	運転開始	排除方式	処理能力 (m ³ /日最大)	処理方式
塩尻市浄化センター	昭和 60 年	分流式	30,700	汚水：標準活性汚泥法※ ¹ 汚泥：重力濃縮・機械濃縮→脱水

※1 N-BOD の除去を目的として、ステップ流入型の硝化促進運転を実施している。

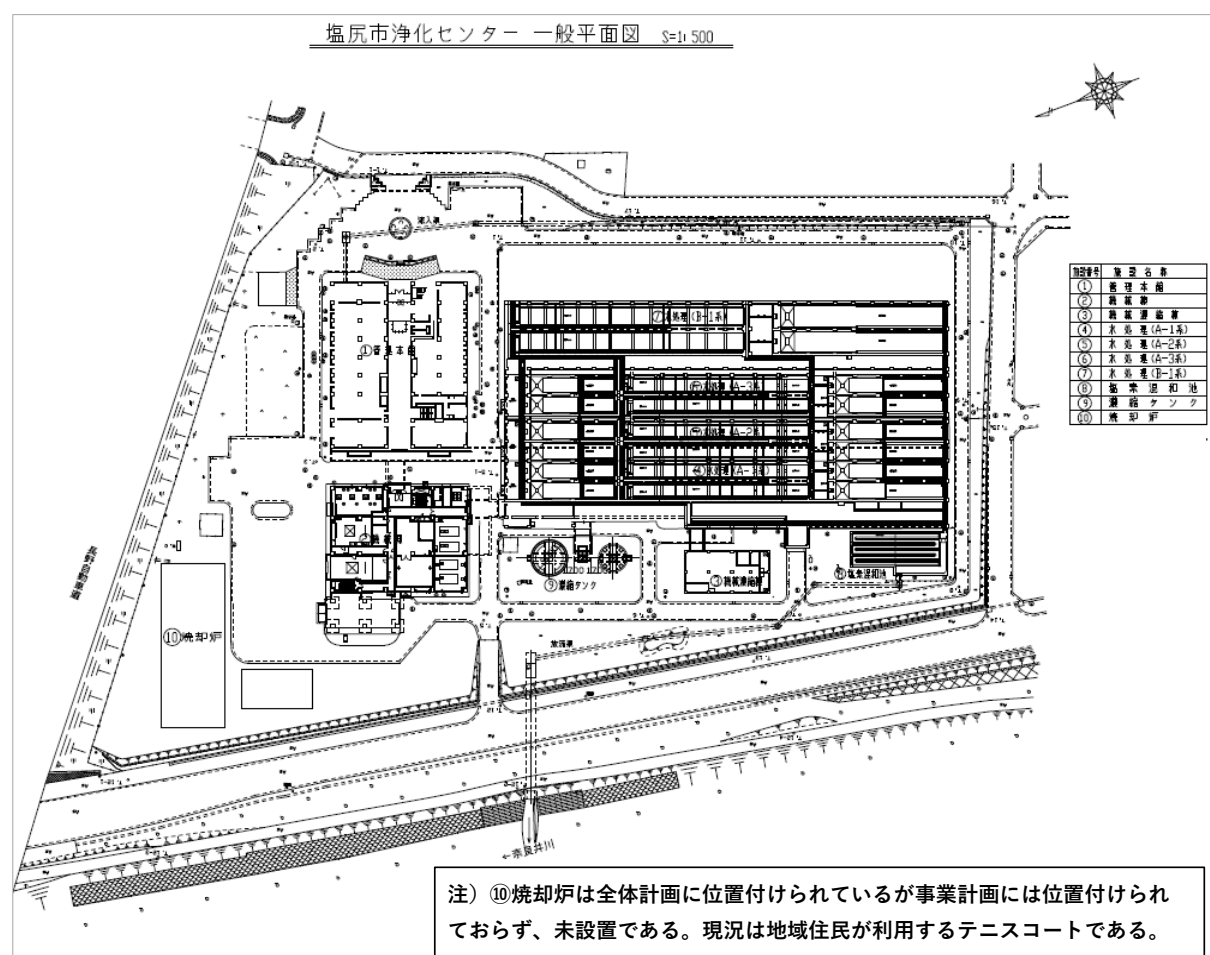


図 1 塩尻市浄化センター一般平面図

1.6. 業務内容

受注者が行う本業務は、本施設の運転管理、保全管理を中心とした維持管理業務であり、次に示す業務である。各業務の詳細は「3. 業務の内容と要求事項」に示す。

(1) 運転管理業務

- ア 運転操作監視業務
- イ 水質管理業務
- ウ 調達管理業務
- エ 文書管理業務
- オ 保全管理業務

(2) 保全管理業務

- ア 法定点検業務
- イ 保守点検業務
- ウ 修繕業務

(3) その他業務

- ア 清掃業務
- イ 環境整備業務
- ウ 環境計測業務
- エ 見学者対応業務
- オ 安全衛生業務
- カ 災害及び緊急対応業務
- キ 付帯業務

なお、上記業務のうち再委託を認めない業務は、次のとおりとする。

(1) 運転管理業務

- ・運転操作監視業務
- ・水質管理業務
- ・調達管理業務
- ・文書管理業務

(2) 保全管理業務

- ・保守点検業務（法定点検及び電気設備計測機器保守点検を除く）

(3) その他業務

- ・災害及び緊急対応業務
- ・付帯業務（セルフモニタリング業務のみ）

1.7. 発注者が別途発注する業務

本業務に関連して発注者が受注者に別途発注する業務は、次のとおりとする。

(1) 電気の調達

(2) 修繕（受注者が行う「3.1.2(3) 修繕業務」に定める小規模な修繕を除く。）

(3) 法令（下水道法、水質汚濁防止法等）に基づく法定試験

- (4) 公害測定
- (5) 汚泥を含む産業廃棄物の収集・運搬・処分に係る契約
- (6) その他、発注者が必要と認める業務

1.8. 業務人員の配置

受注者は、本業務を円滑に遂行するために、合理的かつ適正な人員を配置しなければならない。

1.9. 勤務形態

受注者は、放流水質及び施設機能に係る要求水準を満たし、かつ、緊急時に速やかに対応できる体制を確保することを条件に、人員配置及び勤務体制を自らの提案により定める。ただし、夜は最低1人の業務従事者を配置すること。表2はあくまで参考であり、これに拘束されない。

表 2 【参考】受注者の勤務形態（業務人員配置表）

業種	区分	平日勤務		土日祝祭日及び12/29～1/3 勤務	
		昼(8:30～17:15)	夜(17:15～8:30)	昼(8:30～17:15)	夜(17:15～8:30)
現場代理人 (総括責任者)		1～2人	1人	2人	1人
主任技術者 (副総括責任者)					
水質分析技術者					
技術者					
技能員		4.5～5.5人			
合計		7.5人	1人	2人	1人

1.10. 総括責任者及び副総括責任者の選任

受注者は、本業務の実施にあたり、既存施設等の特質を十分理解し、安定処理が確保できるよう次の要件を満たす総括責任者及び副総括責任者を選任し、配置すること。

(1) 総括責任者（現場代理人）の要件

- ア 下水道法施行令第15条の3に定める資格を有する技術者である者
- イ 下水道法で定める公共下水道又は流域下水道の終末処理場における維持管理実務経験が3年以上あり、かつ、総括責任者又は副総括責任者としての実務経験が合計2年以上ある者
- ウ 業務委託の現場代理人として、業務委託全体を総括する管理能力がある者
- エ 直接的な雇用関係にある専任の者

(2) 副総括責任者（主任技術者）の要件

- ア 下水道法施行令第15条の3に定める資格を有する技術者である者
- イ 下水道法で定める公共下水道又は流域下水道の終末処理場における維持管理実務

- 経験が2年以上ある者
- ウ 総括責任者の補佐又は代行を務められる者
- エ 直接的な雇用関係にある専任の者

1. 11. 総括責任者及び副総括責任者の職務

総括責任者の職務は、次のとおりとする。また、副総括責任者は、総括責任者が不在又は欠けたときにその職務を行うものとする。

- (1) 現場の責任者として、従業員に対する指導、監督及び業務の指示に関すること。
- (2) 施設の効率的かつ経済的な運転に関すること。
- (3) 現場研修の実施等、技能の向上に関すること。
- (4) 労働安全衛生に関すること。
- (5) 緊急時における、各施設及び設備の対応に関すること。

1. 12. 有資格者の配置

受注者は、本業務の履行にあたり必要となる有資格者を、別紙3に示すとおり、業務従事者の中に配置すること。

1. 13. 有資格者による作業

受注者は、本業務のうち法令が定める資格を有する者が行わなければならない業務については、当該資格を有する者において作業を行わせること。

1. 14. 業務従事者の配置及び届出

- (1) 受注者は、以下に示す業務従事者の配置にあたり、氏名及び経歴を記載した書類、健康保険証の写し、指定された有資格者にあつてはその資格、免許証の写しを添えて届出すること。現場代理人（総括責任者）及び主任技術者（副総括責任者）は専任とする。（本業務の現場代理人（総括責任者）及び主任技術者（副総括責任者）は他処理場の業務を兼任することはできない。）主任技術者（副総括責任者）は、本業務におけるウ 電気技術者（主任）からケ 機械技能員までの職務との兼務は可能とする。（例：本業務の主任技術者（副総括責任者）が本業務の機械技術者（主任）を兼務することは可能である。）
- ア 現場代理人（総括責任者）【専任】
 - イ 主任技術者（副総括責任者）【専任】
 - ウ 電気技術者（主任）
 - エ 機械技術者（主任）
 - オ 水処理運転管理技術者（主任）
 - カ 汚泥処理運転管理技術者（主任）

キ 水質分析技術者（主任）

ク 電気技能員

ケ 機械技能員

(2) 前項の業務従事者の変更にあたっては、速やかに届出をすること。

(3) 発注者は、受注者の業務従事者が業務履行上著しく不適格であると判断した場合、その理由を明示し、必要な措置を求めることができる。受注者は、その場合において、速やかに業務に支障がないよう必要な措置をとらなければならない。

1. 15. 事故等の報告

受注者は、本業務の履行中に事故等が発生した場合、直ちに必要な措置を講じるとともに、事故の発生原因、被害状況、経過及び講じた措置等を、口頭及び書面にて逐次発注者に報告しなければならない。

1. 16. 施設の管理保全

(1) 受注者は、盗難・火災等を防止するため、常に注意を払い、施設の管理保全に努めること。

(2) 本施設に火元取扱責任者を置き、火気の適正な取り扱いを行うこと。また消防計画により、発注者とともに自衛消防隊を編成のうえ、本施設において定期的に訓練を行うものとする。

1. 17. 安全の確保

(1) 受注者は、本業務の履行にあたり、労働安全衛生法、同施行令、同規則及びその他関係法令を遵守し、その安全に関する事項を定めるとともに、労働安全衛生管理を徹底して行い、事故の防止に努めなければならない。また、業務従事者に労働安全衛生の教育を施し、労働災害発生の防止に努めなければならない。

(2) 受注者は、業務の履行にあたり、電気、薬品類、酸素欠乏、硫化水素及び可燃性ガス等に対し必要な安全対策を行うとともに、その適切な作業方法の選択及び業務従事者の配置割当を行い、危険防止に努めなければならない。

(3) 受注者は、安全対策に必要な安全管理器具を自らの負担で用意しなければならない。

(4) 受注者は、発注者が別に発注した工事及び点検等と作業場所が隣接又は交錯する場合、常に相互協調して安全管理に支障をきたさない様に努めなければならない。

(5) 受注者は、業務の履行にあたり、安全上の障害が生じた場合、直ちに必要な処置を講じるとともに、速やかに発注者へ報告し、その措置について協議することができる。

1. 18. 教育及び訓練

- (1) 受注者は、業務従事者に対して必要な知識及び技能に関する教育を施し、技能等の向上を図らなければならない。
- (2) 受注者は、業務従事者に対して緊急事態及び事故時等の対応について、指導及び訓練を行わなければならない。

1. 19. 整理整頓等

受注者は、施設建物及びその周辺について常に清掃を心掛け、不要な物品等を整理しなければならない。

1. 20. 塩尻市公共下水道占用許可等

- (1) 受注者が行政財産を使用する場合は、「塩尻市公共下水道占用（変更）申請書」を提出して許可を受けなければならない。
- (2) 使用における許可範囲及び許可条件等は、表 3 及び表 4 に定める。
- (3) 受注者は、本施設の管理棟水質試験室を使用して水質試験を実施する場合においては、あらかじめ分析項目、頻度、備品等の使用計画等を記載した水質試験計画書を提出し、承諾を得なければならない。

表 3 施設等の使用許可

No	塩尻市浄化センター内対象施設等	面積	用途
1	管理棟 1F 作業員控室（畳）脱衣室、浴室	58.0m ²	受注者従業員用
2	管理棟 3F データロガー室、仮眠室、湯沸室等	58.4m ²	受注者従業員用
3	機械棟 1F ロッカー室	23.0m ²	受注者作業員用
4	機械棟 2F 作業員控室	41.0m ²	受注者作業員用
5	機械棟 2F 倉庫	12.5m ²	書類保存
6	機械棟 B1F 倉庫	9.2m ²	物品保管

表 4 占用許可条件

項目	内容
許可期間	令和 9 年 4 月 1 日 ～ 令和 12 年 3 月 31 日
許可条件	(1) 常に善良な管理者の注意を持って使用し、維持保存に要する費用は使用者の負担とする。 (2) 第三者に使用させ、又は担保に供してはならない。 (3) 使用目的以外の目的に使用しないこと。 (4) 使用期間の満了又は使用期間の取消しによって使用を終了したときは、速やかに自己の負担で現状に回復して返還すること。ただし、財産管理者が特に認める場合は、原状回復しないことができる。 (5) 行政財産の使用を許可した場合において、公用若しくは公共用に供するため必要を生じたとき、又は許可の条件に違反する行為が認められるときは、許可を取り消すことができる。 (6) 使用物件について、形質の変改をしてはならない。ただし、あらかじめ書面による承諾を受けたときは、この限りではない。 (7) 使用者がその責に帰する事由により使用物件の全部又は一部を滅失し、又は毀損したときは、その損害を賠償しなければならない。 (8) 使用物件について、財産管理者が随時検査を実施し、資料の提出又は報告を求め、その維持使用に関し指示したときは、その指示に従わなければならない。

1. 21. 危機管理対応

1. 21. 1. 緊急連絡体制の整備

受注者は、豪雨、台風、地震、津波、感染症、その他の天災並びに停電、施設の故障、水質異常、その他施設機能に重大な支障を生じた場合に備えて、緊急連絡体制を整備し、また業務従事者を非常招集できる体制を確立し、必要な応急措置を行える準備をしておかなければならない。

1. 21. 2. 初期対応

受注者は、緊急事態が発生した場合、受注者は、必要な初期対応を行うとともに速やかに発注者に連絡しなければならない。

1. 21. 3. 危機対応マニュアルの整備

受注者は、緊急事態の初期対応の考え方及び危機対応マニュアルの整備について、発注者と受注者は協議の上、詳細な危機管理対応を定めるものとする。

1. 22. 補償

- (1) 契約期間内において受注者の責に帰すべき事由により生じた損害等（債務不履行時の履行保証に要する費用を含む）に対する補償については受注者が行うものとする。

- (2) 受注者の責に帰すべき事由により第三者に損害が生じた場合、受注者は当該第三者に対してその損害を賠償する義務を負うものとする。受注者の責に帰すべき事由により発注者が第三者に対して損害賠償義務を負う場合、発注者は受注者に対して求償権を行使することができるものとする。

1. 23. リスク分担

発注者及び受注者のリスク分担は、別紙 4 のとおりとする。

1. 24. 発注者からの業務引継

- (1) 受注者は、業務準備期間中に自らの責任において、発注者からの業務の引継ぎを受けるものとする。
- (2) 受注者は、引継ぎにおいて必要となる資料及びデータを発注者より受けとるものとする。
- (3) 業務引継に要する費用は、受注者の負担とする。
- (4) 受注者は、発注者に対して、業務事項等の説明及び技術指導を要請することができる。
- (5) 受注者は、業務引継完了後に業務引継確認書を発注者に提出しなければならない。

1. 25. 後任受注者への業務引継

- (1) 受注者は、次期塩尻市浄化センター維持管理業務（仮称）の契約締結日から令和 12 年 3 月 15 日までの期間において、本業務に係る技術指導を含むすべての事項について、発注者及び後任受注者に業務引継を行わなければならない。
- (2) 受注者は、業務の引継ぎに必要な資料及びデータを令和 12 年 1 月 31 日までに発注者に引き渡すこと。なお、業務の引継ぎに必要な資料及びデータを発注者に提出し、承認を得てから引継ぎを行うこと。
- (3) 受注者は、令和 12 年 1 月 31 日までに業務引継書を作成しなければならない。業務引継書は、業務対象施設固有の運転管理手法や保守点検上の留意点等を、後任受注者が把握可能なように、以下の項目の内容を記載するものとする。
- ア 施設及び設備の機能状況及び留意すべき特性等
 - イ 各機器の振動及び異音の状態
 - ウ 常時及び非常時の計装設備調整並びに設定状況
 - エ 対象設備特有の運転操作方法、運転上特別な操作及び運用方法
 - オ 緊急事態発生時における対応方法
 - カ その他留意事項

- (4) 受注者は、前項が記載された業務引継書をもって後任受注者の業務の履行に支障をきたさぬよう引継ぐとともに、技術指導を行うものとする。なお、契約終了後においても、その内容について後任受注者から説明等の申し出があった場合、受注者は誠意をもって対応しなければならない。
- (5) 業務引継は、受注者、発注者及び後任受注者で行い、後任受注者は業務引継完了後、令和 12 年 3 月 31 日までに業務引継確認書を発注者に提出しなければならない。

1. 26. 施設機能確認書

受注者は、別紙 5 に規定する対象施設の有する機能を示す「施設機能確認書」を作成し、発注者に提出する。当該機能確認の結果、所定の機能が確保されないと認められたときは、発注者と協議し、速やかに必要な処置を講じる。

2. 放流水質等の要求水準

2.1. 流入水等の実績及び予定

流入水等の実績及び予定は別紙 6 及び別紙 7 に示すとおりである。

2.2. 流入基準

発注者は、流入水の水量及び水質が、別紙 8 の流入基準を満たすよう、下水道管理者として努めるものとする。

2.3. 放流水質に関する基準

- (1) 本施設における放流水質に関する要求水準は表 5 のとおりとし、水処理を良好な状態に保つよう運転する。
- (2) 法定基準は、関係法令で規制を受ける排水基準である。別紙 9 に示す水質試験（以下「水質試験」という。）の各回測定において達成すべき最低限の基準値とする。
- (3) 契約基準は、法定基準超過を生じさせないために、発注者が定める安全率を考慮した法定基準よりも厳しい契約上の基準値であり、水質試験の各回測定において達成すべき基準値とする。
- (4) 管理目標値は、契約基準よりも良好な処理水質を確保するための目標水準として受注者が定めることができる。管理目標値の要求水準については、契約書第 15 条第 1 項の規定に基づくものとする。
- (5) 放流水質の測定について、その計測において、発注者が立会いを求めることができる。

表 5 放流水質に関する要求水準

水質項目	法定基準 (各回測定値)	契約基準 (各回測定値)	管理目標値
pH	5.8 以上 8.6 以下	6.0 以上 8.0 以下	—
BOD (mg/L)	15 以下	10 以下	—
SS (mg/L)	40 以下	20 以下	—
大腸菌数 (CFU/mL)	800 以下	200 以下	—

2.4. 脱水汚泥含水率に関する基準

- (1) 脱水汚泥含水率に関する要求水準は表 6 のとおりとし、汚泥処理を良好な状態に保つよう運転する。
- (2) 契約基準（月平均値）は、発注者が定める契約上の基準であり、別紙 9 に示す脱水試験の各回測定の前平均において達成すべき基準値とする。
- (3) 管理目標値は、契約基準よりも良好な脱水汚泥含水率を確保するための目標水準として受注者が定めることができる。管理目標値の要求水準については、契約書第 18 条第 1 項の規定に基づくものとする。
- (4) 契約基準は、超過において契約上のペナルティを科すものではないが、受注者は、要求水準を月平均値で達成できない場合は、超過した理由及び是正措置について報告するものとする。
- (5) 令和 3 年度から令和 7 年度までの汚泥濃度（重力濃縮・機械濃縮）及び含水率の年平均、年間脱水ケーキ量の実績を表 7 に示す。

表 6 脱水汚泥含水率に関する要求水準

水質項目	法定基準	契約基準 (月平均値)	管理目標値
脱水汚泥の含水率 (%)	—	70.0 以上 79.0 以下	—

※脱水汚泥含水率の月平均値は、当該月の各回測定値を平均した値とし、小数点第 2 位を四捨五入した値とする。

表 7 汚泥濃度（重力濃縮・機械濃縮）及び含水率の年平均、脱水ケーキ量の実績

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
重力濃縮汚泥濃度 (%)	5.00	4.95	4.50	3.47	4.34
機械濃縮汚泥濃度 (%)	3.71	2.28	2.82	1.99	2.83
含水率 (%)	77.6	75.6	75.0	75.5	75.1
年間脱水ケーキ量 (t)	5,371	5,383	5,374	5,313	5,369

2.5. 要求水準未達時の対応（放流水質）

放流水質が要求水準（契約基準）を満たしていないこと（以下「放流水質の要求水準未達」という。）が判明した場合又は放流水質の要求水準未達のおそれが生じた場合、以下のよう
な手続きをとる。

(1) 第 1 段階：未達の確認、報告

- 受注者は、水質試験により放流水質の要求水準未達が発見した場合又は放流水質の要求水準未達のおそれが生じた場合、直ちに発注者に報告する。
- 受注者は、放流水質法定基準が達成されなかった場合、応急処置をとる。

(2) 第2段階：改善期間、改善計画書の提出

- 流入水が別紙8に示す流入基準を満たしているにもかかわらず、放流水質の要求水準未達が判明した場合、受注者は原因究明を行い、放流水質の要求水準を満たすための改善措置を行う。
- 放流水質の要求水準未達を確認した場合、発注者は、受注者に対して改善計画書の提出を命じることができる。
- 受注者は、発注者より改善計画書の提出を命じられてから24時間以内に、改善期間及び改善方法等を記載した改善計画書を作成し発注者に提出すること。
- 流入水が別紙8に示す流入基準を満たしていないことが確認された場合においても、受注者は、放流水質の要求水準を満たすことができるよう努めるものとし、発注者から指示がある場合はそれに従うものとする。
- 原因究明、改善計画書の作成及び実施にかかる費用は、受注者が負担する。ただし、発注者と受注者の双方に責を帰すことができない事由により放流水質の要求水準を満たすことができない場合、受注者は上記に係る費用を発注者に請求することができる。
- 受注者は、自らの負担で水質試験等により改善措置の効果を確認し、放流水質の要求水準を満たせるようになるまで、改善状況を発注者に報告する。

(3) 第3段階：業務委託費の減額

- 流入水が原因で放流水質の要求水準を満たすことができない場合、及び、発注者と受注者の双方に責を帰すことができない事由により放流水質の要求水準を満たすことができない場合を除き、法定基準に対する未達がある場合は下記のとおり業務委託費を減額する（1円未満切り捨て）。

減額費＝法定基準未達日数÷契約期間(1,096日)×契約金額のうち固定費

※法定基準未達日数とは、発注者が受注者の法定基準未達と判断した日から是正されたことを確認した日までの日数をいう。

なお、発注者と受注者の双方に責を帰すことができない事由は、以下を想定する。

- ア 流入水質が流入基準を満たしていないことを確認した場合
- イ 流入水量が流入基準を上回った場合
- ウ 施設又は水質に重大な影響を及ぼす有毒物質、化学物質等が流入した場合
- エ 発注者が実施した工事、実験等により処理能力が低下した場合
- オ 大規模停電等、電力供給の中止又は制限が長時間発生したことにより処理能力が低下した場合
- カ その他、受注者の責めに帰すことができない外的要因による場合

2.6. 要求水準未達時の対応（脱水汚泥含水率）

受注者は、脱水汚泥含水率が要求水準（契約基準）を満たしていないこと（以下「脱水汚泥含水率の要求水準未達」という。）が判明した場合及び脱水汚泥含水率の要求水準未達のおそれが生じた場合、以下のような手続きをとる。

なお、発注者と受注者の双方に責を帰すことができない事由は、放流水質と同様である。

(1) 第 1 段階：未達の確認、報告

- 受注者は、脱水試験により脱水汚泥含水率の要求水準未達が判明した場合、直ちに発注者に報告する。

(2) 第 2 段階：改善期間、改善計画書の提出

- 脱水汚泥含水率の要求水準未達が判明した場合、受注者は原因究明を行い、脱水汚泥含水率の要求水準を満たすための改善措置を行う。
- 脱水汚泥含水率の要求水準未達を確認した場合、発注者は、受注者に対して改善計画書の提出を命じることができる。
- 受注者は、発注者より改善計画書の提出を命じられてから 24 時間以内に、改善期間及び改善方法等を記載した改善計画書を作成し発注者に提出する。
- 原因究明、改善計画書の作成及び実施にかかる費用は、受注者が負担する。ただし、発注者と受注者の双方に責を帰すことができない事由により脱水汚泥含水率の要求水準を満たすことができない場合、受注者は上記に係る費用を発注者に請求することができる。
- 受注者は、自らの負担で行う試験により、改善措置の効果を確認し、脱水汚泥含水率の要求水準を満たせるようになるまで、改善状況を発注者に報告する。

3. 業務の内容と要求事項

3. 1. 業務内容

3. 1. 1. 運転管理業務

(1) 運転操作監視業務

- 本施設の各種機器の運転及び監視操作及びその他関連業務
- 本施設の日常点検及び巡視

(2) 水質管理業務

- 業務において運転管理上で要求される水質及び汚泥等の検査
- 通日試験（年4回）
- 発注者の行う法定検査その他検査業務への協力
- 試薬管理

(3) 調達管理業務

- 水道、ガスの支払い事務及び使用量等の管理と電気の使用量等の管理
- 薬品類、燃料、その他の備用品等の調達及び使用量等の管理
- 脱水ケーキ等の搬出・処分に係る補助・協力

(4) 文書管理業務

- 本施設の運転管理を行う上で必要となる図書等の保管
- 運転、水質管理、法定点検、保守点検、補修、修繕工事、その他の業務に関するデータの記録
- 各報告書の作成と報告（月報・年報を含む）

(5) 保安全管理業務

- 本施設への第三者の立入り防止等に関する施設の保安全管理（ただし、本施設内のテニスコート利用者を除く）

3. 1. 2. 保全管理業務

(1) 法定点検業務

- 各種法令に基づく機器及び設備等の法定点検・検査等（法定点検以外の月次点検又は簡易点検を含む）

(2) 保守点検業務

- 機械設備、電気及び計装設備、建築付帯設備の保守点検

(3) 修繕業務

- 設備の故障、破損などの機能回復に必要な受注者が自ら行う補修
- 計画的な設備の保全に伴う部品交換などの受注者が自ら行う補修又は小規模な修繕工事

3.1.3. その他業務

(1) 清掃業務

- 本施設建屋内の清掃業務
- 場内排水管路及び汚泥貯留槽の清掃業務
- 飲料水受水槽の保守管理並びに清掃業務
- 本施設放流口の清掃業務

(2) 環境整備業務

- 本施設内の草刈り
- 本施設内の樹木剪定
- 樹木害虫駆除
- ツル状植物対策業務
- 環境整備の記録及び報告書作成

(3) 環境計測業務

- 発注者が実施する公害測定業務の補助・協力

(4) 見学者対応業務

- 発注者が実施する施設見学等の対応補助・協力

(5) 安全衛生業務

- 業務従事者及び来場者への安全衛生管理

(6) 災害及び緊急対応業務

- 災害及び緊急時の一次対応、連絡協議、危機対応マニュアルに基づく対応

(7) 付帯業務

- 場内の除雪作業
- 業務に伴って発生する事業系一般廃棄物の適正な処理
- 発注者が行う活動の協力（日本下水道事業団への協力を含む）
- セルフモニタリング業務

3.2. 要求事項

3.2.1. 運転管理業務

(1) 運転操作監視業務

ア 受注者は、運転操作監視に必要な関係法令、その他の関係書類を熟知し、その定めるところに従って業務を行うこと。

イ 運転操作監視の対象は、別紙 10 に示す設備及び機器である。

ウ 受注者は、設備及び機器の構造、動作特性、性能、機能及び重要性を熟知し、受注者自らの知識及び経験等により運転操作要領並びに運転操作監視業務計画書を作成し、発注者の承諾を得た上で業務を行うこと。なお、運転操作要領及び運転操作監視業務

計画書については、運転管理状況に応じて見直しを行うこと。

- エ 受注者は、機器及び設備の使用目的及び機能等を十分理解し、日常の業務に従事するとともに、適正な運転操作を行うこと。また、緊急事態及び事故発生時等において迅速かつ適切な措置をとること。
- オ 受注者は、機器及び設備の運転操作にあたって、その機能が十分に発揮でき、かつ、過度な劣化が生じないよう適正に操作を行うこと。
- カ 受注者は、機器及び設備が正常に動作するよう、機器及び設備の設定並びに調整を行うこと。
- キ 受注者は、省エネルギーに努めた運転操作を行うこと。また、契約電力を超過しないよう運転操作に配慮すること。
- ク 受注者は、運転操作監視方法について大幅な変更を必要とする場合は、事前に発注者と協議し、承諾を得ること。
- ケ 受注者は、適正な運転を確保し、機器及び設備の異常を早期に発見するため、日常点検及び巡視等により対象施設の運転状況を監視、記録及び報告すること。なお、報告後にデータを修正する必要がある場合は、発注者の承諾を得た後に修正すること。
- コ 受注者は、実施における的確性が説明できるデータを記録、整理及び管理すること。
- サ 受注者は、運転操作等に係る設備周辺の整理、整頓を心がけ、定期的に清掃を実施すること。

(2) 水質管理業務

- ア 受注者は、運転管理上要求される水質・汚泥試験を実施し、その分析結果について水質試験日報若しくは汚泥試験日報に記録し、発注者に報告すること。実施した各種分析データは、その情報を保管し、また必要時に引き出せるようにしておくこと。
- イ 受注者は、水質・汚泥分析業務の履行に必要とする関係法令、関係省庁からの通達、試験方法（下水道試験方法―平成 24（2012）年度版―、JIS K 0102：2019 等）及びその他関係書類等を熟知し、その定めるところにより業務を行うこと。
- ウ 分析項目及び頻度については、監督員の承諾を得るものとする。なお、通日試験は年 4 回実施すること。
- エ 受注者は、計測機器等の維持管理を適正に行い、その測定値の信頼性を確保すること。また、消耗部品の交換等が必要となる場合は、メーカー推奨品を基準とすること。
- オ 受注者は、計測用薬品の取扱いにあたっては、十分に注意して取り扱い、安全を期すること。
- カ 受注者は、薬品の使用量及び在庫について、薬品（毒劇物・危険物）管理報告書に記録すること。また、台帳等による在庫管理及び薬品庫等の施錠により、その厳重な管理を行い、盗難及び紛失等の防止を徹底すること。
- キ 受注者は、常に分析室等の清掃を心掛け、計測用薬品及びガラス器具類の整理整頓に努めること。

(3) 調達管理業務

ア 上水道及びガス等の支払い事務及び使用量等の管理

- (ア) 維持管理上必要となる上水道及びガス（プロパンガス）については、受注者が本施設の契約者（使用者）となった上で、受注者が自ら使用料金を支払い、使用量等の管理（ただし、工事用に引き込む仮設水道及び仮設ガスは除く。）を行うものとする。
- (イ) 維持管理上必要となる電話料金（インターネット使用を含む通信費用）については、発注者が使用する部分を除き、受注者が支払うこととし、毎月の使用料金について情報（Excel データ）を管理すること。
- (ウ) 電気料金の支払いは発注者が行うこととし、受注者は毎月の電気使用量について情報（Excel データ）を管理すること。
- (エ) 上記のほか、受注者が使用する執務室等の光熱水費（電気料金を除く）は、全て受注者の負担とする。

イ 薬品類、燃料、その他の備用品等の調達及び使用量等の管理

- (ア) 受注者は、本業務に必要となる全ての物品等を自らの負担で調達すること。
- (イ) 受注者は、適正な品質及び規格の物品等を調達し、機器及び設備の運転、耐用年数等に影響を与えないようにすること。
- (ウ) 受注者は、物品等の受け渡しを受け払い簿にて管理し、用途を明確にしておくこと。また、常に在庫数量等を把握して適宜適切に調達し、在庫不足、品質低下等により、施設運転等へ支障を与えないようにすること。
- (エ) 受注者は、物品等の調達計画を作成し、発注者に提出すること。また、実績について、その品目、調達・使用日、用途及び数量等を一覧に整理し、発注者に提出すること。
- (オ) 受注者は、緊急事態において調達業務が滞ることがないように支援体制等を整備すること。
- (カ) 薬品類、燃料、その他の備用品の調達及び使用量等の管理に係る費用は、全て受注者の負担とする。ただし、表 8 に示す固定費及び変動費のうち変動費については、流入下水量の増減等の理由により使用量が著しく変動した場合は、その理由を明らかにした上で委託料の額の変更について協議することができるものとする。

表 8 固定費及び変動費の対象項目

項目	固定費	変動費
考え方	使用量が少ないもの又は負担額の変動が少ないもの。	降雨量、流入下水量、流入水質等の変動により使用量の増減が想定されるもの。
具体例	・人件費（従事者人数） ・点検等の外部委託費 ・上水道、ガス、電話の使用料金 ・吸着剤用活性炭（腐植質脱臭剤） ・燃料費（A 重油（通常時使用分）） ・備用品費、環境整備費、その他諸経費	・汚泥脱臭剤、次亜塩素酸ナトリウム、高分子凝集剤等、吸着剤用活性炭を除く薬品費 ・燃料費（A 重油（非常時使用分））

ウ 脱水ケーキ等の搬出・処分に係る補助・協力

- (ア) 脱水ケーキの搬出・処分に係る契約及び支払いは、発注者が行う。
- (イ) 受注者は、脱水ケーキ（産業廃棄物）の運搬・処分に際して、搬出計画（汚泥搬出予約）、搬出計画の変更（追加・キャンセル）、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の整理及び管理を行い、月毎にまとめて発注者に提出すること。

(4) 文書管理業務

- ア 本施設の運転及び維持管理等を行う上で必要となる図書等を保管し、これらの毀損及び滅失がないよう適切に保管すること。また発注者の指示に従い、必要な修正、追録、廃棄を行うこと。
- イ 受注者は、運転、水質管理、法定点検、保守点検、補修、修繕工事、その他の業務に関するデータ等を記録し、保管すること。これらの記録データは常に閲覧可能な状態にあること。また、発注者に提示若しくは提出する各報告書（月報・年報を含む）の作成と報告を行うこと。

(5) 保安管理業務

- ア 受注者は、本施設における第三者の立入り等による事故防止、盗難その他の事態を防止するために、巡回時の門扉や出入口の施錠確認等、施設の保安管理に必要な対応を行うこと。
- イ 本施設内にあるテニスコートについては、吉田地区による管理の下で、テニスコート利用者が立入ることを認めている点に留意すること。

3.2.2. 保全管理業務

(1) 法定点検業務

- ア 別紙 1 1 及び別紙 1 2 に示す機器及び設備等の法定点検結果及び検査等について、各種法令を遵守し、適切に実施すること。
- イ 高圧電気保安点検として停電を伴う年次点検を実施する際には、受注者自らが別途自家発電機（125/150kVA 相当）を調達し、バックアップ電源を確保すること。
- ウ エアコン保守定期点検は、フロン排出抑制法に基づく法定点検（3 年に 1 回の頻度で

実施。契約期間中は令和 11 年度に予定) のほかに、3 か月に 1 回以上の頻度で、受注者自らによる簡易点検(異常音・異常振動、外観の損傷、摩耗及び腐食・その他の劣化、錆、油漏れ、熱交換器の霜の付着の有無などの目視点検)を実施し、必要に応じて部品交換整備等を行うこと。

(2) 保守点検業務

ア 受注者は、事故等を未然に防止するとともに、本施設の設備、装置及び機器等の性能及び機能を確保するために必要となる日常、定期的及び臨時の点検、整備、整理、整頓及び清掃を行うこと。

- ・ 日常点検(巡回点検を含む)

機器及び設備の運転状況等確認し、異常の有無及びその徴候の発見を主目的とする。主に計器による点検、外観目視等の五感により行うものとし、特に異音、振動、臭気、過熱の有無及び計器の指示等に注意すること。

- ・ 定期点検

機器及び設備の損傷、腐食及び摩耗状態の把握を主目的とする。

- ・ 臨時点検

故障等により機器及び設備の異常を発見した場合には、速やかに発注者へ報告し、異常の状況確認のため、臨時点検を実施すること。また、臨時点検の結果及び措置の内容を発注者に口頭及び書面にて報告すること。

- ・ 整備、整理、整頓及び清掃

機器及び設備が常に正常に作動するよう、調整、給油、消耗部品の交換、補充、塗装、清掃(機器、配管、池、槽等の清掃を含む。)等の整備を行うものとする。また、機器周辺及び設備周辺の整理、整頓を心がけ、定期的に清掃を実施すること。

イ 保守点検の内容及び頻度は、業務の履行に必要とする関係法令その他関係書類等を熟知し、その定めるところに従って保守点検にあたること。また、通常時はもちろんのこと、故障若しくは事故時においても迅速かつ適切に処置できるよう心がけること。

ウ 受注者は、機器及び設備の構造、動作特性、性能、機能、重要性並びに目的等を熟知し、受注者自らの知識及び経験等、「下水道施設維持管理積算要領―処理場・ポンプ場施設編―」及び「下水道維持管理指針」に記されている保守点検基準等を参考に、業務履行計画書において、保守点検業務実施計画(日常点検簿、定期点検簿を含む)を作成すること。

エ 保守点検は一定の周期を定め計画的に行い、施設保全の主体をなすことができるようにすること。また、必要に応じて機器の清掃を行うこと。

オ 受注者は、設備機器の性能及び機能の確認について、日常運転状態では点検できない内容について行い、必要に応じて計測器等を用いて性能又は機能を確認するとともに、予防診断により適切な早期対策や故障防止が図れるようにすること。また、異常があるときは速やかに原因の調査や測定を行い、監督員に書面にて通知すること。

カ 有資格者を必要とする点検は、有資格者を配置して行うこと。

キ 設備機器の状態及び点検結果について、保守点検報告書に記録すること。

ク 受注者は、設備台帳を作成し、機器の保全歴、整備及び工事等の情報を保管し、必要時に速やかに引き出せるようにしておくこと。また、設備情報は、常に最新の情報がわかるようにデータを更新すること。

ケ 受注者は、別紙 5 に示す「施設機能確認書」を作成し、発注者に提出すること。

(3) 修繕業務

ア 受注者は、保守点検により発見した不良箇所若しくは故障の発生した破損箇所のうち、現場で補修可能な軽微なものについては補修し、作業終了後に報告すること。

イ 受注者は、計画的に行う設備等の保全に伴う部品交換などの補修又は小規模な修繕工事を行い、その機能の回復を図ること。

ウ 受注者は、突発的に機器及び設備の性能・機能が正常に発揮しないことが明らかになった場合又は何らかの悪影響を及ぼすと考えられた場合は、部品の交換、分解、整備及び調整等の適切な方法（補修又は小規模な修繕工事をいい、以下本項において「修繕」という。）により対応すること。

エ 修繕業務に係る金額の上限は以下のとおりとする。

・1 件当たりの費用の上限は 200 万円未満（消費税及び地方消費税の額を含む。）とする。なお、この上限を超える修繕が必要となった場合は、発注者と受注者が協議する。

・単年度当たりの費用の上限は 550 万円以下（消費税及び地方消費税の額を含む。）とする。

オ 修繕業務の費用は年度ごとに精算を行うものとする。なお、特定の年度において上限額を超えることが見込まれる場合は、事前協議により、実施方法を決定する。

カ 受注者は、修繕に使用する部品等は、機器及び設備の性能が低下しないように、原則として完成図書等によるものを使用すること。

キ 受注者は、修繕を実施する場合、修繕内容及び記録写真、並びに、修繕工事に要する概算費用（見積書）等について 1 件ごと事前に発注者へ提示すること。また、発注者が修繕内容等に変更を求めた場合は、受注者は発注者と協議し、承諾を得たものについて修繕を実施すること。

ク 受注者は、修繕の完了後、1 件ごとに修繕内容等及び記録写真を記載した「修繕業務完了報告書」を発注者に提出すること。

ケ 受注者は、修繕履歴を整理し、発注者に提出すること。

コ 受注者の責に帰する施設及び設備の故障、破損並びに不具合等に対する修繕は、受注者自らの負担により実施すること。

サ 受注者は、修繕内容等の適正を説明するための資料又はデータ等を記録、整理及び管理すること。

3.2.3. その他業務

(1) 清掃業務

ア 本施設建屋内の清掃業務

- (ア) 受注者は、別紙 1 3 に示す本施設建屋内の清掃業務（日常清掃、床面清掃、窓ガラス・アルミサッシ磨き、照明器具清掃）を行うこと。
- (イ) 日常清掃は、毎日実施する。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び 12 月 29 日から 1 月 3 日までの間は実施しない。
- (ウ) 床面清掃は年 2 回とする。
- (エ) 窓ガラス・アルミサッシ磨きは年 2 回とする。
- (オ) 照明器具清掃は年 1 回とする。
- (カ) 業務に使用する資機材等は受注者の負担とし、製品については中等以上の物を使用しなければならない。

イ 場内排水管路及び汚泥貯留槽の清掃業務

- (ア) 本施設内の以下の場内排水管路及び汚泥貯留槽について、対象施設の状況を確認し、別紙 1 4 に規定する清掃頻度を参考として、発注者と受注者との間で清掃方法及び清掃頻度等を調整の上、施設機能を維持するための清掃を行うこと。

・汚泥移送管	内径 150mm	L=85m（土砂深率 50%相当）
・機械濃縮汚泥移送管	内径 100mm	L=130m（土砂深率 50%相当）
・重力濃縮汚泥引抜管	内径 100～200mm	L=30m（土砂深率 50%相当）
・スラムオーバーフロー管	内径 350mm	L=110m（土砂深率 50%相当）
・最初沈殿池引抜管	内径 150～200mm	L=100m（土砂深率 50%相当）
・最初沈殿池排水管	内径 150～200mm	L=50m（土砂深率 30%相当）
・ろ液排水管	内径 250～350mm	L=240m（土砂深率 30%相当）
・水処理棟水路	幅 0.8m×高さ 1.5m	L=26.6m（土砂深率 30%相当）
・汚泥貯留槽 No. 1～No. 4	各 50m ³	
・沈砂池水路	幅 1.5m 2 本	L=21m（土砂深率 10%相当）

- (イ) 対象となる場内排水管路及び汚泥貯留槽の位置は、別紙 1 4 を参照のこと。
- (ウ) この清掃業務で発生する汚泥や土砂は、場内の沈砂池に戻すこと。また、発生汚泥又は発生土砂の投入に際して投入口周辺に残った汚泥や土砂は処理水を利用して流し込むとともに、スクリーンに残ったゴミ等は適切に除去すること。

ウ 飲料水受水槽の保守管理並びに清掃業務

本施設内の飲料水受水槽並びに高架水槽について、年に 1 回の頻度で清掃を行う（塩素消毒を含む）。

- ・受水槽（7.5m³、有効容量表示 6m³）
- ・高架水槽（4.5m³、有効容量表示 3m³）

エ 本施設放流口の清掃業務

本施設放流口の清掃作業（ゴミ拾い）を年に 2 回実施すること。

(2) 環境整備業務

- ア 環境整備業務は、施設を衛生的に維持し、最適な作業環境を確保するために行う。
- イ 本施設敷地構内の草刈り（機械）を年に4回実施すること（草刈りの実施時期は、5月から10月までとする）。
- ウ 本施設敷地内樹木の剪定作業及び剪定木の処分を年に1回実施すること。
- エ 本施設敷地内樹木について、主に玄関前の植え込み及び正門付近の樹木を対象に年に1回害虫駆除を行うこと。
- オ 本施設敷地内の生垣部分を対象に、年に1回ツル状植物の除去作業を行うこと。
- カ 受注者は、環境整備業務の結果について、月間業務完了報告書（環境整備業務月報）に記録する。

(3) 環境計測業務

発注者が別途発注する「塩尻市浄化センター公害測定委託業務」の実施に際し、受注者はこれを補助し、可能な範囲で協力すること。

(4) 見学者対応業務

- ア 市民等から施設見学の依頼があった場合は、下水処理場の解説を通して水の再生や循環のシステムを理解してもらうなど、下水道事業に対する理解を深めてもらうための手伝いを行うこと。
- イ 受注者は、施設見学にあたり、必要器具及び機材の準備、見学ルートの安全性確認を行うとともに、案内にあたっては、見学者数に応じて案内及び安全の確保に要する適切な人員の配置を行うこと。
- ウ 見学者への説明は、原則として発注者が行うが、状況に応じて協力すること。

(5) 安全衛生業務

- ア 受注者は、安全衛生管理及び安全衛生活動を推進すること。また、災害原因である危険を排除することに努め、保護具の着用や作業手順を全員が遵守し、事故の発生を予防すること。
- イ 業務従事者に対して、本施設内の労働安全衛生に関する教育を行い、労働災害が発生しないように努めること。
- ウ 見学者を含む来場者がある場合は、来場者に対する安全確保にも努めること。

(6) 災害及び緊急対応業務

- ア 災害や事故、機器故障の発生等緊急時における一次対応を行い、応急措置を講じ被害を最小限に抑えると共に、危機対応マニュアルに基づき、被害状況の把握、連絡及び報告、原因調査、修繕や支援の依頼等の復旧対応を行うこと。
- イ 定期的に非常時対応訓練を発注者と連携して実施すると共に、災害や事故発生時において速やかに対応できる体制を構築すること。

(7) 付帯業務

ア 場内の除雪作業

(ア)受注者は、積雪による通行、車両の往来、本業務の実施への影響を最小限に抑えるよ

う、積雪状況に応じて場内の除雪作業を行うこと。

(イ)受注者は、汚泥搬出のタイミングや優先除雪ルートを設定し、大雪時の汚泥搬出車両の通行ルートを確保すること。

イ 業務に伴って発生する事業系一般廃棄物の適正な処理

(ア)受注者は、受注者が行う業務で発生した一般廃棄物は受注者自身で処分すること。なお、受注者自ら（再委託を含む）が行う業務により発生した産業廃棄物は、発注者が処分するため、仮置き場において適切に管理すること。

(イ)受注者は、廃棄物の運搬・処分の履歴を整理し、発注者に提出すること。

ウ 発注者が行う活動の協力

(ア)発注者が行う下水道施設の維持管理に関する調査・研究のために本件施設を利用し、各種の調査・実験・実証を行う場合は、受注者はこれに協力すること。

(イ)発注者と日本下水道事業団が実施する定例会議へ適宜参加すること。また、ストックマネジメント計画及び耐震化計画等に関連して調査又は工事を実施するときは、関係者と十分調整を図り適宜協力すること。

(ウ)発注者が行う広報活動等に係る行事に対しては、主体的に取り組み、協力を行うこと。

(エ)塩尻市民及び地元企業の参加、周辺住民への対応、雇用確保、地元企業の育成・活用など、地域活動及び地域経済への貢献に関する方策を検討し、実施すること。

エ セルフモニタリング業務

(ア)受注者は、業務実施状況及び実施結果について、本要求水準書及び業務提案の内容に適合しているか否かについて自ら確認及び管理するためセルフモニタリング計画を作成し、発注者の承認を得た上でそれに基づくセルフモニタリングを実施し、発注者に報告すること。

(イ)発注者は、受注者のセルフモニタリング結果を踏まえ、受注者から提出された書面や会議体での報告を基に、受注者が本業務を確実に履行し、本要求水準書に規定した要求水準及び提案業務内容に適合しているか等、本業務の実施状況を確認する。発注者が必要と判断した場合は、発注者は現地の確認を行う場合がある。

(ウ)発注者は、原則として月 1 回、モニタリング会議を開催する。受注者は、モニタリング会議において、セルフモニタリングの結果について発注者によるモニタリングを受けなければならない。

(エ)発注者によるモニタリングにより、受注者による業務実施状況及び実施結果が要求水準及び業務提案の内容に適合していない場合は、適宜改善措置を講ずること。

4. 提出書類

4.1. 業務履行計画書

受注者は、業務の履行にあたり、別紙 1 5 に示す書類を提出するとともに、各年度 4 月 1 日から 7 日以内に次の事項について記載した当該年度の業務履行計画書を作成して発注者に提出し、確認を受けるものとする。

(1) 業務概要、内容に関すること

下水道施設の重要性に鑑み、その目的を達成するための委託業務における管理思想、業務毎の基本方針及びその概要等について、委託業務に対する姿勢が把握できるように記載する。

(2) 現場組織に関すること

運転管理業務を遂行する上で必要な組織及び体制について、現場組織、業務分担、緊急時体制、その他業務の履行に要する組織・体制をその目的と系統及び分担等が明確に把握できるように記載する。

(3) 業務実施計画に関すること

安全で安定的に流入水を処理するための運転管理計画や設備点検等について、年間を通じて各業務計画が把握できるように記載する。

(4) 業務方法に関すること

施設を安定的に維持運営していくための運転指標や、各設備の運転方法及び要点、設備点検の内容・頻度・要領、水質分析の内容・頻度、設備機器毎の点検内容・頻度・要領、清掃の内容・頻度、物品管理の方法・要領及びその他の必要な事項について具体的に記載する。

(5) 安全衛生管理に関すること

事故や災害等を未然に防止し、安全に委託業務を遂行するための安全衛生管理に係る作業基準や、安全衛生に関する計画及び組織体制について、基準、要領及び計画等を具体的に記載する。

(6) その他必要事項

4.2. 月間業務実施計画書

(1) 受注者は、翌月の業務計画についてあらかじめ発注者と協議し、業務履行計画書に基づき月間業務実施計画書を作成し、計画月の前月 25 日までに提出する。

(2) 月間業務実施計画書を変更する必要がある場合は、その都度協議する。

(3) 電気工作物に係る業務計画は、当該施設の電気技術者（主任）参画のもとに立案する。

4.3. 業務報告書

(1) 受注者は、月間業務完了報告書（月次報告書）を翌月 5 営業日までに提出する。た

だし、最終年度の月次報告書については令和 12 年 3 月 31 日までに提出する。

- (2) 受注者は、年度業務完了報告書（年次報告書）を 1 年目及び 2 年目は翌年 7 営業日まで、3 年目（最終年度）は令和 12 年 3 月 31 日までに提出する。
- (3) 受注者は、業務報告書及び業務の履行にあたり作成した書類等を常に責任をもって管理し、発注者から提出を求められた場合、速やかに提示しなければならない。
- (4) 受注者は、業務報告書及び業務の履行にあたり作成した書類等について、それらを外部に持ち出し、又は第三者へ提供する場合、事前に発注者の承諾を得なければならない。

5. その他事項

5.1. 施設等の利用

- (1) 受注者は、業務の履行にあたり必要と認められる事務室、休憩室、更衣室、浴室等（以下「事務室等」という。）について、塩尻市公共下水道占用申請書を提出した上で、契約期間中は無償で 사용할 ことができる。使用期間中における管理責任者は総括責任者とし、事務室等の整理、整頓を心がけ、定期的に清掃を実施すること。
- (2) 受注者は、施設等の形質を変更してはならない。ただし、あらかじめ書面にて発注者の承諾を得た場合はこの限りではない。
- (3) 受注者は、施設等を使用し、受注者の責任で毀損、汚損等があった場合、自らの負担で弁償しなければならない。
- (4) 受注者は、施設等の使用を終了する場合、自らの負担で発注者が指定する期日までに原形に回復して、発注者に返還しなければならない。
- (5) 業務に直接係る電気代は無償とするが、その使用にあたっては節約に努めなければならない。
- (6) 施設内は禁煙とする。

5.2. 貸与品について

発注者が受注者に対して貸与できる物品（以下「貸与品」という。）は、表 9 のとおり。ただし、貸与にあたっては、次の各号を遵守すること。

- (1) 受注者は、貸与品を善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。
- (2) 受注者が使用する貸与品の日常の維持管理は、受注者が実施する。
- (3) 受注者が貸与品を使用する際に必要となる備消品類は、受注者の負担において受注者が調達する。
- (4) 発注者が貸与した備品等については、台帳を作成し、その保管状況を常に把握できるようにすること。また、受注者の所有する備品類と識別できるように管理すること。
- (5) 棄損及び盗難及び紛失等が生じた場合は受注者の負担において弁償すること。

表 9 貸与品一覧

No	項 目
1	水質試験用器具
2	一般汎用品以外の測定器具、特殊工具等
3	業務遂行上必要な工事完成図書
4	発注者が所有する備品類

5.3. 業務委託費の見直し

(1) 変更条件

- ア 業務委託費内訳書に示される業務委託費の各構成項目については、(2)の定めに従い数量若しくは賃金又は物価に関する変動要素を勘案して見直しを行い、その結果に基づき業務委託費の変更を請求することができるものとする。
- イ 前号に定める場合のほか、予期することのできない特別の事情により、契約期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務委託費が著しく不適当となった場合、発注者又は受注者は業務委託費の変更を請求することができる。

(2) 業務委託費の構成項目の見直し

- ア 上記(1)の変更条件アにおける変動要素の見直しをする場合は、原則として、以下の各号に従い行う。
- イ 業務委託費（固定費及び変動費）の見直しは、人件費については「公共工事設計労務単価（国土交通省）」、それ以外の項目は原則として「国内企業物価指数」を基に行う。
- ウ 賃金又は物価に関する変動要素（表8に規定する固定費及び変動費）の見直しは、固定費及び変動費原単位が1.5%を超えたとき、又は、1.5%を下回ったときに、超過費用に対して、原則として毎年度末に翌年度について行う。なお、原単位の見直しは、契約単価に対して測ることとする。
- エ 流入水量に関する変動要素（表8に規定する変動費）の見直しは、年度毎の薬品使用量が想定使用量を上回ったとき、その差分について行う。見直し時期は、原則として毎年度末とする。

(3) 変更手続

- ア 発注者又は受注者は、上記(1)のア又はイに基づく請求があった場合、業務委託費の変更額及び時期を協議して定める。ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合は発注者が定め、受注者に通知する。
- イ 前号の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。ただし、発注者が前項の請求を行った日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合は、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- ウ 上記(1)の変更条件アに基づき変動要素を見直した場合であって、変動要素の見直し時点から実際の業務委託費が支払われる時期までに、変動要素に大幅な乖離が生じた場合、発注者と受注者は業務委託費の変更について再協議できるものとする。

5.4. 経費の負担

受注者が業務遂行上で負担する経費は、以下のとおりとする。

- (1) 机、椅子、書棚、ロッカー、パソコン、プリンター、コピー機等の事務用品
- (2) 各種用紙、筆記用具、ファイル等の事務用品
- (3) 冷蔵庫、食器棚、ポット、茶器、台所用品等の什器及び備用品
- (4) 各種作業服、各種靴、各種手袋、ヘルメット、安全マスク、保護眼鏡、ガス検知器等の安全保護具・機器
- (5) 作業服等を洗う洗濯機、洗剤
- (6) 特殊工具を除く、設備点検及び補修に係る点検工具、回路計、懐中電灯等の工具・機器
- (7) 環境整備用の器具（雪かき、一輪車等を含む）
- (8) 受注者所有の車両維持に係る費用
- (9) 電話等の通信費
- (10) 受注者が購入した物品等により発生した廃棄物の処分に係る費用
- (11) 場内及び場外においての連絡用 PHS 及び携帯電話

5.5. 業務完了後の措置

- (1) 受注者は、業務完了時において、使用を承諾された貸与品及び施設等について、自らの負担で発注者が指定する期日までに貸与時の原状（ただし、通常の使用及び収益によって生じた損耗並びに経年変化は含まない）に回復して、発注者に返還しなければならない。受注者は、後任受注者が業務を支障なく遂行できるよう、必要な措置を取らなければならない。
- (2) 受注者は、業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務の瑕疵が発見された場合、受注者は直ちに当該業務の修正を行わなければならない。これにより受注者が作業を実施する場合、その作業に係る経費は、原則受注者の負担とする。

5.6. 受注者による効率化方策の提案

- (1) 受注者は、本施設の効率的な管理又はユーティリティの削減等に対しての方策に関し、発注者へ提案をすることができる。
- (2) 発注者は、受注者から前項の提案がなされた場合は、受注者と協議し、必要に応じてその方策を反映するものとする。

5.7. 受注者による設備の設置又は改良の提案

- (1) 受注者は、業務の効率的かつ効果的な遂行を図るため、自らの責任と負担により、設備の設置及び既存設備の改良を発注者に対して提案することができる。

- (2) 発注者は、受注者の提案内容を検討し、承諾又は不承諾の旨を受注者に通知するものとし、承諾された場合は受注者がその改良を行うものとする。
- (3) 受注者は、提案に基づく改良を行った場合は、その概要を発注者に報告するものとする。
- (4) 契約終了時の取り扱いについては、発注者及び受注者双方が協議のうえ、定めるものとする。

5. 8. 公益確保の義務

受注者は、本業務の実施にあたって公益の安全、環境その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

5. 9. 業務従事者の服装等

- (1) 受注者は、業務従事者に受注者の社員であることを明示する統一の作業着を着用させること。また、帽子、ヘルメット、靴その他安全用具についても着用を怠らないこと。
- (2) 受注者は、業務中の態度等についても、地域住民及び外部からの来訪者等から不適切と指摘を受けることが無いようにしなければならない。
- (3) 受注者は、礼節を守り、秩序正しく、言動及び身だしなみに注意するとともに、地域住民及び外部からの来訪者に対して親切、丁寧を心掛けて迅速に行動しなければならない。

5. 10. 雑則

- (1) 本業務要求水準書に疑義等が生じた場合は、発注者及び受注者が協議のうえ、定めるものとする。
- (2) 受注者は、本要求水準書に明記されていない事項であっても、当然必要な業務等は良識ある判断に基づいて行う。

別紙 1 機器及び設備

1.土木建築・付帯設備

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	軀 体	仕 様	鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
			金属造
	仕 上	内 装	床
			壁
			天井
		外装(壁)	
	防 水	屋根防水	
		水槽防水	
	建 具	サッシ	
		ドア	
		シャッター	
		オーバースライド パーテーション	
	金 属 物	笠木	
		手摺	
		EXP, 金物	
		梯子	
		タラップ	
		ルーフドレン	
		階段	
		鉄蓋(車道部)	
		鉄蓋(その他)	
ポン プ 場 施 設	除 砂 施 設	軀 体	仕 様
			鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
	揚 水 施 設	軀 体	仕 様
			鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
	共 通 施 設	付 帯 設 備	内部防食
			手摺
			グレーチング
			簡易覆蓋
	雨水調整池・ 滯水池	軀 体	鉄筋コンクリート
水 処 理 施 設	沈 殿 施 設	軀 体	仕 様
			鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
	反 応 タ ン ク 施 設	軀 体	仕 様
			鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
	消 毒 施 設	軀 体	仕 様
			鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
	場 内 管 き ょ 備 設	軀 体	仕 様
			鉄 筋コンクリートまたは 鉄筋鉄骨コンクリート造
	共 通 施 設	付 帯 設 備	内部防食
			手摺
汚 泥 処 理 施 設	汚泥濃縮タンク	軀 体	
	汚泥消化タンク	軀 体	
	汚泥貯留タンク	軀 体	
	汚泥洗浄タンク	軀 体	
	共 通 施 設	付 帯 設 備	内部防食
			手摺
場 内 整 備	場 内 道 路	舗 装	アスファルト
			鉄筋コンクリート
			コンクリート製品
		路 盤	
	場 内 施 設	門・ 囲障	鉄筋コンクリート
			石
			金属
		倉庫	鉄筋コンクリート
	材 料 置 場		金属
大分類	中分類	小分類	年数 (注)
場 内 整 備	場 内 施 設	擁壁、堤防	50
		排水施設	50
種 門 施 設	軀 体	外 灯	25
		鉄筋コンクリート	50
管 路 施 設	管 き ょ (マンホール間)	鉄筋コンクリート	
		遠心力鉄筋コンクリート	
		陶	
		硬質塩化ビニル	
		FRPM	
		铸铁	
		ダグタイル铸铁	
		鋼	
	共 通	コンクリート	
		レジンコンクリート	
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	管 路 施 設	樹	コンクリート
			硬質塩化ビニル
	取 付 管	硬質塩化ビニル	
		陶	
	マ ン ホ ー ル	遠心力鉄筋コンクリート	
		本体(コンクリート製)	
		本体(硬質塩化ビニル製)	
		本体(レジンコンクリート製)	
	共 通	鉄蓋(車道部)	15
		鉄蓋(その他)	30
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	給 排 水 ・ ガ ス 設 備	内部防食	10
		揚水ポンプ	
		電気温水器	
		給湯ボイラ	
		衛生器具	
		ガス設備	
		ガス給湯器	
		床排水ポンプ	
	空 調 ・ 換 気 設 備	給水管・水栓・排水管・ガス管	
		受水槽・高架水槽	40[15]
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	空 調 ・ 換 気 設 備	温水ボイラ	
		温風暖房器	
		ダクト	
		チラーユニット	
		冷凍機	
		ファンコイル	
		熱交換器	
		オイルポンプ	
	電 気 設 備	燃料タンク	
		膨張タンク	
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	電 気 設 備	エアコン(含パッケージエアコン)	
		冷却・循環ポンプ	
		クーリングタワー	
		ファン	
		エアカーテン	
	消 火 災 害 防 止 設 備	電灯分電盤	
		照明器具	
	昇 降 機 可 動 間 仕 切 り	アンブ	
		スビーカ	
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	消 火 災 害 防 止 設 備	交換機	
		電話器類	
		避雷針	
		接地端子類	
		動力制御盤	
		配線・配管類・配管器具	
	昇 降 機 可 動 間 仕 切 り	受信機	
		感知器	
管 理 棟 (処理場内の 建物及び場 外のポンプ 場等は、す べて管理棟 に準ずる。)	消 火 災 害 防 止 設 備	スプリンクラ	
		防犯受信機	
		進入検知機	
		特殊消火装置	
		防火扉	18
		配線・配管類・配管器具	15
	昇 降 機 可 動 間 仕 切 り	エレベータ	17
		アコーデオンカーテン	
	昇 降 機 可 動 間 仕 切 り	スライディングドア	15

注)[]内は金属製及び合成樹脂製

注)()の数値は、処理施設上屋の場合

2.機械設備(1)

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
沈砂池設備	スクリーン かす設備	スクリーン	15
		自動除塵機	
		破砕機	
		ベルトコンベヤ	
		フライトコンベヤ	
		スクリュコンベヤ	
		スキップホイス	
		貯留装置	
		スクリーンかす洗浄機	
		スクリーンかす脱水機	
	汚沈砂設備	沈砂かき揚げ機	15
		沈砂洗浄機	
		スクリュコンベヤ	
		流水トラフ	
		トラフコンベヤ	
		フライトコンベヤ	
		ベルトコンベヤ	
		スキップホイス	
		揚砂ポンプ	
		噴射式揚砂機	
	雨沈砂設備	沈砂分離機	20
		貯留装置	
		沈砂かき揚げ機	
		沈砂洗浄機	
		スクリュコンベヤ	
		流水トラフ	
		トラフコンベヤ	
		フライトコンベヤ	
		ベルトコンベヤ	
		スキップホイス	
ポンプ設備	汚ポンプ設備	ポンプ本体 (※グライNDERポンプを含む)	15
		電動機	
		減速機	
		抵抗器・制御器	
		吐出弁	
		逆止弁	
		真空ポンプ	
		貯留タンク	
		真空弁	
		水中攪拌機	10
	雨ポンプ設備	ポンプ本体	20
		電動機	
		減速機	
		抵抗器・制御器	
		吐出弁	
		逆止弁	
		ディーゼル機関	
		ガスタービン	
		空気圧縮機	
		燃料ポンプ	
雨水滯水池・調整池	雨水滯水池・調整池設備	燃料タンク	15
		真空ポンプ	
		消音器	
		冷却器	
		排水ポンプ車(車両本体)	7
		排水ポンプ車(車載設備)	10
		ポンプ本体	20
		電動機	
		吐出弁	
		逆止弁	
汚水調整池	汚水調整池設備	汚泥かき寄せ機	15
		ポンプ本体	
		電動機	
		吐出弁	
水処理設備	最初沈殿池設備	逆止弁	15
		汚泥かき寄せ機	
		スカム除去装置	
		スカム分離機	
水処理設備	反応タンク設備	スカム移送ポンプ	20
		汚泥ポンプ	
		送風機本体	
		電動機	
水処理設備	反応タンク設備	抵抗器・制御器等	15
		吐出弁	
		逆止弁	
		潤滑油装置	

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
水処理設備	反応タンク設備	冷却水ポンプ	15
		冷却塔	
		乾式フィルタ	
		湿式フィルタ	
		機械式エアレーション装置	
		水中攪拌機	
		膜ユニット	
		回転円板	
		散水機	
		汚泥ポンプ	
	最終沈殿池設備	上澄水排出装置	10
		酸素発生装置	
		散気装置	
		膜カートリッジ	
		汚泥かき寄せ機	15
		スカム除去装置	
		スカム分離機	
		スカム移送ポンプ	
		返送汚泥ポンプ	
		余剰汚泥ポンプ	
	消毒設備	テレスコープ弁	10
		薬品貯留タンク	
		薬品注入機	
		塩素ガス中和装置	
		紫外線滅菌装置	
		オゾン発生装置	
		排オゾン処理装置	
		反応タンク(鋼板製)	
	用水設備	マイクロストレーナ	20
		自動洗浄ストレーナ	15
		ろ過機	
		自動給水装置	
	放流ポンプ設備	ポンプ	15
		ポンプ本体	
		電動機	
		減速機	
高度処理設備 (水処理設備に準じる)	反応タンク設備	抵抗器・制御器	15
		吐出弁	
		逆止弁	
		吐出弁	
	凝集沈殿設備	吐出弁	15
		逆止弁	
		吐出弁	
		逆止弁	
	急速ろ過設備	吐出弁	15
		逆止弁	
		吐出弁	
		逆止弁	
汚泥処理設備	汚泥輸送・前処理設備	活性炭吸着塔	15
		ポンプ	
		再生炉	
		汚泥ポンプ	15
		自動除塵機	
		破砕機	
		スクリュコンベヤ	
		貯留装置	
		スクリーンかす洗浄機	
		スクリーンかす脱水機	
	汚泥濃縮設備	汚泥攪拌機	10
		洗浄水ポンプ	
		洗浄水タンク(鋼板製)	35
		計測ビット(鋼板製)	35
		汚泥等受入タンク(鉄筋コンクリート又は鉄骨鉄筋コンクリート造)	50
		汚泥等受入タンク(鋼板製)	35
		汚泥計量分配槽(鋼板製)	35
		汚泥かき寄せ機	15
		汚泥ポンプ	
		浮上濃縮タンク(鋼板製)	
		汚泥かきとり機	
	汚泥消化タンク設備	加圧タンク	10
		空気圧縮機	
		加圧ポンプ	
		遠心濃縮機	
		センタードーム	
		ガス攪拌装置	
		機械攪拌機	
		汚泥ポンプ	
		脱硫装置	
		余剰ガス燃焼装置	

2.機械設備(2)

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
汚泥処理設備	汚泥消化タンク設備	燃料タンク	15
		燃料ポンプ	15
		ガスホルダ	8
		蒸気ボイラ	
		温水ボイラ	
	汚泥洗浄タンク設備	熱交換器	15
		汚泥かき寄せ機	
		洗浄ポンプ	
	汚泥貯留設備	汚泥ポンプ	10
		水中攪拌機	
		機械式攪拌機	15
	調質設備	空気攪拌装置	
		汚泥ポンプ	
		消石灰注入装置	15
		無機凝集剤注入装置	
		有機凝集剤注入装置	
	熱処理設備	凝集混和タンク	
		造粒調質装置	
		蒸気ボイラ	8
		熱交換機	
		反応器	
	汚泥脱水設備	汚泥ポンプ	15
		破碎機	
		熱濃かき寄せ機	
		加圧タンク	
		汚泥脱水機	
	汚泥乾燥機	汚泥供給ポンプ	15
		真空ポンプ	
		空気圧縮機	
		フライトコンベヤ	
		ベルトコンベヤ	
		脱水汚泥移送ポンプ	
		貯留装置	
		移動脱水車(脱水乾燥車を含む:車両本体)	7
		移動脱水車(脱水乾燥車を含む:車載機器)	10
		汚泥乾燥機	8
	汚泥乾燥機	蒸気ボイラ	
		温水ボイラ	
		熱風発生炉	
		スクラバ	
	汚泥焼却・溶融設備	熱交換器	10
		サイクロン	
		バグフィルタ	
		排煙処理搭	
		脱水汚泥貯留装置	10
	汚泥焼却・溶融設備	脱水汚泥移送ポンプ	
		焼却炉	
		溶融炉	
		送風機	
		燃料供給装置	
		補助燃焼装置	
		熱交換器	
		廃熱ボイラー	
		脱硝装置	
		排煙処理搭	
		乾式電気集塵機	
		湿式電気集塵機	
		バグフィルタ	
		サイクロン	
		灰搬出機	
		バケットコンベヤ	
		フライトコンベヤ	
		スクリュコンベヤ	
		灰ホツバ	
		スラグ生成装置	
		煙道	
		空気圧縮機	
	建設資材利用設備	貯留装置	10
		プレス機	
		焼成機	
		梱包装置	

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
汚泥処理設備	コンポスト設備	切板機	10
		送風機	
		乾燥機	
		発酵槽(銅板製)	
		振動機	
		袋詰機	
		定量供給機	
		コンベヤ	
		貯留装置	

※次表は全ての中分類に該当する設備、機器(装置)を示す。

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	15[25]
		流出ゲート	
		バイパスゲート	
		連絡ゲート	
		可動堰	
	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	20
	配管類	送気	15[30]
		給水	
		送泥	
		排水	
		仕切弁	
	脱臭設備	電動弁	10
		空気作動弁	
		薬液酸化装置	
		オゾン酸化装置	
		活性炭吸着装置	
	ポンプ類	直接燃焼装置	10
		酸又はアルカリ洗浄装置	
		生物脱臭装置	
		土壤脱臭装置	
		ファン	
	煙突	ダクト	10
		床排水ポンプ	
		焼却・溶融炉用	
		ボイラ用	
		焼成用	
	重量計	エンジン用	35<15>
		トラックスケール	
			10

注)[]内は鑄鉄製 < >内は金属製

3.電気設備耐用年数

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
電気計装設備	特高受変電設備	断路器	20
		遮断器	
		変流器	
		避雷器	
		変圧器	
		接地開閉器	
		計器用変圧器	
		保護継電器盤	
		断路器盤	
		遮断器盤	
		コンデンサ盤	
	受変電設備	断路器盤	20
		遮断器盤	
		変圧器盤	
		コンデンサ盤	
		変流器盤	
		計器用変圧器盤	
		低圧主幹盤	
		柱上開閉器	15
	自家発電設備	高調波抑制装置	10
		発電機	15
		原動機	
		発電機盤	
		同期盤	
		自動始動盤	
		補機盤	
		タミ切換盤	
		冷却水ポンプ	
		冷却塔	
		給気ファン	
		排気ファン	
		タミロード	
	制御電源及び計装用電源設備	消音器	15
		空気圧縮機	
		燃料ポンプ	
		燃料タンク	
		蓄電池盤	
		充電器盤	
		インバータ盤	
	負荷設備	鉛蓄電池(長寿命型)	15
		鉛蓄電池	7
		汎用ミニUPS	15
		高圧コンベクションスタータ	
		コントロールセンタ	
		動力制御盤	
		回転数制御装置	10

大分類	中分類	小分類	年数 (注)
電気計装設備	計測設備 (運転制御に必要な機器)	流量計	10
		レベル計	
		質量計	
		温度計	
		pH計	
		ORP計	
		DO計	
		濁度計	
		濃度計	
		MLSS計	
		SV計	
		界面計	
		水分計	
		塩素濃度計	
		COD水質分析機器	
	監視制御設備	全窒素水質分析機器	15
		排ガス分析計	
		雨量計	
		雨量レーダー	
	ケーブル・配管類	プロセスコントローラ	10
		シーケンスコントローラ	15
		現場盤	
		補助リレー盤	
		計装計器盤	
		監視盤	10
		操作盤	
		CRT操作卓	
		監視コントローラ	7
		データロギングコントローラ	
		テレメータ・テレコントロール装置	
		ITV装置	15
		通信装置	
		パソコン応用装置	15
		動力線	
		制御線	
		計装線	
		ラック	
		ダクト	
		電線管	
		通信線(光ケーブル)	

別紙２ 関係法令等

1. 下水道法（昭和３３年法律第７９号）
2. 環境基本法（平成５年法律第９１号）
3. 水質汚濁防止法（昭和４５年法律第１３８号）
4. 労働基準法（昭和２２年法律第４９号）
5. 労働安全衛生法（昭和４７年法律第５７号）
6. 職業安定法（昭和２２年法律第１４１号）
7. 労働者災害補償保険法（昭和２２年法律第５０号）
8. 地方自治法（昭和２２年法律第６７号）
9. 下請代金支払遅延等防止法（昭和３１年法律第１２０号）
10. 中小企業退職金共済法（昭和３４年法律第１６０号）
11. 河川法（昭和３９年法律第１６７号）
12. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和４５年法律第１３７号）
13. 大気汚染防止法（昭和４３年法律第９７号）
14. 騒音規制法（昭和４３年法律第９８号）
15. 振動規制法（昭和５１年法律第６４号）
16. 悪臭防止法（昭和４６年法律第９１号）
17. 土壌汚染対策法（平成１４年法律第５３号）
18. 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（平成１１年法律第８６号）
19. 建築基準法（昭和２５年法律第２０１号）
20. 電気事業法（昭和３９年法律第１７０号）
21. 電気工事士法（昭和３５年法律第１３９号）
22. 電気通信事業法（昭和５９年法律第８６号）
23. 高圧ガス保安法（昭和２６年法律第２０４号）
24. ガス事業法（昭和２９年法律第５１号）
25. 水道法（昭和３２年法律第７７号）
26. 消防法（昭和２３年法律第８６号）
27. 地球温暖化対策の推進に関する法律（平成１０年法律第１１７号）
28. エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）（昭和５０年法律第４９号）
29. 新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成２４年法律第３１号）
30. 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成１０年法律第１１４号）
31. 道路交通法（昭和３５年法律第１０５号）
32. 計量法（平成４年法律第５１号）
33. 毒物及び劇物取締法（昭和２５年法律第３０３号）
34. ダイオキシン類対策特別措置法（平成１１年法律第１６５号）
35. 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成１２年法律第１０４号）

36. 個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）
37. 公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年法律第18号）
38. クレーン等安全規則（昭和47年労働省令第34号）
39. 酸素欠乏症等防止規則（昭和47年労働省令第42号）
40. 電気設備に関する技術基準を定める省令（平成9年通商産業省令第52号）
41. 長野県良好な生活環境の保全に関する条例（昭和48年3月30日条例第11号）
42. 塩尻市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年12月23日条例第29号）
43. 塩尻市環境基本条例（平成9年12月25日条例第41号）
44. 塩尻市公共下水道条例（平成15年12月26日条例第38号）
45. 塩尻市財務規則（昭和55年3月31日規則第9号）
46. 塩尻市公営企業会計規程（昭和43年4月1日水道事業管理規程第3号）
47. 塩尻市情報セキュリティ基本方針
48. その他関係法令、条例及び規程等

別紙 3 有資格者の配置

受注者は、本業務の履行に必要な次の各号に定める有資格者の配置を必須とすること。

- 1 下水道技術者（下水道法施行令第 15 条の 3 に定める資格を有する技術者）
- 2 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者
- 3 玉掛け技能講習修了者

別紙 4 リスク分担

1 共通

リスク項目		リスク分担		リスク分担の具体的内容	備考
		発注者	受注者		
入札・契約 リスク	応募手続リスク		○	応募に係る費用(提案書作成の人的費、直接経費など)は受注者が負担する。	公募型プロポーザル方式を採用する場合を対象。
	契約リスク		○	契約遅延の原因が受注者側にある場合は、契約の遅延により発注者に発生した追加費用を受注者が負担する。それ以外の場合は、それぞれに発生した追加費用をそれぞれが負担する。	
	法令変更リスク		○	当該事業に係る法令変更、新規立法に対応するための追加費用は発注者が負担する。同様に事業が中止となった場合には発生する追加費用を発注者が負担する。	
制度関連 リスク			○	当該法令変更、新規立法に対応するための追加費用は民間が負担する。同様に事業が中止になった場合には発生する追加費用を民間側が負担する。	経過措置、激変緩和措置、不遡及措置が取られることが一般的であり、事業に与える影響は小さいと想定される。
			○	当該事業に係る税制変更により発生する追加費用は発注者が負担する。同様に事業が中止となった場合には発生する追加費用を発注者が負担する。	
	税制変更リスク		○	税制変更により発生する追加費用は、受注者が負担する。	
社会リスク				発注者が訴訟費用を負担するとともに、これにより事業が遅延して受注者側に発生した追加費用を発注者が支払う。	
	住民対応リスク		○	発注者が訴訟費用を負担するとともに、これにより事業が遅延して発注者に発生した追加費用を受注者が支払う。	
	環境保全リスク		○	受注者が行う業務に起因する環境問題に伴う費用は受注者が負担する。	

リスク項目			リスク分担		リスク分担の具体的内容	備考
		発注者	受注者			
経済リスク	資金調達リスク		○		資金調達コストの上昇や資金調達方法の変更に伴う追加費用等は受注者が負担する。	
	物価変動リスク		○		各種業務の物価変動を見込んだ金額を提案してもらい、世情を踏まえた上で物価スライド条項の範囲内で変更を認める。	
	金利変動リスク		○		各種業務の金利変動を見込んだ金額を提案してもらい、変更を認めない。	
第三者賠償リスク			○		契約日より前に起因する施設の瑕疵によるリスクについては発注者が負担する	
			○		受注者の行う業務に起因する事故等により第三者に及ぼした損害は受注者が負担し、それ以外は発注者が負担する。	
事業の中止や 債務不履行等のリスク			○		実施契約にない発注者の要因(事由)によるものは発注者が負担する。	
				○	事業の中断・放棄等、また、受注者のサービス水準の著しい低下、要求水準等の未達の場合は受注者が負担する。	
			○		発注者による債務不履行は発注者が負担する。	直接業務に係る予算等の議決が得られず、当初業務の変更、受注者への支払いが行えない場合は、基本発注者が負担する。
業務終了手続きリスク				○	業務の業務移行期間に要する費用は、受注者が負担する。	
不可抗力リスク					不可抗力による施設損害に関する修復費用は発注者が負担する。	不可抗力は、官民ともにコントロールすることが困難であり、発注者側が負担する。
			○		不可抗力による事業の変更、中止に伴い、受注者に発生した追加費用は発注者が負担する。	

共通

2 維持管理

リスク項目		リスク分担		リスク分担の具体的内容	備考
業務内容変更のリスク	リスク項目	発注者	受注者		
		○		発注者の責(帰責事由)による業務内容等の変更によるリスクは発注者が負担する。	
維持管理 運転・維持管理に係るリスク	維持管理・修繕費用増大リスク		○	維持管理費用や少額修繕費用の増大部分は受注者が負担とする。	
		○		維持管理費用や少額修繕費用の増大部分は発注者が負担とする。	
		○		水量変動に伴う変動費の増減については発注者が負担する。	
		○	○	想定していない流入下水の水質やこれに伴う汚泥含水率の変動による経費の増加については発注者が負担し、それ以外は受注者が負担する。	
	突発的な修繕業務に係る費用が増加した場合	○		突発的な修繕業務に係る費用の増大部分は発注者が負担とする。	
	施設損傷リスク	○	○	受注者の責めにより施設が損傷した場合は受注者が負担し、それ以外の場合は協議により決定する。	

別紙５ 施設機能確認書

施設機能の確認については、以下のとおりとする。

1 業務着手前の機能確認

- (1) 受注者は、令和９年２月２８日までに、対象施設の現在有する機能を示す「施設機能確認書（業務着手前）」を作成し、発注者に提出すること。「施設機能確認書（業務着手前）」の対象とする設備及び同書の取り纏め方法等については、発注者と協議するものとする。
- (2) 発注者及び受注者は、双方立会いのもと、業務開始日の前日までに「施設機能確認書（業務着手前）」により機能確認を行う。
- (3) 受注者は、前項の機能を確認の後、その確認結果を「施設機能確認書（業務着手前）」に記載し、確認終了日を含む１４日以内に発注者に提出し、承諾を受けなければならない。

2 業務実施期間中における機能確認

- (1) 発注者及び受注者は、必要があると認めるときは業務実施期間中の随時、相手方に対し施設の全部又は一部の機能確認を行うことを求めることができる。この場合において、発注者及び受注者は、双方立会いのもと、速やかに機能確認を行う。
- (2) 受注者は、前項の確認結果を「施設機能確認書（業務実施期間中）」に記載し、確認終了日を含む１４日以内に発注者に提出し、承諾を受けなければならない。
- (3) 当該機能確認の結果、所定の機能が確保されないと認められたときは、双方協議し、速やかに必要な処置を講じる。なお、その原因が受注者による場合については、受注者は自らの負担で対応しなければならない。

3 契約終了時の機能確認

- (1) 発注者及び受注者は、双方立ち会いのもと、令和１２年２月１５日から２月２８日までに確認書により機能確認を行う場合がある。
- (2) 発注者及び受注者は、契約解除により本契約が終了したときは、契約終了日を含む１４日以内に、双方立会いのもとで確認書により機能確認を行う場合がある。
- (3) 受注者は、(1)又は(2)の確認結果を「施設機能確認書（契約終了時）」に記載し、確認終了日を含む１４日以内に発注者に提出し、承諾を受けなければならない。
- (4) 受注者は、当該機能確認の結果、所定の機能が受注者の責めに帰すべき理由により確保されないときは、自らの負担で発注者に損害賠償しなければならない。

別紙 6 流入水量の実績

令和 3 年度から令和 7 年度の本施設の晴天時の流入実績を表 10 に示す。また、令和 8 年度に農業集落排水東山処理区を本施設のある公共下水道へ接続することから、この流入実績も示す。

表 10 過年度流入水量整理表

年度	塩尻市浄化センター(晴天日) ※1		
	日最大流入水量(m ³ /日)※2	日平均流入水量(m ³ /日)	年間換算流入水量(m ³ /年)※3
R3	35,967	20,571	7,508,415
R4	24,370	18,662	6,811,630
R5	27,605	19,977	7,311,582
R6	31,781	21,897	7,992,405
R7	24,252	19,134	6,983,910
平均	28,795	20,048	7,321,588

年度	東山浄化センター(晴天日)		
	日最大流入水量(m ³ /日)	日平均流入水量(m ³ /日)	年間換算流入水量(m ³ /年)※3
R3	73	53	19,467
R4	91	50	18,320
R5	117	51	18,681
R6	144	54	19,705
R7	74	50	18,347
平均	100	52	18,904

※1：本施設の流入水量は返流水、場内利用水（井戸水）等を含むため、放流水量を流入水量とみなす。

※2：本施設晴天日日最大放流水量の実績

◆R3：35,967m³/日（R3.8.26）

◆R4：24,370m³/日（R4.9.25）

◆R5：27,605m³/日（R5.6.18）

◆R6：31,781m³/日（R6.4.11）

◆R7：24,252m³/日（R7.7.13）

※3：年間換算流入水量

◆R5 年度＝日平均流入水量×366 日

◆R5 年度以外＝日平均流入水量×365 日

◆過年度平均値＝日平均流入水量の過年度平均値×365 日

別紙 7 流入水量の予定

履行期間における想定流入水量は、令和 3 年度から令和 7 年度の本施設流入実績に、今後の編入スケジュール（東山浄化センター：令和 8 年度）を考慮した農業集落排水施設の流入実績を加味して設定する。

表 11 流入水量の水準

項目	塩尻市浄化センター(m ³ /年)※1 ①	東山浄化センター(m ³ /年)※1 ②	合計(m ³ /年)※1 ③=①+②	日平均 想定流入水量 (m ³ /年)※1 ④=③/365	水準	
					年間 (m ³ /年) ③の端数処理	日平均 (m ³ /年) ④の端数処理
令和 9 年度 想定流入水量	7,321,588	18,904	7,340,492	20,111	7,341,000	20,200
令和 10 年度 想定流入水量	7,321,588	18,904	7,340,492	20,111	7,341,000	20,200
令和 11 年度 想定流入水量	7,321,588	18,904	7,340,492	20,111	7,341,000	20,200

※1：令和 9 年度～13 年度における本施設、東山浄化センターの想定流入水量＝令和 3 年度～令和 7 年度における日平均流入水量の平均値×365 日

別紙 8 流入基準

水量に関する流入基準は表 12、水質に関する流入基準は表 13 のとおりとする。

表 12 水量に関する流入基準

水 量 ^{※1}
日最大処理水量 ^{※2} が 30,700 m ³ /日かつ流入水量が 1,500 m ³ /時間

※1 ここに示す水量は流入流量計の計測値とする。

※2 現有能力とする。

表 13 水質に関する流入基準

水質項目	水準
pH	6.9 以上 8.0 以下 ^{※1}
BOD (mg/L)	138 以上 307 以下 ^{※2}
SS (mg/L)	166 以上 250 以下 ^{※2}

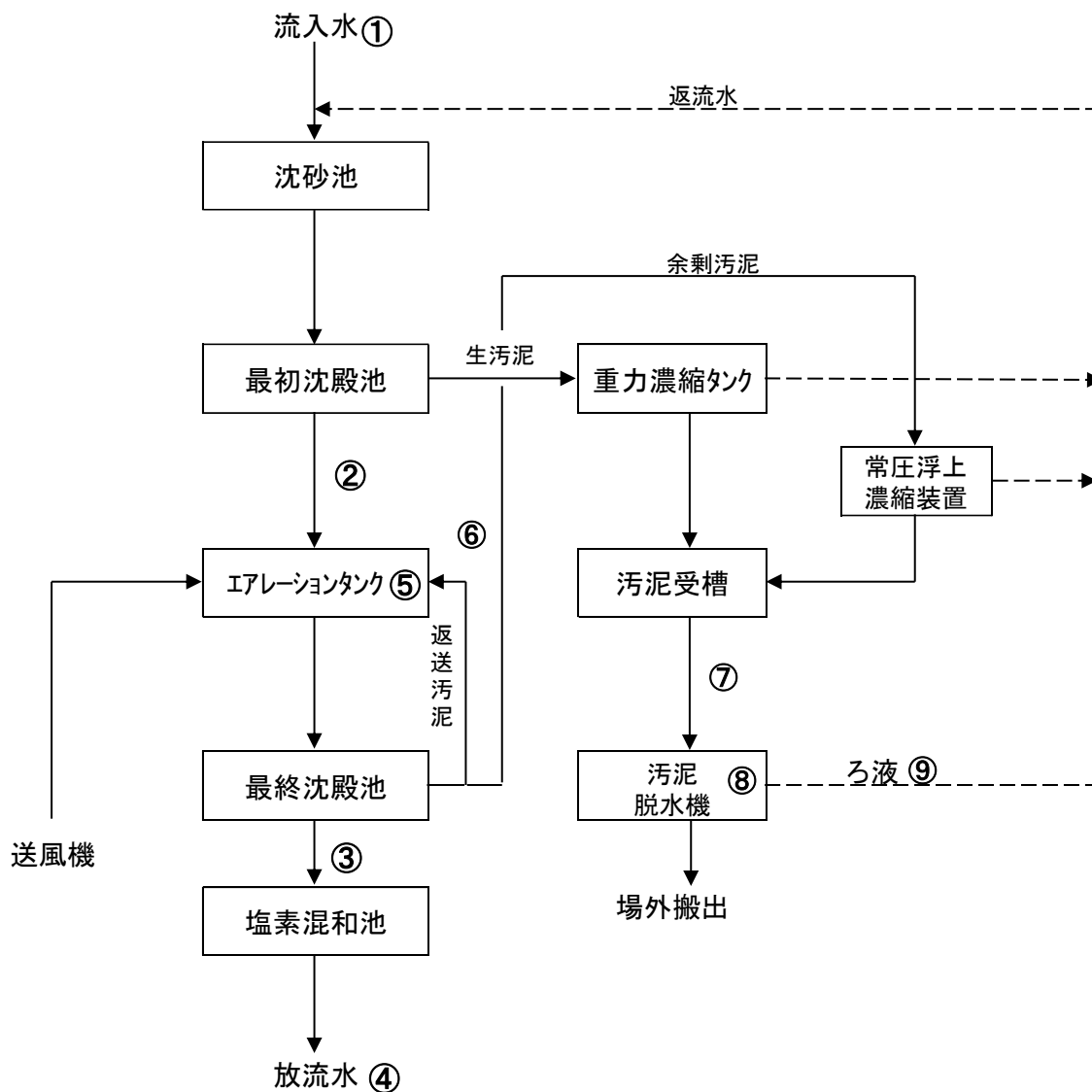
※1 令和 3 年度～令和 7 年度の流入水質 pH の実績値とする。

※2 令和 3 年度～令和 7 年度の流入水質 BOD 又は SS の実績値から標準偏差を求め、90%以上の実績データが収まる範囲とする。

別紙 9 水質・汚泥試験業務

1 本施設処理フローシート及びサンプリング

本施設の処理フローシートについて、サンプリング箇所と併せて以下に示す。



【サンプリング箇所凡例】

- ①: 流入水
- ②: A系及びB系エアレーションタンク流入水
- ③: A系及びB系二次処理水(最終沈殿池流出水)
- ④: 放流水(塩素混和池流出水)
- ⑤: エアレーションタンク内活性汚泥
- ⑥: 返送汚泥(最終沈殿池からの返送汚泥)
- ⑦: 供給汚泥(汚泥脱水機流入汚泥)
- ⑧: 脱水汚泥
- ⑨: 脱水ろ液

図 2 本施設の処理フローシートとサンプリング箇所

2 運転管理上要求される水質・汚泥試験業務

流入水の水質変化に対応した運転管理を行うとともに、運転管理上で必要となる水質試験、汚泥試験、脱水汚泥含水率等の測定の実施及び解析を行い、処理水質等の水質管理、処理機能等の管理に努めること。

表 14 水処理工程の水質試験項目及び測定回数（目安）

検 体	測定項目	流入水	A系AT流入水	B系AT流入水	A系二次水	B系二次水	放流水
		①	②	②	③	③	④
水 質 試 験	採水場所	①	②	②	③	③	④
	色 相	毎日					
	水 温(℃)	月～金	月・水・金	月・水・金			毎日
	透視度(cm)						毎日
	pH	月～金	月・水・金	月・水・金	水・木	水・木	月～金
	SS(mg/L)	月・水・金	月・水・金	月・水・金			月・水・金
	COD(mg/L)	水曜日					水曜日
	C-BOD(mg/L)				水曜日	水曜日	
	BOD(mg/L)	水曜日	水曜日	水曜日	水曜日	水曜日	水曜日
	大腸菌群数(個/mL)				二次合流水 水曜日		水曜日
	残留塩素(mg/L)						月・水・金
	NH ₄ -N(mg/L)	木曜日			木曜日	木曜日	
	NO ₂ -N(mg/L)	木曜日			木曜日	木曜日	
	NO ₃ -N(mg/L)	木曜日			木曜日	木曜日	

表 15 活性汚泥（エアレーションタンク）の水質試験項目及び測定回数（目安）

活性汚泥	反応槽 測定項目	A1-1	A1-2	A2-1	A2-2	A3-1	A3-2	B1-1	B1-2	
	採取場所	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	
	水 温(℃)	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	
	pH	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	
	SV(vol%)	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	MLSS(mg/L)	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	
	SVI(mg/L)	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	月・水・金	
	MLVSS(mg/L)	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	
	MLVSS/MLSS(%)	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	
	試験	反応槽 測定項目	A系返送汚泥	B系返送汚泥	※					
採取場所		⑥	⑥							
水 温(℃)		月・水・金	月・水・金							
MLSS(mg/L)		月・水・金	月・水・金							
MLVSS(mg/L)		月1回	月1回							
MLVSS/MLSS(%)										

表 16 脱水汚泥試験業務（目安）

検 体		採水場所	水温(℃)	pH	TS(%)	VTS(%)	VTS/TS(%)	SS(mg/L)	含水率(%)
脱 水 機	供給汚泥	⑦			週1回	月1回	月1回		週1回
	脱水汚泥 1	⑧			週1回	月1回	月1回		週1回
	脱水汚泥 2								
	脱水汚泥 3								
	脱水汚泥 4								
	ろ液 1	⑨		週1回				週1回	
	ろ液 2								
	ろ液 3								
	ろ液 4								
※重力濃縮生汚泥濃度と機械濃縮余剰汚泥濃度については、濃度計にて毎日自動計測を実施。									

3 通日試験（年 4 回）

処理場への日平均負荷や水質の経時変動を把握するため、季節変動を考慮し表 17 のとおり年 4 回の通日試験を行う。

表 17 通日試験

試験名	対象検体	分析項目	頻度
通日試験	流入下水 初沈流入水 A 系エアレーションタンク流入水 B 系エアレーションタンク流入水 A 系二次処理水 B 系二次処理水	水温、pH、SS、BOD	4回／年

※通日試験の実施日は、運転管理上要求される水質試験を省略する。

※サンプリングに関する留意事項は以下のとおり。

- ・初沈流入水はA3-1初沈前でサンプリング
- ・A系エアレーションタンク流入水はA2-1エアレーションタンク前でサンプリング
- ・B系エアレーションタンク流入水はB1エアレーションタンク前でサンプリング
- ・A系二次処理水はA2-2終沈越流水をサンプリング
- ・B系二次処理水はB1B2終沈越流後の合流水をサンプリング

※運転状況

- ・A系エアレーションタンク使用容積＝1,125m³×4池＝4,500m³
- ・B系エアレーションタンク使用容積＝1,892m³×2池＝3,784m³
- ・ピークカット用初沈池は。A系用に2池、B系用に1池を使用、1日2回実施。
- ・ピークカット時発生 of 汚泥の引抜きはなし（2010.8.10～）。

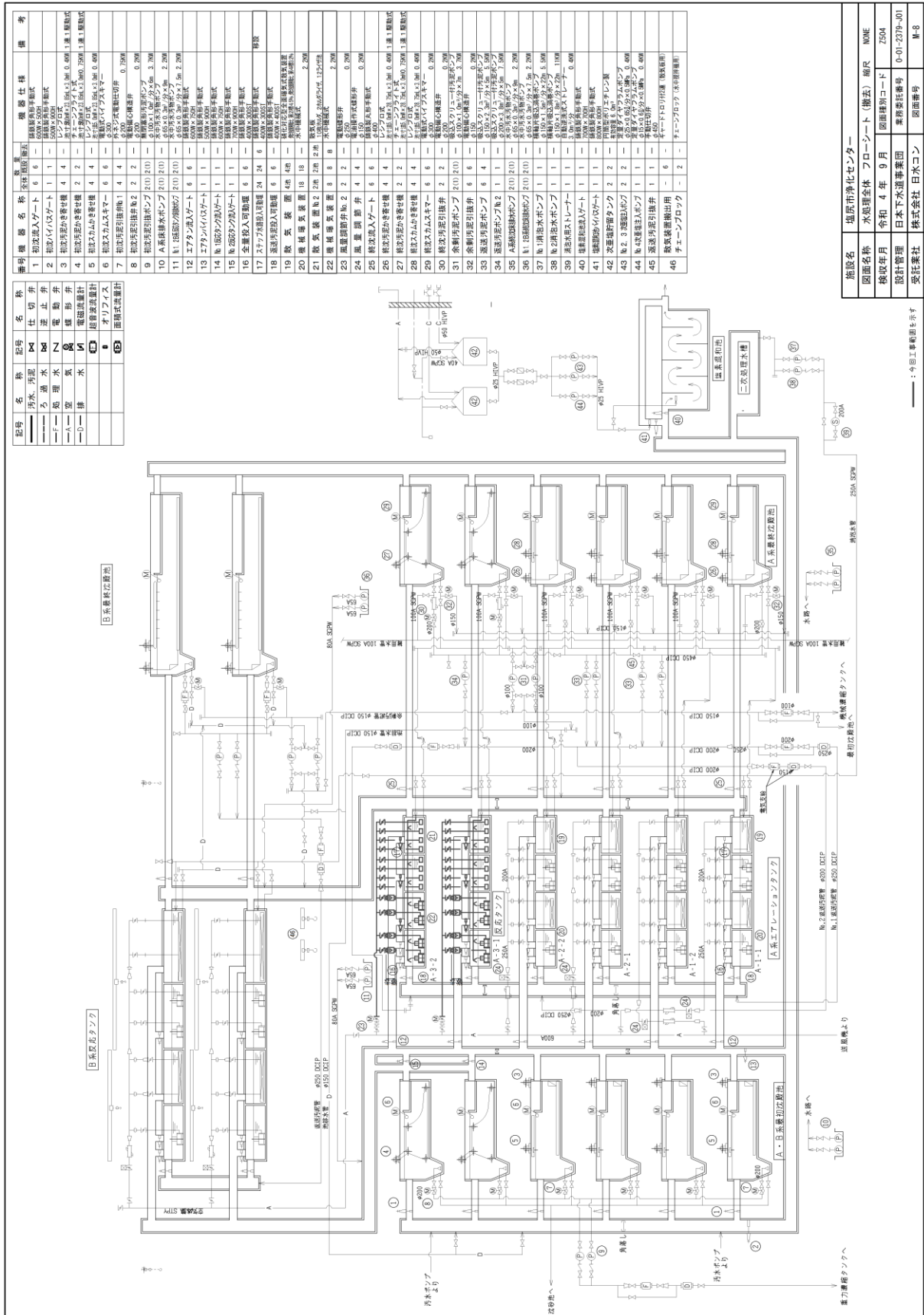
※エアレーションタンクデータ（A1・2系及びB系）

- ・ステップ流入型の硝化促進（A0A0）運転 好気容積は60%
- ・A0A0型池の4槽の容積比は先頭から1.0:1.5:1.5:2.25
- ・A3系エアレーションタンクは、現状でA000運転をしているが、令和6年度の耐震補強工事に併せて設備更新工事を実施し、以降はA0A0運転となる予定である。

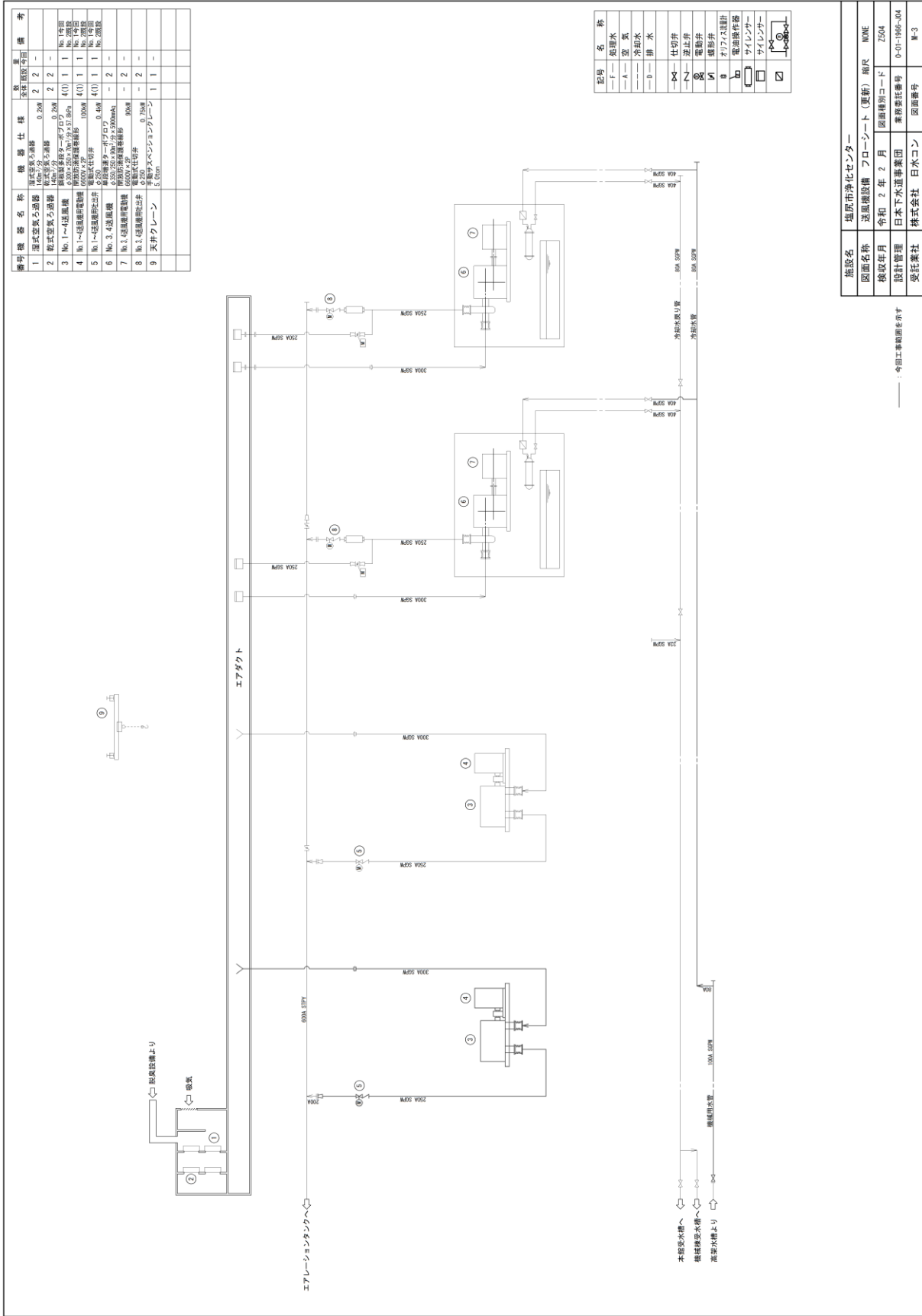
沈砂池脱臭設備フローシート



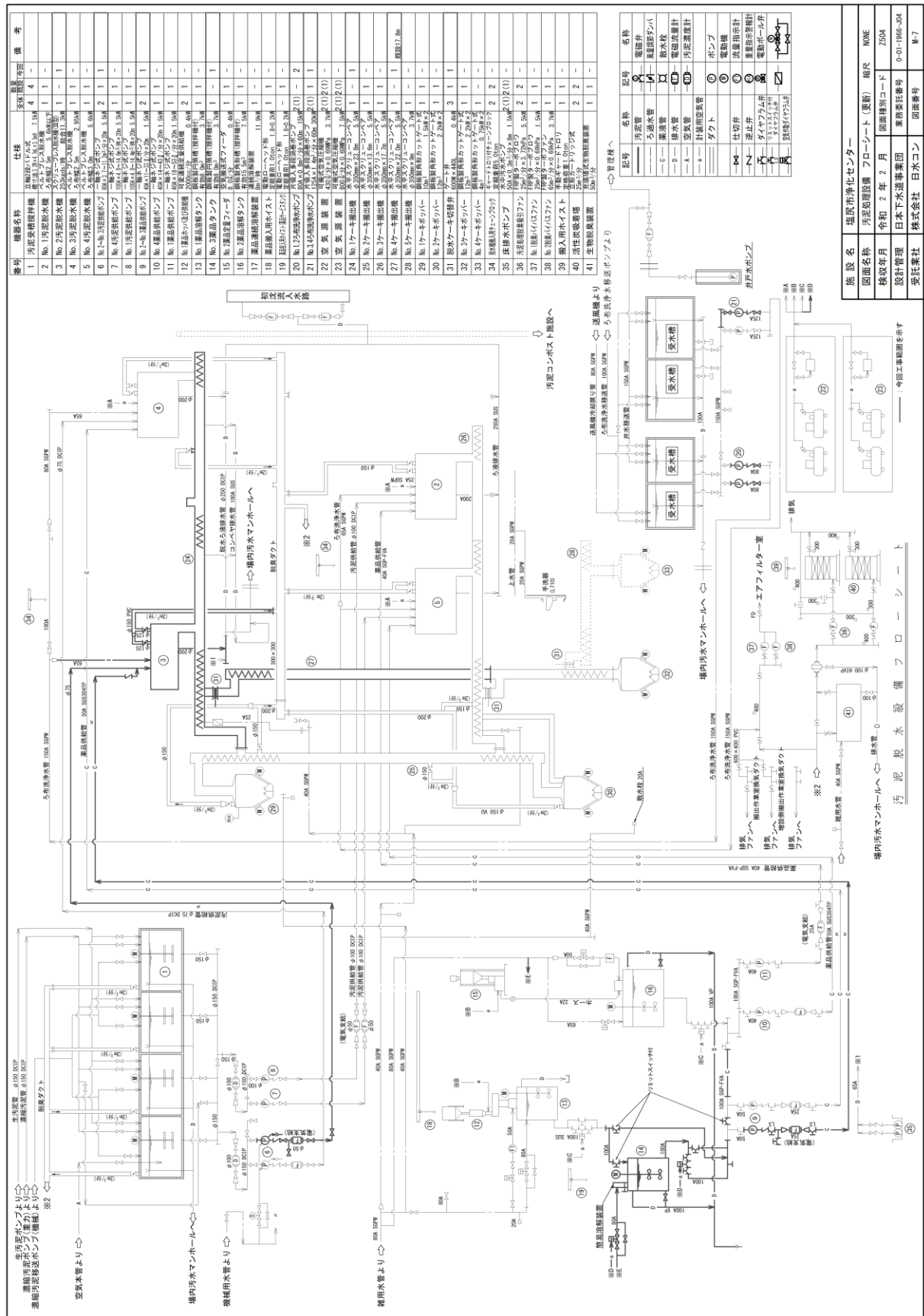
水処理全体フローシート



送風設備フローシート



汚泥処理設備フローシート



構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工 事 名
11001	No.1 細目自動除塵機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	間欠式細目自動除塵機	1500W×3700H 目幅20mm	1.5kW	2005	水処理その5
11002	No.2 細目自動除塵機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	間欠式細目自動除塵機	1500W×3700H 目幅20mm	1.5kW	2006	水処理その6
11003	し選別機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	トラフ形ベルトコンベヤ	34.2m ³ /h	7.5kW	2006	水処理その5
11004	し選別機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	2軸回転式	1.0m ³ /h	7.5kW	2006	水処理その5
11005	し選別機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	水槽付噴射式	φ80×0.6m ³ /min タンク容量2.0m ³	2.2kW	2006	水処理その5
11007	し選別機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	脱水機付ドラムスクリーン	2.5m ³ /min 目幅3mm	7.5kW	2006	水処理その5
11008	No.1 スカム揚水ポンプ	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	吸込スクリーン付水中汚水ポンプ	φ150×2.0m ³ /min×7m	7.5kW	2006	水処理その5
11009	No.2 スカム揚水ポンプ	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	吸込スクリーン付水中汚水ポンプ	φ150×2.0m ³ /min×7m	7.5kW	2006	水処理その5
11010	し選別機	15	機械	1次砂池設備	スクリーンかす設備	電動角形カッター	容量3.0m ³	0.75×2kW	1994	沈砂池その2
12001	No.1 撈砂機	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	噴射式	φ80×0.6m ³ /min、水路寸法1800W×4500H	2.2kW	2005	水処理その6
12002	No.2 撈砂機	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	噴射式	φ80×0.6m ³ /min、水路寸法1800W×4500H	2.2kW	2006	水処理その6
12003	No.1 集砂装置	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	噴射式集砂ノズル	水路寸法1400W×11400L×3900H	3.7kW	2005	水処理その6
12004	No.2 集砂装置	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	噴射式集砂ノズル	水路寸法1800W×11400L×4200H	3.7kW	2006	水処理その6
12005	沈砂分離機	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	分離槽付スクリーンコンベヤ	水面積3.4m ² 、水槽2.0m ³	0.4kW	1994	沈砂池その2
12006	沈砂分離機	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	電動角形カッター	容量3.0m ³	0.75×2kW	1994	沈砂池その2
12007	加圧水用エレベータ	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	自動ホイス(ローハット型)	80A	1.5kW	2006	水処理その5
12008	No.1 加圧水送水ポンプ	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	渦巻ポンプ	φ150×0.33m ³ /min	1.5kW	2006	水処理その5
12009	No.2 加圧水送水ポンプ	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	渦巻ポンプ	φ150×0.33m ³ /min	1.5kW	2006	水処理その5
12010	No.1 加圧水ポンプ	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	多段渦巻ポンプ	φ150×2.2m ³ /min	45kW	2006	水処理その5
12011	No.2 加圧水ポンプ	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	多段渦巻ポンプ	φ150×2.2m ³ /min	45kW	2006	水処理その5
12012	加圧水タンク	15	機械	1次砂池設備	2汚水沈砂設備	FRP製ノズルタンク	40m ³	2005	水処理その5	
13003	No.1 沈砂池設備	15	電気	1次砂池設備	3付帯設備	手動式外ねじ式鍍銀式	800W×1200H	2.2kW	2005	水処理その6
13004	No.2 沈砂池設備	15	電気	1次砂池設備	3付帯設備	電動ホイス(ローハット型)	1500W×1200H	2.2kW	2006	水処理その6
13005	細目スクリーンかす機用ホイス	20	機械	1次砂池設備	3付帯設備	電動ホイス(ローハット型)	定額荷重1.0t 揚程12m 2.1J94kW	1985	沈砂池その1	
13006	スクラム機水ポンプ吊上機	20	機械	1次砂池設備	3付帯設備	手動チェーンブロック	定額荷重1.0t	1985		
13007	撈砂機吊上機	20	機械	1次砂池設備	3付帯設備	手動チェーンブロック	定額荷重1.0t	2006	水処理その5	
13008	沈砂池 細目用ホイス	20	機械	1次砂池設備	3付帯設備	電動ホイス	It	1997	水処理その4	
13011	No.1 沈砂池設備	15	電気	1次砂池設備	3付帯設備	電動式ねじ式鍍銀角型	800W×800H	2.2kW	1985	電氣その20
13012	No.2 沈砂池設備	15	電気	1次砂池設備	3付帯設備	電動式ねじ式鍍銀角型	800W×800H	2.2kW	1985	電氣その20
13013	ポンプ井中間ゲート	15	機械	1次砂池設備	3付帯設備	手動式外ねじ式鍍銀式	600W×600H	2005	電氣その12	
14001	沈砂設備 C/G 1 線	15	電気	1次砂池設備	4負荷設備			2005	電氣その20	
14002	沈砂設備 C/G 2 線	15	電気	1次砂池設備	4負荷設備			2005	電氣その12	
14003	沈砂設備 C/G 3 線	15	電気	1次砂池設備	4負荷設備			2005	電氣その12	
15001	流入渠水位計	10	電気	1次砂池設備	5計測設備			2005	電氣その13	
15002	流入ゲート開度計	10	電気	1次砂池設備	5計測設備			2005	電氣その12	
15003	し選別機重量計	10	電気	1次砂池設備	5計測設備			2005	電氣その12	
15004	沈砂ポンプ重量計	10	電気	1次砂池設備	5計測設備			2005	電氣その12	
16001	沈砂設備 RY1 線	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	閉鎖型		2005	電氣その12	
16002	沈砂設備 RY2 線	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	閉鎖型		2005	電氣その12	
16004	No.1 2 細目自動除塵機 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		2005	電氣その12	
16005	し選別機・し選別機 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		2005	電氣その12	
16006	し選別機・し選別機 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		2005	電氣その12	
16007	スクラム機水ポンプ 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		2005	電氣その12	
16008	撈砂機No.1 2 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		2005	電氣その12	
16010	No.1 2 加圧水送水ポンプ 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		2005	電氣その12	
16012	作業用電源 現場盤(沈砂池)	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	壁掛型		2005	電氣その12	
16013	No.1 2 流入ゲート 現場盤	15	電気	1次砂池設備	6監視制御設備	スタン形		1985	電氣その1	
21001	No.1 ポンプ井撈砂機	10	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	SM24-1A	回転速度1800min ⁻¹	2.4kW	1985	電氣その20
21002	No.2 ポンプ井撈砂機	10	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	SM24-1A	回転速度1800min ⁻¹	2.4kW	2007	—
21003	No.1 主ポンプ	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ200×3.8m ³ /min×5m	13kW	1985	主ポンプその1
21004	No.1 主ポンプ	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	立軸渦巻ポンプ	φ300×10m ³ /min×8m	22kW	1985	水処理その8
21006	No.1 主ポンプ	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	立軸渦巻ポンプ	φ450×28m ³ /min×9.2m	37kW	1995	主ポンプその3
21007	No.3 主ポンプ	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	立軸渦巻ポンプ	φ350×16m ³ /min×8m	0.75kW	2006	主ポンプその2
21008	No.1 ポンプ用吐出弁	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	外ネジ式電動仕切弁		0.75kW	1985	主ポンプその1
21010	No.3 ポンプ用吐出弁	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	外ネジ式電動仕切弁		0.75kW	1985	主ポンプその2
21011	No.2 ポンプ用吐出弁	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	外ネジ式電動仕切弁		0.75kW	2006	主ポンプその3
21012	No.2 主ポンプ	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	立軸渦巻ポンプ	φ300×10m ³ /min×8.2m	22kW	1985	水処理その9
21013	No.2 ポンプ用吐出弁	15	機械	2ポンプ設備	1汚水ポンプ設備	外ネジ式電動仕切弁	φ300圧力0.08Mpa	0.75kW	1991	水処理その8
22002	No.1 ポンプ基床排水ポンプ	10	機械	2ポンプ設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ65×0.3m ³ /min×9m	2.2kW	1985	水処理その8
22005	No.2 ポンプ基床排水ポンプ	10	機械	2ポンプ設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ65×0.3m ³ /min×9m	2.2kW	1985	水処理その8
22003	搬入用ホイス	20	機械	2ポンプ設備	2付帯設備	電動ホイス	It	1985	沈砂池その1	
22004	天井クレーン	20	機械	2ポンプ設備	2付帯設備	手動ギヤードローリ付天井クレーン		1985	—	
23001	汚水ポンプ・給水設備 C/G 1 線	15	電気	2ポンプ設備	3負荷設備			1985	電氣その1	

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
23002	汚水ポンプ・給水設備 C/G 2級	15	電気	2ポンプ設備	3負荷設備				1985	電気その1
23003	汚水ポンプ・給水設備 C/G 3級	15	電気	2ポンプ設備	3負荷設備				1985	電気その1
23004	汚水ポンプ・給水設備 C/G 4級	15	電気	2ポンプ設備	3負荷設備				1985	電気その1
23005	汚水ポンプ・給水設備 C/G 5級	15	電気	2ポンプ設備	3負荷設備				2005	電気その12
23006	汚水ポンプ・給水設備 C/G 6級	15	電気	2ポンプ設備	3負荷設備				2007	電気その15
24001	No.1 ポンプ井水位計(浮式)	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備				1985	電気その1
24003	No.2 ポンプ井水位計	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備				2005	電気その12
24004	A系汚水流入量計	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備	AXGA-G000101DO11/EG5/PJ	0~1,800m ³ /h		2025	電気その12
24005	B系汚水流入量計	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備	AXGA-G000101DO11/EG5/PJ	0~1,800m ³ /h		2025	電気その12
24006	総汚水流入量計	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備				2005	電気その12
24007	No.1,2 汚水ポンプ回転数	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備				2005	電気その12
24008	No.3,4 汚水ポンプ回転数	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備				2005	電気その12
24009	ポンプ井水位	10	電気	2ポンプ設備	4計測設備	フリクトレベルスイッチ			2005	電気その12
25001	汚水ポンプ・給水設備 RY(1)級	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	電気その1
25002	汚水ポンプ・給水設備 RY(2)級	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	電気その1
25003	汚水ポンプ・給水設備 RY(3)級	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	電気その1
25004	汚水ポンプ・給水設備 RY(4)級	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	電気その1
25005	汚水ポンプ・給水設備 RY(5)級	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
25006	汚水ポンプ・給水設備 RY(P)級	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	電気その1
25007	No.1,2 汚水ポンプ 速度制御装置	10	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	電気その1
25008	No.3,4 汚水ポンプ 速度制御装置	10	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
25009	ポンプ井水位幅一定制御	10	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備				1995	電気その9
25010	流砂池ポンプ設備計装盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
25011	No.3 汚水ポンプ盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			1995	電気その12
25012	No.4 汚水ポンプ盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
25013	No.1 クラクト水中ミキサー 現場盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	監視型			2005	電気その12
25014	No.2 クラクト水中ミキサー 現場盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	監視型			1985	電気その12
25015	No.0 汚水ポンプ 現場盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	スタン形			1985	電気その12
25016	No.1,2 汚水ポンプ 現場盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	スタン形			1985	電気その12
25017	No.3,4 汚水ポンプ 現場盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	スタン形			1995	電気その12
25018	床排水ポンプ(汚水ポンプ室) 現場盤	15	電気	2ポンプ設備	5監視制御設備	スタン形			1985	電気その12
31003	A2-1 初沈汚泥かき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m	0.4kW	1990	水処理その8
31004	A2-2 初沈汚泥かき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m	0.4kW	1990	水処理その8
31005	A3-1 初沈汚泥かき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	チェーンフライト式		0.75kW	1986	水処理その3,2
31006	A3-2 初沈汚泥かき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	チェーンフライト式		0.75kW	1996	水処理その3,2
31007	A1-1 スカムスキマ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	電動ハイスキマ	φ300×4550mm	0.2kW	2007	水処理その7
31008	A1-2 スカムスキマ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	電動ハイスキマ	φ300×4550mm	0.2kW	2007	水処理その7
31009	A2-1 スカムスキマ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	電動ハイスキマ	φ300	0.2kW	1990	水処理その8
31010	A2-2 スカムスキマ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	電動ハイスキマ	φ300	0.2kW	1990	水処理その8
31011	A3-1 スカムスキマ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	電動ハイスキマ	φ300	0.2kW	1996	水処理その3,2
31012	A3-2 スカムスキマ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	電動ハイスキマ	φ300	0.2kW	1996	水処理その3,2
31013	No.1 初沈汚泥引抜ポンプ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	無閉塞形汚泥ポンプ	φ100×1.0m3/min×6m	3.7kW	2007	水処理その7
31014	No.2 初沈汚泥引抜ポンプ	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	無閉塞形汚泥ポンプ	φ100×1.0m3/min×6m	3.7kW	2007	水処理その7
31015	A2-1 初沈スカムかき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m 機長 7.3m	0.4kW	2009	水処理その8
31016	A2-2 初沈スカムかき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m 機長 7.3m	0.4kW	2009	水処理その8
31017	A1-1 初沈汚泥かき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m	0.4kW	2012	水処理その9
31018	A1-2 初沈汚泥かき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m	0.4kW	2012	水処理その9
31019	A1-1 初沈スカムかき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m 機長 7.3m	0.4kW	2012	水処理その9
31020	A1-2 初沈スカムかき寄せ機	15	機械	3最初沈殿池設備	1最初沈殿池設備	レシプロ式	5m×23.85m×3m 機長 7.3m	0.4kW	2012	水処理その9
32001	A1-1 初沈流入ゲート	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製外ねじ式	600W×500H		2007	水処理その7
32002	A1-2 初沈流入ゲート	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製外ねじ式	600W×500H		2007	水処理その7
32003	A2-1 初沈流入ゲート	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	600W×500H		1990	水処理その3
32004	A2-2 初沈流入ゲート	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	600W×500H		1990	水処理その3
32005	A3-1 初沈流入ゲート	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	600W×500H		1996	水処理その3,2
32006	A3-2 初沈流入ゲート	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	600W×500H		1996	水処理その3,2
32007	初沈ハイスケット	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	500W×900H		1985	水処理その3,2
32008	A1-1 汚泥引抜弁	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	外ネジ式電動仕切弁	φ200	0.75kW	1985	水処理その2
32009	A1-2 汚泥引抜弁	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	外ネジ式電動仕切弁	φ200	0.75kW	1985	水処理その2
32010	A2-1 汚泥引抜弁	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	外ネジ式電動仕切弁	φ200	0.75kW	1990	水処理その3
32011	A2-2 汚泥引抜弁	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	外ネジ式電動仕切弁	φ200	0.75kW	1990	水処理その3
32012	A3-1 汚泥引抜弁	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	電動偏心精進弁	φ200	0.75kW	1996	水処理その3,2
32013	A3-2 汚泥引抜弁	15	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	電動偏心精進弁	φ200	0.75kW	1996	水処理その3,2
32014	No.1 初沈床排水ポンプ	10	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ65×0.3m3/min×9m	2.2kW	2007	水処理その7
32015	No.2 初沈床排水ポンプ	10	機械	3最初沈殿池設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ65×0.3m3/min×9m	2.2kW	2007	水処理その7

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工 事 名
33001	最初沈殿池・濃縮タンク設備 C/G(1)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備				1985	電気その2
33002	最初沈殿池・濃縮タンク設備 C/G(2)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備					電気その2
33003	最初沈殿池・濃縮タンク設備 C/G(3)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備					電気その2
33004	最初沈殿池・濃縮タンク設備 C/G(4)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備					電気その2
33005	最初沈殿池・濃縮タンク設備 C/G(5)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備					電気その2
33006	最初沈殿池・濃縮タンク設備 C/G(6)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備					電気その2
33007	最初沈殿池設備 C/G(1)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備					電気その2
33008	最初沈殿池設備 C/G(2)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備				2007	電気その15
33009	最初沈殿池設備 C/G(3)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備				2007	電気その15
33010	A2 初沈汚泥泥ろ機現場制御盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	自立型			2008	水処理その8
33011	No.1-1-2 初沈スカムスキム 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			1996	
33012	No.1-1-2 初沈スカムスキム 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			2007	電気その15
33013	No.2-1-2 初沈スカムスキム 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			1991	
33014	No.3-1-2 初沈スカムスキム 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形				電気その15
33015	No.1-1-4 初沈汚泥引揚ポン 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			2007	電気その15
33016	No.3-1-2 初沈汚泥引揚ポン 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			1985	
33017	No.3-1-2 初沈汚泥引揚ポン 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形				電気その15
33018	No.1-2 初沈床排水ポン 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			2007	電気その15
33019	A-1 初沈汚泥泥ろ機現場制御盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	自立型			2012	水処理その9
33020	A1-1 初沈スカム掻き機 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			2012	電気その18
33021	A2-1 初沈スカム掻き機 現場盤	15	電気	3最初沈殿池設備	3負荷設備	スタンド形			2008	電気その16
34001	初沈汚泥濃度計	10	電気	3最初沈殿池設備	4計測設備	NU-HI55	0-5%	0-5%	2025	
34002	初沈汚泥引揚ポン	10	電気	3最初沈殿池設備	4計測設備	電機流量計	0-100m3/h	0-100m3/h	2008	電気その15
35001	最初沈殿池・濃縮タンク設備 RY(1)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	
35002	最初沈殿池・濃縮タンク設備 RY(2)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型				
35003	最初沈殿池・濃縮タンク設備 RY(3)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型				
35004	最初沈殿池・濃縮タンク設備 RY(4)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型				
35005	最初沈殿池設備 RY(1)盤	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			2007	電気その15
35006	No.1 中継端子盤(初沈)	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	
35007	No.2 中継端子盤(初沈)	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			2007	電気その15
35008	RY/A電	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型				
35009	最初沈殿池計装盤	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			2007	電気その15
35010	作業用電源盤 現場盤(初沈)	15	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			1985	
35011	水処理 RY/O/A電	20	電気	3最初沈殿池設備	5監視制御設備	屋内自立型				
41005	No.1 送風機	20	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動機直結多段ターボブロア	φ300×φ250×70m3/min×57.8kPa	100kW	2023	送風機その11
41007	No.3 送風機	20	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	密室増速式単段ブロア	φ250×90m3/min×54.92kPa	130kW	1997	送風機その3
41008	No.4 送風機	20	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	密室増速式単段ブロア	φ250×85m3/min×59.82kPa	130kW	2006	送風機その4
41009	No.1 送風機用吐出弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動式外ネジ仕切弁	φ200	0.4kW	1985	送風機その1
41011	No.3 送風機用吐出弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動式外ネジ仕切弁	φ250	0.4kW	1997	送風機その3
41012	No.4 送風機用吐出弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動式外ネジ仕切弁	φ250	0.4kW	2006	送風機その4
41013	No.1 放風装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油式錐形弁	φ150	0.2kW	1985	送風機その1
41015	No.3 放風装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油式錐形弁	φ150	0.2kW	1997	送風機その3
41016	No.4 放風装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油式錐形弁	φ150	0.2kW	2006	送風機その4
41017	A1-1 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油操作式バタフライ弁	φ150	0.2kW	2007	水処理その7
41018	A1-2 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油操作式バタフライ弁	φ150	0.2kW	2007	水処理その7
41019	A2-1 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動錐形弁	φ200	0.2kW	1990	水処理その8
41020	A2-2 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動錐形弁	φ200	0.2kW	1990	水処理その8
41021	A3-1 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動錐形弁	φ250	0.2kW	1986	水処理その3.2
41022	A3-2 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動錐形弁	φ250	0.2kW	1986	水処理その3.2
41023	B1-1 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油操作式バタフライ弁	φ200	0.4kW	2006	水処理その5
41024	B1-2 風量調節弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電油操作式バタフライ弁	φ200	0.4kW	2006	水処理その5
41025	A1-1-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.0m3/min 2.2kW	2.2kW	2007	水処理その7
41026	A1-1-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min 2.2kW	2.2kW	2007	水処理その7
41027	A1-1-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min 2.2kW	2.2kW	2007	水処理その7
41028	A1-2-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.0m3/min 2.2kW	2.2kW	2007	水処理その7
41029	A1-2-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min	2.2kW	2007	水処理その7
41030	A1-2-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min	2.2kW	2007	水処理その7
41031	A2-1-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	4.0m3/min	2.2kW	2008	水処理その8
41032	A2-1-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	4.0m3/min	2.2kW	2008	水処理その8
41033	A2-1-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min	2.2kW	2008	水処理その8
41034	A2-2-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	4.0m3/min	2.2kW	2008	水処理その8
41035	A2-2-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min	2.2kW	2008	水処理その8
41036	A2-2-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	2.1m3/min	2.2kW	2008	水処理その8
41037	A3-1-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	3.5m3/min	2.2kW	1986	水処理その3.2
41038	A3-1-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中攪拌式	3.5m3/min	2.2kW	1986	水処理その3.2

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
41039	A3-1-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中機械式	3.5m ³ /min	2.2kW	1996	水処理その32
41040	A3-1-4 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中機械式	3.5m ³ /min	2.2kW	1996	水処理その32
41041	A3-2-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中機械式	3.5m ³ /min	2.2kW	1996	水処理その32
41042	A3-2-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中機械式	3.5m ³ /min	2.2kW	1996	水処理その32
41043	A3-2-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中機械式	3.5m ³ /min	2.2kW	1996	水処理その32
41044	A3-2-4 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	水中機械式	3.5m ³ /min	2.2kW	1996	水処理その32
41045	B1-1-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	F-55型	5.5m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41046	B1-1-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	F-55型	3.8m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41047	B1-1-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	F-55型	3.8m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41048	B1-2-1 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	F-55型	5.5m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41049	B1-2-2 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	F-55型	3.8m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41050	B1-2-3 機械曝気装置	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	F-55型	3.8m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41051	A1-1 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2007	水処理その7
41052	A1-2 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2007	水処理その7
41053	A2-1 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2007	水処理その7
41054	A2-2 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	1990	水処理その8
41055	A3-1 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2023	水処理その11
41056	A3-2 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2023	水処理その11
41057	B1-1 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41058	B1-2 散気装置	10	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	全面曝気式	3.8m ³ /min	5.5kW	2006	水処理その5
41059	No.1 乾式空気ろ過機	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	自動差取型乾式	140m ³ /min	0.2kw	1985	送風機その5
41060	No.2 乾式空気ろ過機	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	自動差取型乾式	140m ³ /min	0.2kw	1985	送風機その5
41061	No.1 湿式空気ろ過機	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	回転油膜式	140m ³ /min	0.2kw	1985	送風機その5
41062	No.2 湿式空気ろ過機	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	回転油膜式	140m ³ /min	0.2kw	1985	送風機その5
41063	No.2 送風機	20	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動油膜直結片吸込多段プロワ	φ300×250×70mm3/min×57.8kPa	100kw	2011	送風機その5
41064	No.2 送風機用吐出弁	15	機械	4反応タンク設備	1反応タンク設備	電動式外ネジ切弁	φ250	0.4kW	1989	送風機その5
42001	A1-1 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	600W×750H	2007	水処理その7	
42002	A1-2 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	600W×750H	2007	水処理その7	
42003	A2-1 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	600W×750H	1990	水処理その3	
42004	A2-2 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	600W×750H	1990	水処理その3	
42005	A3-1 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	700W×750H	1996	水処理その32	
42006	A3-2 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	700W×750H	1996	水処理その32	
42007	B1-1 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	700W×900H	1996	水処理その5	
42008	B1-2 反応タンク流入ゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	700W×900H	1996	水処理その5	
42009	エアハンドバイパスゲート	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	500W×900H	2007	水処理その7	
42010	A1-1 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	400W×300ST	1996	水処理その2	
42011	A1-2 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	400W×300ST	1996	水処理その2	
42012	A2-1 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	400W×300ST	1996	水処理その3	
42013	A2-2 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	400W×300ST	1996	水処理その3	
42014	A3-1 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	400W×300ST	1996	水処理その32	
42015	A3-2 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鍍銀鍍角形外ネジ	400W×300ST	1996	水処理その32	
42016	B1-1 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	セハレート式	φ600×300st	2006	水処理その5	
42017	B1-2 全量投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	セハレート式	φ600×300st	2006	水処理その5	
42018	A1-1-1〜4 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×300ST	1997	水処理その2	
42019	A1-2-1〜4 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×300ST	1997	水処理その2	
42020	A2-1-1〜4 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×300ST	1997	水処理その3	
42021	A2-2-1〜4 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×300ST	1997	水処理その3	
42022	A3-1-1〜4 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×300ST	1996	水処理その32	
42023	A3-2-1〜4 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×300ST	1996	水処理その32	
42024	B1-1-1〜2 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	セハレート式	φ600×300st	2006	水処理その5	
42025	B1-2-1〜2 ストップ投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	セハレート式	φ600×300st	2006	水処理その5	
42028	A2-1 逆送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×400ST	1990	水処理その3	
42029	A2-2 逆送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×400ST	1990	水処理その3	
42030	A3-1 逆送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×400ST	1996	水処理その32	
42031	A3-2 逆送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	角形外ねじ式鍍銀鍍	400W×400ST	1996	水処理その32	
42032	B1-1 逆送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	セハレート式	φ400×300st	2006	水処理その5	
42033	B1-2 逆送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	セハレート式	φ400×300st	2006	水処理その5	
42034	No.1 日系反応タンク床排水ポンプ	10	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ60 0.3m ³ /min×7.5m	2006	水処理その5	
42035	No.2 日系反応タンク床排水ポンプ	10	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ60 0.3m ³ /min×7.5m	2006	水処理その5	
42036	送風機用天井クレーン	20	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	ギヤードトロリ	0.5t	1985	送風機その1	
42037	No.1,2 散気装置吊上機	20	機械	4反応タンク設備	2付帯設備		0.5t	1985	水処理その2	
42038	No.3,4 散気装置吊上機	20	機械	4反応タンク設備	2付帯設備		0.5t	1985	水処理その2	
42039	B-1系機器搬出入用品上機	20	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	手動式チェーンブロック	1.0t	2006	水処理その5	
42040	B系散気装置吊上機	20	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	手動式チェーンブロック	1.0t	2006	水処理その5	

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
42041	水処理 搬入用エアブロック	20	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	ギヤードローリ	1ton		1985	水処理その2
42042	A1-1 返送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	400W×400ST		1985	水処理その9
42043	A1-2 返送汚泥投入可動堰	15	機械	4反応タンク設備	2付帯設備	鋼鉄製角型手動式	400W×400ST		1985	水処理その9
43001	No.1フロワ 高圧シドネーヴォスタノ増	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	高圧閉鎖型			1984	電気その1
43002	No.2フロワ 高圧シドネーヴォスタノ増	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	高圧閉鎖型			1990	電気その1
43003	No.3フロワ 高圧シドネーヴォスタノ増	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	高圧閉鎖型			1995	電気その1
43004	No.4フロワ 高圧シドネーヴォスタノ増	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	高圧閉鎖型			2004	電気その1
43005	フロワ補機設備 C/G(1) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2004	
43006	フロワ補機設備 C/G(2) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43007	フロワ補機設備 C/G(3) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43008	フロワ補機設備 C/G(4) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43009	フロワ補機設備 C/G(5) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43010	送風機補機設備 C/C	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2005	電気その12
43011	エアタン設備 C/C (1) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2007	
43012	エアタン設備 C/C (2) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43013	エアタン設備 C/C (3) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43014	エアタン設備 C/C (4) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43015	エアタン設備 C/C (5) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備					
43016	A系反応タンク設備 C/C 1 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2007	電気その15
43017	A系反応タンク設備 C/C 2 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2007	電気その15
43018	B系反応タンク設備 C/C 1 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2005	電気その12
43019	B系反応タンク設備 C/C 2 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備				2005	電気その12
43020	送風機電線 HP-B1	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	高圧閉鎖型			2011	電気その17
43021	No.2フロワ 高圧シドネーヴォスタノ増 HP-B2	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	高圧閉鎖型			2011	電気その17
43022	送風機補機設備 C/G(1) 機	15	電気	4反応タンク設備	3負荷設備	オリフズ式			1985	電気その17
44001	No.1 フロワ吸込風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44002	No.2 フロワ吸込風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44003	No.3 フロワ吸込風量計 (差圧式)	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44004	No.4 フロワ吸込風量計 (差圧式)	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44005	送風機総吸込風量 (計算値)	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44006	フロワ吐出圧力計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44007	フロワ吐出温度計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44008	初流入入水総曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44009	返送汚泥水総曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44010	汚泥計量槽汚泥用風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備					
44011	A1-1 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備	オリフズ式	0-300m3/h		2008	電気その15
44012	A1-2 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備	超音波気体流量計	0-300m3/h		2005	電気その12
44013	A2-1 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備	超音波気体流量計	0-1500Nm3/h		1991	電気その15
44014	A2-2 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備	超音波気体流量計	0-1500Nm3/h		1991	電気その15
44015	A3-1 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2008	電気その16
44016	A3-2 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2008	電気その16
44017	B1-1 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2023	電気その24
44018	B1-2 エアタン曝気風量計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2023	電気その24
44019	A1-1 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2005	電気その12
44020	A1-2 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2012	H30改修工事
44021	A2-1 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				1991	令和五年 改修工事
44022	A2-2 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2008	電気その16
44023	A3-1 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2008	
44024	A3-2 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2023	電気その24
44025	B1-1 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2023	電気その24
44026	B1-2 エアタンDO計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2005	H28改修工事
44027	A1-1 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2005	H29改修工事
44028	A1-2 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2024	
44029	A2-1 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2024	
44030	A2-2 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2008	電気その16
44031	B1-1 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2008	令和元年改修工事
44032	B1-2 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2005	令和元年改修工事
44033	送風機吸込温度計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2005	H29修繕工事
44034	A3-1 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2011	電気その17
44035	A3-2 MLSS計	10	電気	4反応タンク設備	4計測設備				2023	電気その24
45001	送風機圧力一定制御	10	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	MLSS濃度計			2023	電気その24
45002	B系反応タンクDO一定制御	10	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備					
45003	B系反応タンク溶気伝率一定制御	10	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備					
45004	B系返送汚泥比率一定制御	10	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備					

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
45005	A系反応タンク送気倍率一定制御	10	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型				
45006	送風設備 RY機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型			2007	
45007	エアタンク設備 RY機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
45008	プロパ種機設備 RY(1)機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型				
45009	プロパ種機設備 RY(2)機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型				
45010	プロパ種機設備 RY(3)機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型				
45011	プロパ種機設備 RY(4)機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型				
45012	反応タンク設備A系 RY機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型			2006	電気その15
45013	反応タンク設備B系 RY機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
45014	送風設備計装盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
45015	No.1 プロパ計器盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備				2023	電気その23
45016	No.2 プロパ計器盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備					
45017	No.3 プロパ計器盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備					
45018	No.4 プロパ計器盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備					
45020	No.1 プロパ現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	自立型			2023	電気その23
45021	No.2 プロパ現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	自立型			2011	電気その17
45022	No.3 プロパ現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	自立型			1995	
45023	No.4 プロパ現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その12
45025	No.1 プロパ吐出弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	自立型			2023	電気その17
45026	No.2 プロパ吐出弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2011	電気その13
45027	No.3 プロパ吐出弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			1995	
45028	No.4 プロパ吐出弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2005	電気その12
45029	A1-1-1-2 エアタンク風量調節弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2007	電気その15
45030	A2-1-2 エアタンク風量調節弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			1991	
45031	A3-1 エアタンク風量調節弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2023	電気その24
45032	A3-2 エアタンク風量調節弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2023	電気その24
45033	B1-1 エアタンク風量調節弁 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2005	電気その12
45034	A1-1-1-2 機械曝気装置 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2007	電気その15
45035	A2-1-2 機械曝気装置 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形				
45036	A3-1 機械曝気装置 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形				
45037	A3-2 機械曝気装置 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形				
45038	B1-1 機械曝気装置 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形				
45039	B系反応タンク戻排水ポンプ 現場盤	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	スタンド形			2005	電気その12
45040	作業用電源盤1(反応タンク)	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	壁掛型			2005	電気その12
45041	作業用電源盤2(反応タンク)	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備				2004	
45042	反応タンク設備A系 RY(2)機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備				2004	
45043	送風設備 RY(2)機	15	電気	4反応タンク設備	5監視制御設備	閉鎖型				
51003	A2-1 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	レシプロ式	5m×28.75m×3m 1.5m/min	0.4kw	2011	電気その17
51004	A2-2 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	レシプロ式	5m×28.75m×3m 1.5m/min	0.4kw	1990	水処理その8
51005	A3-1 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	チェーンライト式		0.75kW	1980	水処理その8
51006	A3-2 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	チェーンライト式		0.75kW	1986	水処理その3.2
51007	B1-1 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	往復動作	速度1.5m/min	0.75kW	1996	水処理その3.2
51008	B1-2 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	往復動作	速度1.5m/min	0.75kW	2006	水処理その5
51009	A1-1 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300×4700mm	0.2kW	2006	水処理その5
51010	A1-2 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300×4700mm	0.2kW	2007	水処理その7
51011	A2-1 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300	0.2kW	1990	水処理その8
51012	A2-2 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300	0.2kW	1990	水処理その8
51013	A3-1 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300	0.2kW	1986	水処理その3.2
51014	A3-2 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300	0.2kW	1986	水処理その3.2
51015	B1-1 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300	0.2kW	1996	水処理その3.2
51016	B1-2 スカムスキマ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	電動式ハブスキマ	φ300×6100mm	0.2kW	2006	水処理その5
51020	No.4 返送汚泥ポンプ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	スクリーヌ濾心式	φ300×3.8m3/min×5m	7.5kW	1996	水処理その3.2
51021	B1-1 返送汚泥ポンプ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	吸込スクリーユ付汚泥ポンプ	4.0m3/min×8m	11kW	2006	水処理その5
51022	B1-2 返送汚泥ポンプ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	吸込スクリーユ付汚泥ポンプ	4.0m3/min×8m	11kW	2006	水処理その5
51025	B-1 余剰汚泥ポンプ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	吸込スクリーユ付汚泥ポンプ	1.0m3/min×11m	3.7kW	2006	水処理その5
51026	B-2 余剰汚泥ポンプ	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	吸込スクリーユ付汚泥ポンプ	1.0m3/min×11m	3.7kW	2006	水処理その5
51027	A2-1 終沈スカム槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	走行台車式	1.2m/min(機長7200 幅5528 幅4500)	0.4kw	2008	水処理その8
51028	A2-2 終沈スカム槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	走行台車式	1.2m/min(機長7200 幅5528 幅4500)	0.4kw	2008	水処理その8
51029	B1-1 終沈スカム槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	走行台車式	1.2m/min(機長15600 幅3331 幅6100)	0.4kw	2004	水処理その5
51030	B1-2 終沈スカム槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	走行台車式	1.2m/min(機長15600 幅3331 幅6100)	0.4kw	2004	水処理その5
51031	A1-1 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	レシプロ式	5m×28.75m×3m 1.5m/min	0.4kw	2012	水処理その9
51032	A1-2 終沈汚泥槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	レシプロ式	5m×28.75m×3m 1.5m/min	0.4kw	2012	水処理その9
51033	A1-1 終沈スカム槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	走行台車式	1.2m/min	0.4kw	2012	水処理その9
51034	A1-2 終沈スカム槽番機	15	機械	5最終沈殿池設備	1最終沈殿池設備	走行台車式	1.2m/min	0.4kw	2012	水処理その9

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事項
51035 A1-1	返送汚泥ポンプ	15	機械	5 最終沈殿池設備	1 最終沈殿池設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ150×2.3m3/min×5m	5.5kw	2012	水処理その10
51036 A1-2	返送汚泥ポンプ	15	機械	5 最終沈殿池設備	1 最終沈殿池設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ150×2.3m3/min×5m	5.5kw	2012	水処理その10
51037 A2-1	返送汚泥ポンプ	15	機械	5 最終沈殿池設備	1 最終沈殿池設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ150×2.3m3/min×5m	5.5kw	2012	水処理その10
51038 A2-2	返送汚泥ポンプ	15	機械	5 最終沈殿池設備	1 最終沈殿池設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ150×2.3m3/min×6m	5.5kw	2012	水処理その10
51039 No.1	余剰汚泥ポンプ	15	機械	5 最終沈殿池設備	1 最終沈殿池設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ100×1.0m3/min×7m	3.7kw	2012	水処理その10
51040 No.2	余剰汚泥ポンプ	15	機械	5 最終沈殿池設備	1 最終沈殿池設備	吸込スクリーン付汚泥ポンプ	φ100×1.0m3/min×7m	3.7kw	2012	水処理その10
52003 A2-1	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ400		1990	水処理その3
52004 A2-2	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ400		1990	水処理その3
52005 A3-1	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ400		1996	水処理その3.2
52006 A3-2	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ400		1996	水処理その3.2
52007 B1-1	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ600		2006	水処理その5
52008 B1-2	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ600		2006	水処理その5
52013 A3-1	終沈泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ200	0.2kW	1996	水処理その3.2
52014 A3-2	終沈泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ200	0.2kW	1996	水処理その3.2
52015 B1-1	終沈泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2006	水処理その3
52016 B1-2	終沈泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2006	水処理その3
52017 No.1	A系終沈排水ポンプ	10	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	0.3m3/min×9m	2.2kW	2007	水処理その7
52018 No.2	A系終沈排水ポンプ	10	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	0.3m3/min×9m	2.2kW	2007	水処理その7
52019 No.1	B系排水ポンプ	10	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	0.3m3/min×7.5m	2.2kW	2006	水処理その5
52020 No.2	B系排水ポンプ	10	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	0.3m3/min×7.5m	2.2kW	2006	水処理その5
52021 B-2	機器搬入用吊上機	20	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	手動式チェーンブロック	1.0t		2006	水処理その5
52022 A1-1	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ400		2012	水処理その9
52023 A1-2	終沈流入ゲート	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	鎮静鋼丸初手動式	φ400		2012	水処理その9
52024 A1-1	余剰汚泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2012	水処理その10
52025 A1-2	余剰汚泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2012	水処理その10
52026 A2-1	余剰汚泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2012	水処理その10
52027 A2-2	余剰汚泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2012	水処理その10
52028 A3-1	余剰汚泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2012	水処理その10
52029 A3-2	余剰汚泥引揚弁	15	機械	5 最終沈殿池設備	2 付帯設備	電動偏心精造弁	φ150	0.2kW	2012	水処理その10
53001	最終沈殿池・減菌設備 C/G1盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					
53002	最終沈殿池・減菌設備 C/G2盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					
53003	最終沈殿池・減菌設備 C/G3盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					
53004	最終沈殿池・減菌設備 C/G4盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					
53005	最終沈殿池・減菌設備 C/G5盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					
53006	最終沈殿池・減菌設備 C/G6盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					
53007	最終沈殿池設備A系 C/G1盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					2007 電気その15
53008	最終沈殿池設備A系 C/G2盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					2007 電気その15
53009	最終沈殿池設備B系 C/G1盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					2005 電気その12
53010	最終沈殿池設備B系 C/G2盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					2005 電気その12
53011	最終沈殿池設備B系 C/G3盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					2007 電気その15
53012	最終沈殿池設備A系 C/G3盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	3 負荷設備					2012 電気その18
54001	A系返送汚泥量計	10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-800m3/h		1985	電気その15
54002 B1-1	返送汚泥量計	10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-300m3/h		2005	電気その12
54003 B1-2	返送汚泥量計	10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-300m3/h		2005	電気その12
54004 B系返送汚泥量計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-600m3/h		2005	電気その12
54005 A系余剰汚泥量計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-100m3/h		1985	電気その15
54006 B系余剰汚泥量計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1.5%		1985	電気その15
54007 A系余剰汚泥量計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1%		2005	電気その12
54008 B-1系返送汚泥濃度計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1%		2005	電気その12
54009 A-2系返送汚泥濃度計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1%		2012	電気その18
54010 A-3系返送汚泥濃度計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1%		2012	電気その18
54011 A-2系返送汚泥濃度計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1%		2012	電気その18
54012 A-3系返送汚泥濃度計		10	電気	5 最終沈殿池設備	4 計測設備	電磁流量計	0-1%		2012	電気その18
55001	水処理コントロール盤1	10	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	ハルス変調式超音波減衰法濃度計			2005	電気その12
55002	水処理コントロール盤2	10	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	ハルス変調式超音波減衰法濃度計			2007	電気その15
55003	終沈設備A系 RY盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型			2006	電気その15
55004	終沈設備B系 RY盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型			2007	電気その12
55005	最終沈殿池・減菌設備 RY(1)盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型				
55006	最終沈殿池・減菌設備 RY(2)盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型				
55007	最終沈殿池・減菌設備 RY(3)盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型				
55008	最終沈殿池・減菌設備 RY(4)盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型				
55009	A系 水処理設備 計装盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型				
55010	B系 水処理設備 計装盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	閉鎖型				
55012 A2	終沈汚泥量・濃度監視制御盤	15	電気	5 最終沈殿池設備	5 監視制御設備	自立型				2007 電気その15 2005 電気その12 1991 水処理その8

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
55013	A3-1-3-2 終次汚泥培養槽機 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム自立型				
55014	B1-1 終次汚泥培養槽制御設備	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム自立型				水処理その5
55015	A1-1-1-2 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2007	電気その15
55016	A2-1-2-2 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム				
55017	A2-1-2-2 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム				
55018	A3-1-3-2 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム				
55019	B1-1 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2005	電気その12
55020	B1-1 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2005	電気その12
55023	A3-1-3-2 終次汚泥引抜弁 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム				
55024	B1-1 終次汚泥引抜弁 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2005	電気その12
55026	No.4.5 逆送汚泥ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム				
55028	B系 逆送汚泥ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2005	電気その12
55029	B系 逆送汚泥ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2005	電気その12
55030	A系 終次排水ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2007	電気その15
55031	B系 終次排水ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2005	電気その12
55032	中継ポンプ (終次)	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型				
55033	作業用電源1(最終沈殿池)	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備				2004	
55034	作業用電源2(最終沈殿池)	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備				2004	
55035	作業用電源機 現場盤1(最終沈殿池)	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備				1985	
55036	作業用電源機 現場盤2(最終沈殿池)	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備				1991	
55037	終次設備A系 RY(2)機 RA-WA2(2)	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	閉鎖型			2012	電気その18
55038	A1 終次汚泥培養槽機制御設備	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	自立型			2012	電気その9
55039	A-1 終次スラムスキム 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2012	電気その18
55040	A1-1-1-2 逆送汚泥ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2012	電気その18
55041	A2-1-2-2 逆送汚泥ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2012	電気その18
55042	No.1.2 糸刺汚泥ポンプ 現場盤	15	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	スタンダム			2012	電気その18
55043	水処理コンローラ機 3	10	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	屋内自立型			2005	電気その20
55044	水処理1/O(1)	10	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	屋内自立型			2007	電気その20
55045	水処理1/O(2)	10	電気	5最終沈殿池設備	5監視制御設備	屋内自立型			2007	電気その20
61001	No.2 次車塩注入ポンプ	10	機械	6消毒設備	1消毒設備	定量ダイヤフラムポンプ	φ15×0.65L/min*0.5MPa	0.4kW	2007	水処理その7
61002	No.3 次車塩注入ポンプ	10	機械	6消毒設備	1消毒設備	定量ダイヤフラムポンプ	φ15×0.65L/min*0.5MPa	0.4kW	2007	水処理その7
61003	No.4 次車塩注入ポンプ	10	機械	6消毒設備	1消毒設備	定量ダイヤフラムポンプ	φ15×0.6L/min*0.5MPa	0.4kW	2006	水処理その5
61004	No.1 次車塩貯留タンク	10	機械	6消毒設備	1消毒設備	FRP	4m3		1985	水処理その2
61005	No.2 次車塩貯留タンク	10	機械	6消毒設備	1消毒設備	中密度ポリエチレン	6m3		2006	水処理その5
62001	塩素中和池入ゲート	15	機械	6消毒設備	2付帯設備	鋳鉄製角型手動式	700W×700H		1985	水処理その2
62002	塩素中和池入ゲート	15	機械	6消毒設備	2付帯設備	鋳鉄製角型手動式	800W×800H		1985	水処理その2
62003	放流ゲート	15	機械	6消毒設備	4計測設備	鋼板製円筒形	1700×1700		1985	水処理その2
64002	No.2 次車注入量計	10	電気	6消毒設備	4計測設備					
64003	No.3 次車注入量計	10	電気	6消毒設備	4計測設備					
64004	No.4 次車注入量計	10	電気	6消毒設備	4計測設備					
64005	No.1 次車塩貯留槽液位計	10	電気	6消毒設備	4計測設備				2005	電気その12
64006	No.2 次車塩貯留槽液位計	10	電気	6消毒設備	4計測設備				2005	電気その12
64007	放流量計	10	電気	6消毒設備	4計測設備				1985	
65001	次車塩注入率一定制御	15	電気	6消毒設備	5監視制御設備	自立型				
65002	次車塩貯留液位 現場盤	15	電気	6消毒設備	5監視制御設備	自立型			1985	
65003	次車塩注入ポンプ 現場盤	15	電気	6消毒設備	5監視制御設備	スタンダム			2004	電気その12
65004	作業用電源機 現場盤	15	電気	6消毒設備	5監視制御設備				1985	
71001	No.1 原水ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ100×0.8m3/min×15m	5.5kW	2007	水処理その7
71002	No.2 原水ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ100×0.8m3/min×15m	5.5kW	2007	水処理その7
71003	No.1 逆送ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ150×4.3m3/min×1.5m	18.5kW	2007	水処理その7
71004	No.2 逆送ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ150×4.3m3/min×1.5m	18.5kW	2007	水処理その7
71005	砂ろ過機	15	機械	7用水設備	1用水設備	立切下向流式	48m3/h 200m/日		1985	水処理その2
71006	清濁水用ストレーナ	20	機械	7用水設備	1用水設備	自動洗浄式	3m3/分	0.1kW	1985	水処理その2
71007	No.1 消泡水ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	1.5m3/min*22m	11kW	2007	水処理その7
71008	No.2 消泡水ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	1.5m3/min*22m		2006	水処理その5
71009	No.1 機械棟ろ過水移送ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ150×1.1m3/min×6m	3.7kW	1985	水処理その7
71011	No.1 機械棟ろ過水移送ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ100×1.1m3/min×5m	2.2kW	2007	水処理その7
71012	No.2 機械棟ろ過水移送ポンプ	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ100×1.1m3/min×5m	2.2kW	2007	水処理その7
71013	No.1 高圧水槽機 現場盤	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ100×1.3m3/min×25m	11kW	2007	水処理その7
71014	No.2 高圧水槽機 現場盤	15	機械	7用水設備	1用水設備	精軸片吸込渦巻ポンプ	φ100×1.3m3/min×25m	11kW	2007	水処理その7
71015	No.1.2 空気圧縮機	15	機械	7用水設備	1用水設備	オイルレスコンプレッサ	0.2Nm3/min		1985	水処理その2
71016	高圧水槽	40	機械	7用水設備	1用水設備	FRP製ハネルタンク	20m3		2007	水処理その7
71017	旧井戸ポンプ(現場事務所構)	15	機械	7用水設備	1用水設備	エバロHS型深井戸用水中モータポンプ	1800L/min×40m	18.5kW	2005	
71018	新井戸ポンプ(テニスコート構)	15	機械	7用水設備	1用水設備					

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
72001	処理水取水ポンプ	15	機械	7用水設備	2付帯設備	鉄製斜角型手動式	300W×300H		1985	水処理その2
72002	No.1 ポイラー室排水ポンプ	10	機械	7用水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ85×0.3m3/min×12m	3.7kW	2007	水処理その7
72003	No.2 ポイラー室排水ポンプ	10	機械	7用水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ85×0.3m3/min×12m	3.7kW	2007	水処理その7
73001	処理水車利用設備 C/C1盤	15	電気	7用水設備	3負荷設備				2007	電気その15
73002	処理水車利用設備 C/C2盤	15	電気	7用水設備	3負荷設備				2007	電気その15
74001	砂ろ過水使用量計	10	電気	7用水設備	4計測設備	電磁流量計	0~120m ³ /h		2025	
74002	管水補流入量計	10	電気	7用水設備	4計測設備	電磁流量計	0~130m ³ /h		2025	
74003	管理棟ろ過水使用量計	10	電気	7用水設備	4計測設備	加減算器	0~250m ³ /h		2004	電気その15
74004	管理棟ろ過水使用量計	10	電気	7用水設備	4計測設備	電磁流量計	0~120m ³ /h		1990	電気その15
75001	処理水車利用設備 RV(1)盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	閉鎖型	0~90m ³ /h		2007	電気その15
75002	処理水車利用設備 RV(2)盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	閉鎖型			2007	電気その15
75003	No.1~3 原水ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75004	No.12 逆洗ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75005	No.12 逆洗ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75006	No.12 逆洗ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75007	揚水ポンプ機械棟移送ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75008	ボイラー室排水ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75009	No.12 高梁水槽排水ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			2007	電気その15
75010	井戸水ポンプ 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	自立型			1985	電気その15
75011	砂ろ過装置 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	自立型			1985	
75012	コンプレッサー装置 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			1985	
75013	オートストレーナー 現場盤	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			1985	
75014	作業用電源盤 現場盤(用水設備)	15	電気	7用水設備	5監視制御設備	スタン形			1985	
81002	余剰汚泥スクリン	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	回転ドラム式汚泥スクリン	1.2m3/min 自轉3mm	0.4kW	2003	汚泥処理その5
81003	余剰汚泥貯留槽排拌機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	水中プロペラ式	φ234mm	1.5kW	2003	汚泥処理その5
81004	濃縮汚泥貯留槽排拌機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	立軸2段バタ式排拌機		7.5kW	2003	汚泥処理その5
81005	No.1 汚泥供給ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ100×18m3/h×20m	5.5kW	2003	汚泥処理その5
81006	No.2 汚泥供給ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ100×14m3/h×20m	5.5kW	2005	汚泥処理その7
81007	No.1 浮上濃縮機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	常圧浮上槽	2.8m3 25kg-DS/m2・h	0.75kW	2003	汚泥処理その5
81008	No.2 浮上濃縮機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	常圧浮上槽	2.2m3 25kg-DS/m2・h	0.75kW	2005	汚泥処理その7
81009	No.1 起泡装置	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製圓筒形	φ750mm×810mmH	3.7kW	2003	汚泥処理その5
81010	No.2 起泡装置	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製圓筒形	φ750mm×770mmH	3.7kW	2005	汚泥処理その7
81011	No.1 混合装置	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製圓筒形	φ370mm×900mmH	0.2kW	2003	汚泥処理その5
81012	No.2 混合装置	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製圓筒形	φ350mm×900mmH	0.2kW	2005	汚泥処理その7
81013	No.1 脱気槽	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製槽排拌機付	1.0m3	0.75kW	2003	汚泥処理その5
81014	No.2 脱気槽	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製槽排拌機付	0.8m3	0.75kW	2005	汚泥処理その7
81015	起泡用水ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	片吸込油養ポンプ	φ32×0.045m3/min×15m	0.4kW	2003	汚泥処理その5
81016	No.2 起泡用水ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	片吸込油養ポンプ	φ32×0.045m3/min×15m	0.4kW	2003	汚泥処理その5
81017	No.3 起泡用水ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	片吸込油養ポンプ	φ32×0.035m3/min×15m	0.4kW	2005	汚泥処理その7
81018	No.1 凝集剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	片吸込油養ポンプ	φ20×0.160m3/min×20m	0.4kW	2003	汚泥処理その5
81019	No.2 凝集剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	片吸込油養ポンプ	φ20×0.160m3/min×20m	0.4kW	2003	汚泥処理その5
81020	No.2 凝集剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ20×0.160m3/min×20m	0.4kW	2005	汚泥処理その7
81021	No.3 凝集剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ20×0.135m3/min×20m 0.4kW	0.4kW	2005	汚泥処理その7
81023	No.1 凝集剤溶解槽	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製槽排拌機付	0.78m3	0.75kW	2003	汚泥処理その5
81024	No.2 凝集剤溶解槽	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製槽排拌機付	0.78m3	0.75kW	2003	汚泥処理その5
81025	No.1 凝集剤供給機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	可変速連続定量供給機	0.4L/min	0.2kW	2003	汚泥処理その5
81026	No.2 凝集剤供給機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	可変速連続定量供給機	0.4L/min	0.2kW	2003	汚泥処理その5
81027	起泡助剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製槽排拌機付	1.0m3	0.1kW	2003	汚泥処理その5
81028	No.1 起泡助剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	定量ダイヤフラムポンプ	φ15×120cc/min×70m	0.2kW	2003	汚泥処理その5
81029	No.2 起泡助剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	定量ダイヤフラムポンプ	φ15×120cc/min×70m	0.2kW	2003	汚泥処理その5
81030	No.3 起泡助剤注入ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	定量ダイヤフラムポンプ	φ15×25~100cc/min×70m	0.2kW	2005	汚泥処理その7
81032	No.1 濃縮汚泥移送ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ80×1.5~6.0m3/min×10m	3.7kW	2003	汚泥処理その5
81033	No.2 濃縮汚泥移送ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ80×1.5~6.0m3/min×10m	3.7kW	2003	汚泥処理その5
81034	No.1 空気圧縮機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	可動式	400L/min	3.7kW	2003	H28修繕工事
81035	No.2 空気圧縮機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	可動式	400L/min	3.7kW	2003	汚泥処理その5
81036	除湿器	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	冷凍式	800L/min	0.3kW	2003	汚泥処理その5
81037	空気槽	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	鋼板製圓筒型	0.4m3	0.4kW	2003	汚泥処理その7
81038	上水ハットクアック用給水ユニット	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	受水槽付 鋼板吸込渦巻ポンプ	φ40×0.18m3/min×30m	2.2kW	2003	汚泥処理その7
81039	No.1 重汚泥濃縮汚泥引抜ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸ネジ式ポンプ	φ100×12.5m3/min×20m	5.5kW	2006	汚泥処理その6
81041	No.2 重汚泥濃縮汚泥引抜ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸ネジ式ポンプ	φ100×12.5m3/min×20m	5.5kW	2006	汚泥処理その6
81042	No.2 重汚泥濃縮汚泥引抜ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸ネジ式ポンプ	φ100×12.5m3/min×20m	5.5kW	2006	汚泥処理その6
81043	No.3 汚泥供給ポンプ	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	水中プロペラ式	φ254mm	1.5kW	2003	汚泥処理その5
81050	No.2 重汚泥泥かき寄せ機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	一軸偏心ネジポンプ	φ100×18m3/h×20m	5.5kW	2003	汚泥処理その5
81051	No.1 濃縮汚泥引抜ポン	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	中央駆動式懸垂形(7ヶ所付)	φ7000mm×4000mm×2.3m/min	0.4kW		汚泥処理その8
						電動偏心槽選弁	φ2000 使用圧力 0.04Mpa	0.2kW		

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工 事 名
81052 No.2	濃縮汚泥引込弁	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	電動偏心構造弁	φ200 使用圧力 0.04Mpa	0.2kW		汚泥処理その8
81053 No.1	重汚泥引き寄せ機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	中央駆動式圓錐形スクリーンユニット	φ9000mm×3000mm×3m/min 1.5m ³ /min	0.4kw 1.9kw	2013 2013	汚泥処理その9
81054 汚泥スクリーン		15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	スクリーンユニット	500mm×200ストローク		2013	汚泥処理その9
81055 No.1	分配可動堰	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	手動外ネジ式角形可動堰	300mm×200ストローク		2013	汚泥処理その9
81056 No.2	分配可動堰	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	手動外ネジ式角形可動堰	300mm×200ストローク		2013	汚泥処理その9
81057 No.1	3カマシカサ搬出機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	シャフトスクリューコベア	φ215×機長6.5m	1.5kw	2013	汚泥処理その9
81058 No.2	3カマシカサ搬出機	15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	シャフトスクリューコベア	φ215×機長11.5m	1.5kw	2013	汚泥処理その9
81059 スクリーンからホッパハ		15	機械	8汚泥濃縮設備	1汚泥濃縮設備	電動角形カッター式(自立型)	有効容量 2m ³	5.5kw	2013	汚泥処理その9
82005 スクリーンからホッパハ		20	機械	8汚泥濃縮設備	2付帯設備	手動チェーンロック式	1t		1984	汚泥処理その1
82006 No.1	機械濃縮機床排水ポンプ	10	機械	8汚泥濃縮設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ65×0.3m ³ /min×6m	1.5kw	2003	電気その20
83001 機械濃縮機床排水ポンプ		10	機械	8汚泥濃縮設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ65×0.3m ³ /min×6m	1.5kw	2003	電気その20
83002 機械濃縮設備 C/G(1)機		15	電気	8汚泥濃縮設備	3負荷設備				2003	電気その11
83003 機械濃縮設備 C/G(2)機		15	電気	8汚泥濃縮設備	3負荷設備				2003	電気その11
83004 機械濃縮設備 C/G(3)機		15	電気	8汚泥濃縮設備	3負荷設備				2003	電気その11
83005 No.1	糸刺汚泥貯留槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83006 No.2	糸刺汚泥貯留槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83007 No.1	脱気槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83008 No.2	脱気槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83009 No.1	濃縮汚泥槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83010 No.2	濃縮汚泥槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2005	電気その14
83011 No.1	凝集剤送液槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83012 No.2	凝集剤送液槽液位計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83013 気泡助剤供給液位計		10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83014 濃縮供給方圧濃度計		10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83015 濃縮汚泥移送速度計		10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83016 No.1	汚泥供給量計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83017 No.2	汚泥供給量計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2005	電気その14
83018 濃縮汚泥移送量計		10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83019 No.1	凝集剤注入流量計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2002	電気その11
83020 No.2	凝集剤注入流量計	10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2003	電気その11
83021 重汚泥濃縮汚泥引込液量計		10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				1986	電気その12
83023 重汚泥濃縮汚泥濃度計		10	電気	8汚泥濃縮設備	4計測設備				2011	電気その17
85001 機械濃縮設備 RX 線(1)線		15	電気	5監視制御設備	5監視制御設備	閉鎖型			2003	電気その11
85002 機械濃縮設備 RX 線(2)線		15	電気	5監視制御設備	5監視制御設備	閉鎖型			2003	電気その11
85003 機械濃縮設備 RX 線(3)線		15	電気	5監視制御設備	5監視制御設備	閉鎖型			2003	電気その11
85004 機械濃縮設備 入出力流量 RI/O		15	電気	5監視制御設備	5監視制御設備	閉鎖型			2003	電気その11
85005 No.1	浮上濃縮機制御盤	10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2003	電気その11
85006 No.2	浮上濃縮機制御盤	10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型				汚泥処理その5
85007 No.1	汚泥供給量制御(機械濃縮用)	10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型				汚泥処理その7
85008 No.2	汚泥供給量制御(機械濃縮用)	10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その11
85009 No.1	凝集剤注入量制御	10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その14
85010 No.2	凝集剤注入量制御	10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その14
85011 汚泥移送流量制御		10	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備					電気その11
85012 機械濃縮設備 計装盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備				2003	電気その11
85015 全動汚泥スクリーン現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85016 全動汚泥貯留槽槽液現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85017 No.1~3	汚泥供給ポンプ 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2002	
85018 No.1~3	気泡用水ポンプ 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85019 気泡助剤注入ポンプ 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85020 No.1~3	凝集剤注入ポンプ 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2002	
85021 凝集設備 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2002	
85022 機械濃縮機床排水ポンプ 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85023 脱気機 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85024 濃縮汚泥移送ポンプ 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2002	
85025 濃縮汚泥槽槽液現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85026 脱臭ファン 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85027 No.1,2	空気圧縮機 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2002	
85028 作業電源盤1(機械濃縮設備)		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備				2002	
85029 作業電源盤2(機械濃縮設備)		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備				2002	
85030 移送ポンプ 現場盤		15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	盤掛型			1986	
85031 No.1,2	重汚泥濃縮汚泥引込ポンプ 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	自立型			2011	電気その17
85040 No.2	濃縮タンク汚泥槽監視 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2011	電気その17
85041 No.6	濃縮タンク汚泥槽監視 現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンド形			2013	電気その18

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
85042	No.1,2スクリーンから搬出機現場盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	スタンダ形			2013	電気その18
85043	No.1スクリーンからポンプ制御盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	床外自立形防塵防水構造			2013	汚泥処理その9
85044	スクリーンユニット操作盤	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	床内防塵防水構造			2013	汚泥処理その9
85045	機械濃縮機1号機	15	電気	8汚泥濃縮設備	5監視制御設備	床内自立型鋼製			2003	電気その20
91001	No.1 汚泥貯留槽構件機	15	機械	9汚泥貯留設備	1汚泥貯留設備	立形ミキサー	φ1750(羽根径)4750(軸長)29.7min-1(回転数)	7.5kw	1984	汚泥処理その8
91002	No.2 汚泥貯留槽構件機	15	機械	9汚泥貯留設備	1汚泥貯留設備	立形ミキサー	φ1750(羽根径)4750(軸長)29.7min-1(回転数)	7.5kw	1990	汚泥処理その8
91003	No.3 汚泥貯留槽構件機	15	機械	9汚泥貯留設備	1汚泥貯留設備	立形二段バルドミキサ	ハネ径φ1750mm×軸長5000mm	7.5kw	2015	汚泥処理その10
91004	No.4 汚泥貯留槽構件機	15	機械	9汚泥貯留設備	1汚泥貯留設備	立形二段バルドミキサ	ハネ径φ1750mm×軸長5000mm	7.5kw	2015	汚泥処理その10
94001	No.1 汚泥貯留槽液位計	10	電気	9汚泥貯留設備	4計測設備	圧力式			2011	電気その17
94002	No.2 汚泥貯留槽液位計	10	電気	9汚泥貯留設備	4計測設備	圧力式			2011	電気その17
94003	No.3 汚泥貯留槽液位計	10	電気	9汚泥貯留設備	4計測設備	圧力式	0~4.5m, 0~53m3/(有効高3.6m)		2015	電気その19
94004	No.4 汚泥貯留槽液位計	10	電気	9汚泥貯留設備	4計測設備	圧力式	0~4.5m, 0~53m3/(有効高3.6m)		2015	電気その19
94005	汚泥貯留槽風量計	10	電気	9汚泥貯留設備	5監視制御設備	オリフィス式	φ200, 0~300Nm3/h		2011	電気その17
95001	No.1,2 汚泥貯留槽構件機 現場盤	15	電気	9汚泥貯留設備	5監視制御設備	スタンダ形			2015	電気その19
95002	No.3,4 汚泥貯留槽構件機 現場盤	15	電気	9汚泥貯留設備	5監視制御設備	スタンダ形			2015	電気その19
101001	No.1 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機	2.5m 130kg-DS/m ² h	5.6kw	2015	汚泥処理その10
101002	No.2 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機	2.5m 90kg-DS/m ² h		1997	汚泥処理その10
101003	No.3 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機	3.6m 130kg-DS/m ² h		2006	汚泥処理その6
101004	No.4 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機	φ100×4.7~14.4m3/h×20m	5.5kW(VS)	2015	汚泥処理その10
101005	No.1 汚泥供給ポンプ	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	一軸ギヤポンプ	φ80×13m3/h×23m	5.5kW	1987	汚泥処理その3
101006	No.2 汚泥供給ポンプ	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	モノポンプ	φ100×14.6m3/h×20m	5.5kW	2006	汚泥処理その6
101007	No.3 汚泥供給ポンプ	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	片吸込多段渦巻ポンプ	φ125×1.09m3/min×60m	30kW	2020	汚泥処理その11
101008	No.4 汚泥供給ポンプ	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	片吸込多段渦巻ポンプ	φ100×0.9m3/min×60m	18.5kW	2020	汚泥処理その11
101011	No.3 汚布洗浄ポンプ	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	スクリーンコンベヤ	φ350mm×13.6m	5.5kW	1984	汚泥処理その4
101012	No.4 汚布洗浄ポンプ	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	スクリーンコンベヤ	φ350mm×17.4m	5.5kW	2015	汚泥処理その4
101013	No.1 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	角形カッター	12m3	2.2kW	1988	汚泥処理その4
101014	No.2 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	角形カッター	単位量420L/min ホッパ600L 反転式コンテナ+0.5m3	0.4kW	2015	汚泥処理その10
101015	No.3 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	同条連続定量供給機	有効8m3 φ2300mm×高さ3100mm	3.7kW	2015	汚泥処理その10
101016	No.4 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	立形攪拌機	15.5m3	7.5kW	1984	汚泥処理その1
101017	No.1 重品溶解タンク	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	立形攪拌機	φ40×18~53L/min×20m	1.5kW(VS)	2015	汚泥処理その10
101018	No.2 重品溶解タンク	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	立形攪拌機	φ40×2.3m3/h×20m	1.5kW	1997	汚泥処理その3
101019	No.3 重品溶解タンク	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	モノポンプ	φ40×4.3m3/h×20m	1.5kW	2006	汚泥処理その6
101020	No.4 重品溶解タンク	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	モノポンプ	1300m3/min	250W	2006	汚泥処理その6
101021	No.1 空気圧縮機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	冷凍式 200V			1984	汚泥処理その1
101022	No.2 空気圧縮機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	圧力開閉式			1984	汚泥処理その1
101023	No.3 空気圧縮機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	圧力開閉式	800L/min	7.5kW	2006	汚泥処理その6
101024	No.4 空気圧縮機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	可搬式	800L/min	7.5kW	2006	汚泥処理その6
101031	No.1 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	スクリーンコンベヤ	輸送量:7200kg/h(8m3/h)	5.5kW	2006	汚泥処理その8
101032	No.2 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	スクリーンコンベヤ	輸送量:7200kg/h(8m3/h)	5.5kW	2006	汚泥処理その8
101033	No.3 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	スクリーンコンベヤ	輸送量:7200kg/h(8m3/h)	5.5kW	2006	汚泥処理その8
101034	No.4 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	スクリーンコンベヤ	輸送量:7200kg/h(8m3/h)	5.5kW	2006	汚泥処理その8
101035	No.1 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	鋼板製角形カッター	12m3	2.2kW×2	2011	汚泥処理その8
101036	No.2 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	鋼板製角形カッター	12m3	2.2kW×2	2013	汚泥処理その8
101037	No.3 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	鋼板製角形カッター	12m3	2.2kW×2	2013	汚泥処理その8
101038	No.4 ケーキ搬出機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	鋼板製角形カッター	12m3	2.2kW×2	2013	汚泥処理その8
101039	No.1 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101040	No.2 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101041	No.3 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101042	No.4 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101043	No.1 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101044	No.2 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101045	No.3 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
101046	No.4 汚泥脱水機	15	機械	10汚泥脱水設備	1汚泥脱水設備	パイプ状型圧入式スクリーンプレス脱水機	253kgds/時	11.3kW	2022	汚泥処理その11
102001	No.1 排水ポンプ	10	機械	10汚泥脱水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ50×0.3m3/min×8m	1.5kW	1984	汚泥処理その8
102002	No.2 排水ポンプ	10	機械	10汚泥脱水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ50×0.3m3/min×8m	1.5kW	1984	汚泥処理その8
102003	排水機搬入用ホース	20	機械	10汚泥脱水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ50×0.3m3/min×8m	1.5kW	1984	汚泥処理その8
102004	排水機搬入用ホース	20	機械	10汚泥脱水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ50×0.3m3/min×8m	1.5kW	1984	汚泥処理その8
102005	排水機搬入用ホース	20	機械	10汚泥脱水設備	2付帯設備	水中汚水汚物ポンプ	φ50×0.3m3/min×8m	1.5kW	1984	汚泥処理その8
103001	汚泥脱水設備 C/C(1) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103002	汚泥脱水設備 C/C(2) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103003	汚泥脱水設備 C/C(3) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103004	汚泥脱水設備 C/C(4) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103005	汚泥脱水設備 C/C(5) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103006	汚泥脱水設備 C/C(6) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103007	汚泥脱水設備 C/C(7) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103008	汚泥脱水設備 C/C(8) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103009	汚泥脱水設備 C/C(9) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103010	汚泥脱水設備 No.4~6C/C(1) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103011	汚泥脱水設備 No.4~6C/C(2) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1
103012	汚泥脱水設備 No.4~6C/C(3) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	2付帯設備	電動ローベツト形	0.5t	1.8kW	1984	汚泥処理その1

構成機器ID	構成機器名	前用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
103013	汚泥脱水設備 No.4～6C/C(4) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	3負荷設備				2015	電気その19
103014	汚泥脱水設備 No.4～6C/C(5) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	3負荷設備				2015	電気その19
103015	汚泥脱水設備 No.2汚泥脱水機設備コントロールセンター	15	電気	10汚泥脱水設備	3負荷設備				2022	電気その22
103016	汚泥脱水設備 No.2汚泥脱水機補助重負	15	電気	10汚泥脱水設備	3負荷設備				2022	電気その22
103017	汚泥脱水設備 No.2汚泥脱水機VVVF盤	15	電気	10汚泥脱水設備	3負荷設備				2022	電気その22
103018	汚泥脱水設備 No.2汚泥脱水機VVVF盤	15	電気	10汚泥脱水設備	3負荷設備				2022	電気その22
104003	No.1 薬品溶解タンク液位計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	圧力式	0～4m、0～10m3		2015	電気その12
104004	No.2 薬品溶解タンク液位計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その12
104005	No.1 ケーキホッパ重量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備					
104006	No.2 ケーキホッパ重量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備					
104007	No.1～3 汚泥供給濃度計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				1998	電気その10
104008	No.4～6 汚泥供給濃度計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	NU-SI06 電磁式	Φ50、0～18m3/h		2025	
104009	No.1 汚泥供給量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	FMS(検出器、FMT(変換器))			2015	電気その19
104011	No.4 汚泥供給量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				1997 H28修繕工事	
104012	No.4 汚泥供給量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その12
104013	No.1 薬液供給量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2015	電気その19
104015	No.3 薬液供給量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	電磁式	Φ75、0～4m3/h		2015	電気その9
104016	No.4 薬液供給量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その12
104017	A系投入排水側分岐流量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その12
104018	B系投入排水側分岐流量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その12
104019	排水機分岐流量計(計算値)	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その12
104020	No.3 ケーキホッパ重量計	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備				2005	電気その17
104021	No.3薬品溶解タンク液位	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	差圧検出器	0～18.62KPa		2022	電気その22
104022	No.2汚泥供給量	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	広角度指示計	0～18m3/h		2022	電気その22
104023	No.2汚泥供給量	10	電気	10汚泥脱水設備	4計測設備	広角度指示計	0～4m3/h		2022	電気その22
104024	No.2汚泥供給ポンプ回転数	10	電気	10汚泥脱水設備	5計測設備	広角度指示計	DC4～20mA		2022	電気その22
104025	No.2薬品供給ポンプ回転数	10	電気	10汚泥脱水設備	5計測設備	閉鎖型	DC4～20mA		2022	電気その22
105001	汚泥脱水設備 RY(1) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型				
105002	汚泥脱水設備 RY(2) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型				
105003	汚泥脱水設備 RY(3) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型				
105004	汚泥脱水設備 RY(4) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型				
105005	汚泥脱水設備 RY(5) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型				
105006	汚泥脱水設備 RY(6) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型			1998	電気その10
105007	汚泥脱水設備 RY(7) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型			1998	電気その10
105008	汚泥脱水設備 No.4～6 RY 盤(1)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型			2005	電気その12
105009	汚泥処理 RY1 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型			1998	
105010	汚泥処理 RY2 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型			2003	電気その11
105011	機械棟コントロール盤 1	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					
105012	No.1～3 汚泥供給量制御	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2015	汚泥処理その10
105013	No.4～6 汚泥供給量制御	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			1998	
105014	No.1 排水機現場制御盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2006	汚泥処理その6
105016	No.3 排水機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			1986	
105017	No.4 排水機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その12
105019	No.2 ケーキ搬出機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その10
105020	No.3 ケーキ搬出機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その12
105022	No.2 ケーキホッパ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その12
105024	No.3.4 ち布洗浄ポンプ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型				
105025	No.1 薬品供給量制御	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					
105027	No.3 薬品供給量制御	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備				2005	
105028	No.4 薬品供給量制御	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備				2005	電気その12
105029	汚泥脱水設備 計装盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その12
105031	薬品溶解タンク(2) 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型				
105032	薬液供給ポンプ現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2015	電気その19
105033	No.1 薬品溶解タンク 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2005	電気その12
105035	No.4 汚泥供給ポンプ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2004	
105036	汚泥供給ポンプ(2) 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			1986	
105037	No.1.2 空気圧縮機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	スタンド形			2005	電気その12
105038	No.3.4 空気圧縮機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	スタンド形			2015	電気その19
105039	No.1供給ポンプ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型				
105040	中継端子盤 (排水機)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型			1986	
105041	作業用電源盤 (排水設備)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備				1986	
105042	作業用電源盤 (排水設備)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					
105043	No.4 ケーキ搬出機 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	壁掛型				
105050	No.3 ケーキホッパ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型			2011	汚泥処理その8

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形状型	形式	能力	出力	設置年度	工事名
105051	床排水ポンプ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	壁掛型				2011	電気その17
105052	No.1 ケーキボンパ現場制御盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	自立型				2013	汚泥処理その9
105053	汚泥脱水設備 No.4～6 RY盤(2)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	閉鎖型				2015	電気その19
105054	作業用電源盤 (排水設備)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					2015	
105055	作業用電源盤 (排水設備)	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					2015	
105056	機械棟コントローラ盤 2	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					2015	
105057	機械棟 I/O(1) 盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備					2015	電気その11
105058	No.2.3 汚泥脱水ポンプ 現場盤	10	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	屋内自立閉鎖型				2022	電気その20
105059	No.1.2 ろ布洗浄ポンプ現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	スタンド形				2022	電気その22
105060	No.1.2 ろ布洗浄ポンプ現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	5監視制御設備	スタンド形				2022	電気その22
105061	No.3 薬品タンク操作機現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	6監視制御設備	スタンド形				2022	電気その22
105062	No.2.3 薬品供給ポンプ 現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	6監視制御設備	スタンド形				2022	電気その22
105063	No.1ケーキ抽出機 No.2排水ケーキ切替弁	15	電気	10汚泥脱水設備	6監視制御設備	スタンド形				2022	電気その22
105064	No.2排水機現場盤	15	電気	10汚泥脱水設備	6監視制御設備					2022	汚泥工事その11
111006	沈砂池 吸着脱臭装置	10	機械	11脱臭設備	1沈砂池脱臭設備	慣性衝突式		50m3/min		2022	汚泥工事その11
111013	沈砂池 脱臭吸引ファン	10	機械	11脱臭設備	1沈砂池脱臭設備	片吸込ターボファン		50m3/min × 2.16kPa	3.7kw	1997	水処理その4
112001	水処理 脱臭ファン	10	機械	11脱臭設備	2水処理脱臭設備	FRP製片吸込ターボファン		90m3/min × 1.96kPa	5.5kw	2007	水処理その1
112002	水処理 B-1 脱臭ファン	10	機械	11脱臭設備	2水処理脱臭設備	FRP製ターボファン		100m3/min × 300mmAq	15kW	1996	水処理その3.2
112003	水処理 B-2 脱臭ファン	10	機械	11脱臭設備	2水処理脱臭設備	FRP製ターボファン		100m3/min × 300mmAq	15kW	2006	水処理その5
112004	水処理 No.1 吸着脱臭装置	10	機械	11脱臭設備	2水処理脱臭設備	カートリッジ式		75m3/min × 1.96kPa		1985	水処理その2
112005	水処理 No.2 吸着脱臭装置	10	機械	11脱臭設備	2水処理脱臭設備	カートリッジ式		100m3/min		1986	水処理その3.2
112006	水処理 B-1 吸着脱臭装置	10	機械	11脱臭設備	2水処理脱臭設備	立式3層カートリッジ式		100m3/min		2006	水処理その5
113014	機械棟 活性炭用チェーンブロック	20	機械	11脱臭設備	3機械棟脱臭設備					1986	
113020	機械棟 吸着装置	10	機械	11脱臭設備	3機械棟脱臭設備	立型カートリッジ式		25m3/min 吸着剤 1.3m3			汚泥処理その8
113021	機械棟 吸着装置 E/ミネター	10	機械	11脱臭設備	3機械棟脱臭設備	慣性衝突式		25m3/min 99%以上 20μm			
113022	機械棟 生物脱臭装置	10	機械	11脱臭設備	3機械棟脱臭設備	角形充填塔式生物脱臭装置		50m3/min	7.4kw		汚泥処理その8
113023	機械棟 No.1 脱臭ファン	10	機械	11脱臭設備	3機械棟脱臭設備	FRP製片吸込ターボファン		25m3/min	5.5kw	2006	汚泥処理その8
113024	機械棟 No.2 脱臭ファン	10	機械	11脱臭設備	3機械棟脱臭設備	FRP製片吸込ターボファン		25m3/min × 3.7kPa	5.5kw	2006	汚泥処理その8
114001	機械棟 脱臭ファン	10	機械	11脱臭設備	4機械棟脱臭設備	FRP製片吸込ターボファン		25m3/min	5.5kw	2003	汚泥処理その5
114002	機械棟 活性炭吸着装置	10	機械	11脱臭設備	4機械棟脱臭設備	FRP製片吸込ターボファン		16m3/min	3.7kW	2003	汚泥処理その5
114003	機械棟 機器搬出入用クレーン	20	機械	11脱臭設備	4機械棟脱臭設備	3連吸着カートリッジ式吸着塔		16m3/min		2003	汚泥処理その5
118003	沈砂池 沈砂池脱臭設備 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	手動チェーンブロック式		2ton		1997	
118005	沈砂池 沈砂池脱臭設備 受入 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	スタンド形				1997	
118007	沈砂池 沈砂池脱臭設備 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	壁掛型				1997	
118008	機械棟 排水機脱臭設備 受入 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	自立型				1997	
118009	機械棟 No.1 脱臭ファン 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	壁掛型				1999	
118010	機械棟 No.2 脱臭ファン 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	スタンド形				1985	
118011	水処理 A-1系 脱臭吸引ファン 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	スタンド形				1986	
118012	水処理 B-1系 脱臭吸引ファン 現場盤	15	電気	11脱臭設備	8監視制御設備	スタンド形				2007	電気その15
121001	高圧交流気中負荷閉閉器	20	電気	12変電設備	1変電設備	スタンド形				2005	電気その12
121017	電源切替盤(DC機用)	20	電気	12変電設備	1変電設備					1996	市電費
121018	汚水ポンプ電源切換盤	20	電気	12変電設備	1変電設備					1996	
121019	電源切替盤(GVCF用)	20	電気	12変電設備	1変電設備					1996	
121026	直流電源装置	15	電気	12変電設備	1変電設備	閉鎖型				2007	電気その15
121027	テマントコントローラ	10	電気	12変電設備	1変電設備					1990	
121029	A種接地装置(高圧機用)	10	電気	12変電設備	1変電設備						
121030	A種接地装置(高圧機用)	10	電気	12変電設備	1変電設備						
121031	B種接地装置(変圧器中性点用)	10	電気	12変電設備	1変電設備						
121032	C種接地装置(計装用)	10	電気	12変電設備	1変電設備						
121033	C種接地装置(計装機用)	10	電気	12変電設備	1変電設備						
121034	D種接地装置(低圧機用)	10	電気	12変電設備	1変電設備						
121035	中絶端子盤 (受変電)	20	電気	12変電設備	1変電設備						
121036	引込線	20	電気	12変電設備	1変電設備	閉鎖型				1985	
121037	受電盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121038	電圧一自受受切換盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121039	No.1動力変圧器 1次盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121040	No.2動力変圧器 2次盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121041	照明変圧器 1次	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121042	予備盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121043	終止電圧調整器	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121044	機械棟電圧調整器	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121045	VT、ZPD/予備盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121046	No.1、2 コンデンサ盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121047	No.3 コンデンサ盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20
121048	No.1 動力変圧器盤	20	電気	12変電設備	1変電設備	屋内自立閉鎖型				2017	電気その20

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
121049	No.2 動力変圧器盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立閉鎖型			2017	電気その20
121050	照明変圧器盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立閉鎖型			2017	電気その20
121051	終次受電盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立型			2017	電気その20
121052	終次変圧器盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立型			2017	電気その20
121053	No.1 動力ワイヤダ盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立閉鎖型			2017	電気その20
121054	No.2 動力ワイヤダ盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立閉鎖型			2017	電気その20
121055	照明ワイヤダ盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立閉鎖型			2017	電気その20
121056	終次動力ワイヤダ盤	20	電気	12受変電設備	1受変電設備	屋内自立型			2017	電気その20
121057	接地端子箱	15	電気	12受変電設備	1受変電設備	壁掛型			2017	電気その20
121058	接地端子盤	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	インバーター用			2017	電気その202
131040	ディーゼル発電機	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	オープン型 冷却式	500KVA、593KW、60Hz、6600V、110dB			電気その21
131041	排気消音器	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	据置型	出口 1m90dB			電気その21
131042	排気管	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131043	排気消音機	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	据置型	出口 1m85dB			電気その21
131044	排気ダクト	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備		排気量 625m3/min			電気その21
131045	排気フード	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131046	排気消音機	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備		出口 1m85dB			電気その21
131047	排気ファン	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	天井下形	5.5kw×2台 九基量93m3/min			電気その21
131048	排気フード	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131049	燃料小出槽 1950L	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	直接給油方式	1950L			電気その21
131050	発電機盤	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131051	自動始動盤	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131052	始動用蓄電池盤	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131053	発電機補機盤	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備					電気その21
131054	給油ポンプ	15	電気	13自家発電設備	1自家発電設備	壁掛形				電気その21
141001	CVCFインバータ盤	10	電気	14特種電線及び計装用電源設備	1制御電源及び計装用電源設備	閉鎖型			2003	電気その11
141002	CVCF整流器盤	10	電気	14特種電線及び計装用電源設備	1制御電源及び計装用電源設備	閉鎖型			2003	電気その11
141003	制御電源部分設	15	電気	14特種電線及び計装用電源設備	1制御電源及び計装用電源設備	閉鎖型			2003	電気その14
141004	直流量部分設	15	電気	14特種電線及び計装用電源設備	1制御電源及び計装用電源設備	閉鎖型			2003	電気その11
141005	直流量蓄電池池	15	電気	14特種電線及び計装用電源設備	1制御電源及び計装用電源設備	閉鎖型			2007	電気その15
141006	CVCF蓄電池池	10	電気	14特種電線及び計装用電源設備	1制御電源及び計装用電源設備	閉鎖型			2003	電気その13
151007	後居情報ラザ光成選箱	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151010	管理本館コントローラ盤1	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備				2003	電気その11
151011	管理本館コントローラ盤2	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備				2003	電気その11
151012	風向風速計	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備				1985	
151013	雨量計	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備				1985	
151014	中央監視線(管理本館)	15	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151015	中央監視線(汚泥処理)	15	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151016	工業計器盤(管理本館中央)	15	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151017	気象観測器	15	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151026	メンテナンス装置(FMV-F600)	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151027	LCD監視制御装置(本館)	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151028	LCD監視制御装置(機機棟)	20	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備					
151029	データーサーバー盤(2)	20	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備	閉鎖型				
151030	プリンター3	7	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備	閉鎖型				
151031	管理本館コントローラ盤3	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備	RCOH	IPSI SP C721		2015	電気その19
151032	管理本館I/OI盤	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備				2015	電気その19
151033	LCD監視制御装置(本館)2	10	電気	15中央監視制御設備	1中央監視制御設備	屋内自立閉鎖型			2015	電気その19
171001	室外機1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					電気その20
171002	室外機2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171003	室外機3	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171004	室外機4	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171005	給水機器(外気処理系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171006	室内機(会議室1系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171007	室内機(会議室2系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171008	室内機(事務室系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171009	室内機(中央監視系統操作卓側)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171010	室内機(中央監視系統デラロカ一室)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171011	室内機(仮眠室系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171012	室内機(理化学試験室系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171013	室内機(研究室系統)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171014	空冷ファンージェアコン	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171015	ルームエアコン	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171016	ヒートポンプファンージェアコン(3F中央監視室)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備					

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
171017	ヒートポンプパッケージエアコン(2F作業員控室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171018	全熱交換器換気ファン(会議室系統)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171019	全熱交換器換気ファン(事務室系統)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171020	全熱交換器換気ファン(中央監視室系統)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171021	全熱交換器換気ファン(データーサーバー室系統)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171022	給気ファン(ドラフトキャッチャー)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171023	排気ファン(ドラフトキャッチャー)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171024	給気ファン(沈砂池室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171025	給気ファン(脱臭機室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171026	給気ファン(ポンプ室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171027	給気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171028	給気ファン(3F機械室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171029	給気ファン(3F電機室(常用))	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171030	排気フード系排気ファン(水質試験室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171031	排気フード系排気ファン(細菌菌培養室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171032	排気フード系排気ファン(機器分析室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171033	排気ファン(量庫)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171034	排気ファン(沈砂池室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171035	排気ファン(脱臭機室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171036	排気ファン(ポンプ室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171037	排気ファン(ボイラー室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171038	排気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171039	排気ファン(便所)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171040	排気ファン(3F機械室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171042	排気ファン(研究室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171043	排気ファン(排気フード②)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171044	排気ファン(資料室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171045	排気ファン(2F直直室、3F湯沸室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171046	排気ファン(2F浴室、3F便所)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171047	排気ファン(2F前室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171048	給気ファン(ボイラー室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171049	給気ファン(管廊)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171050	給気ファン(袋電機室(非常用))	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171054	排気ファン(管廊)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171055	ラインファン(3F機械室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171057	ラインファン(3F資料室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171058	給気ファン(機械棟機械室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171059	排気ファン(機械棟管廊)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171060	排気ファン(機械棟湯沸室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171061	排気ファン(機械棟便所)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171062	給気ファン(排水機室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171063	給気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171064	給気ファン(ブロー室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171065	給気ファン(管廊)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171066	排気ファン(排水機室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171067	排気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171068	排気ファン(脱臭機室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171069	排気ファン(ブロー室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171070	給気ファン(B1Fボンプ室、階段室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171071	給気ファン(1F機械室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171072	給気ファン(1F電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171073	給気ファン(2F換気ファン室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171074	給気ファン(B1F管廊)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171075	排気ファン(B1Fボンプ室、階段室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171076	排気ファン(1F機械室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171077	排気ファン(1F電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171078	排気ファン(2F換気ファン室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171079	給気ファン(水処理室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171080	給気ファン(管廊)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171081	給気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171082	給気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171083	給気ファン(脱臭機室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171084	給気ファン(砂ろ過室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					
171085	排気ファン(電気室)	15	1715常設備	1715常設備	1715常設備					

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
171087	排気ファン(脱臭機室)	15		17付帯設備	1付帯設備					
171088	排気ファン(砂室通室)	15		17付帯設備	1付帯設備					
171089	排気ファン(次亜塩素室)	15		17付帯設備	1付帯設備					
171090	排気ファン(ハロゲンガスボンベ庫)	15		17付帯設備	1付帯設備					
171091	電気式バナルヒーター	8		17付帯設備	1付帯設備					
171092	火災報知器	8		17付帯設備	1付帯設備					
171093	火災報知器	8	電気	17付帯設備	1付帯設備					
171094	電子交換機	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				2002	
171095	火災報知受信機	8	電気	17付帯設備	1付帯設備				1983	
171096	火災報知受信機	8	電気	17付帯設備	1付帯設備				1996	
171097	照明器具B1ポンプ室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171098	照明器具B1消化ポンプ室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171099	照明器具B1ボイラー室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171100	照明器具建築受水槽室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171101	照明器具B1廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171102	照明器具B1受水槽ポンプ室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171103	照明器具B1玄関室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171104	照明器具B1F玄関室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171105	照明器具作業員控室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171106	照明器具作業員控室加廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171107	照明器具1F祭電機室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	水銀灯			1983	
171108	照明器具1Fモーター室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	水銀灯			1983	
171109	照明器具洗砂池室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171110	照明器具搬出室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171111	照明器具2F会議室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	LED照明			2025	
171112	照明器具2F事務室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	LED照明			2025	
171113	照明器具2F廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171114	照明器具2Fホール	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171115	照明器具3F空調機室A	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171116	照明器具4F空調機室B	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171117	照明器具3F脱臭機室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171118	照明器具3F廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171119	照明器具3F水質試験室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171120	照明器具3F生体試験室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171121	照明器具3F中央監視室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	LED照明			2025	
171122	照明器具3Fホール	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171123	照明器具搬運水間室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171124	照明器具脱臭室A	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171125	照明器具脱臭室B	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1983	
171126	照明器具B1排気ファン室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171127	照明器具B1フロア機械室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171128	照明器具1F薬品搬入室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171129	照明器具1F廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171130	照明器具1F脱臭機室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171131	照明器具1F搬入室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171132	照明器具1F搬出作業室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171133	照明器具1Fフロア室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171134	照明器具1F玄関ホール	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171135	照明器具2F廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171136	照明器具2F脱水機室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171137	照明器具2F作業員控室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171138	照明器具3F廊下	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171139	照明器具3F監視室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171140	照明器具3F電算室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171141	照明器具3F排気ファン室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171142	照明器具4F排気ファン室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171143	照明器具脱臭室	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171144	初次脱臭室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171145	初次脱臭室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171146	初次上層照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171147	反応タンク上層照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171148	終次上層照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171149	終次脱臭室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171150	終次電算室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	

構成機器ID	構成機器名	耐用年数	種別	資産整理大分類	資産整理中分類	形式	能力	出力	設置年度	工事名
171151	砂濾過室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171152	次亜塩素酸注入室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171153	換気ファン室B照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171154	フロアファン庫照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171155	フロアファンベア室照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171156	管廊照明器具	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	蛍光灯			1984	
171157	電灯分電盤AL-B1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1983	
171158	電灯分電盤AL-1-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	埋込			1983	
171159	電灯分電盤AL-1-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	埋込			1983	
171160	電灯分電盤AL-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	埋込			1983	
171161	電灯分電盤AL-3-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	埋込			1983	
171162	電灯分電盤AL-3-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	埋込			1983	
171163	電灯分電盤AL-3-3	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171164	幹線主幹線A-M	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171165	電灯分電盤SL-1-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171166	電灯分電盤SL-2-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1984	
171167	電灯分電盤SL-3-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171168	幹線主幹線S-M	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1984	
171169	幹線主幹線WM-1-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1984	
171170	電灯分電盤WL-1-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1984	
171171	幹線主幹線W-M-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1984	
171172	電灯分電盤WL-1-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1984	
171173	内線電話機 (PHS)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				2002	
171174	内線電話機	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1984	
171175	動力制御盤AP-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171176	動力制御盤AP-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171177	動力制御盤AP-3	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171178	動力制御盤AP-4	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171179	動力制御盤AP-5	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171180	動力制御盤AP-6	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171181	動力制御盤AP-7	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171182	監視盤	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	自立			1983	
171183	動力制御盤SP-B1-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171184	動力制御盤SP-3-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171185	動力制御盤SP-3-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171186	動力制御盤SP-4-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171187	動力制御盤SP-4-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171188	動力制御盤WP-1	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171189	動力制御盤WP-2	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171190	動力制御盤WP-3	15	電気	17付帯設備	1付帯設備	壁掛			1984	
171191	消火器	8		17付帯設備	1付帯設備					
171193	消火器	8		17付帯設備	1付帯設備					
171194	避雷針	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1983	
171195	非常・業務放送アンブ	15	電気	17付帯設備	1付帯設備		480W	480W	2002	
171196	トラフトチャンバー	15		17付帯設備	1付帯設備					
171197	スピーカー(埋込)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1983	
171198	スピーカー(トランペット)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1983	
171199	スピーカー(埋込)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1984	
171200	スピーカー(トランペット)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1984	
171201	スピーカー(埋込)	15	電気	17付帯設備	1付帯設備				1984	
171202	3F機械室フィルター(FS-104系統)	15		17付帯設備	1付帯設備					
171203	3F換気ファン室フィルター(FS-202系統)	15		17付帯設備	1付帯設備					
171204	機械室縮短フィルター	15		17付帯設備	1付帯設備					
171205	水処理槽フィルター	15		17付帯設備	1付帯設備					
171301	非常時使用部材	0		17付帯設備	1付帯設備					
171302	消防設備	0		17付帯設備	1付帯設備					
171303	ダクト	0		17付帯設備	1付帯設備					

別紙 1 1 法定点検業務（電気工作物）の点検、測定及び基準

対象施設		点検、測定及び 試験項目	月次点検	年次点検		臨時点検
				(無停電)	(停電)	
引込設備	引込線 区分開閉器 電線、支持物、ケーブル	外観点検	○	○	○	必要の都度
		絶縁抵抗測定			○※1	
		放電雑音チェック		○		
受電設備（二次変電設備）・受変電設備	遮断器 高圧負荷開閉器	外観点検	○	○	○	必要の都度
		絶縁抵抗測定			○※1	
		継電器の動作試験		○※1	○※1	
		継電器との結合動作試験			○※1	
		トリップ回路の導通試験		○※1		
		絶縁油酸価度試験			○※2	
		絶縁油破壊電圧試験			○※2	
		内部点検			○※2	
		放電雑音チェック		○		
		温度チェック	○	○	○	
	母線、計器用変成器、断路器、電力用ヒューズ、避雷器、電力用コンデンサ、リアクトル その他機器	外観点検	○	○	○	必要の都度
		絶縁抵抗測定			○※1	
		放電雑音チェック		○		
		温度チェック	○	○	○	

対象施設		点検、測定及び 試験項目	月次点検	年次点検		臨時点検
				(無停電)	(停電)	
受電設備（二次変電設備）・受変電設備	変圧器	外観点検	○	○	○	必要の都度
		絶縁抵抗測定			○※1	
		絶縁油透明度チェック			○※3	
		絶縁油酸価度試験			○※3	
		絶縁油破壊電圧試験			○※3	
		内部点検			○※3	
		放電雑音チェック		○		
		温度チェック	○	○	○	
	受・配電盤	外観点検	○	○	○	必要の都度
		電圧・電流測定	○	○	○	
		絶縁抵抗測定			○※1	
		継電器の動作試験			○※1	
		継電器との結合動作試験			○※1	
		放電雑音チェック		○		
		温度チェック	○	○	○	
	接地工事 (接地線・保護管)	外観点検	○	○	○	必要の都度
		接地抵抗測定		○※4	○※4	
	構造物・配電設備 〔受電室建物 キュービクル式 受・配電設備の金 属製外箱等〕	外観点検	○	○	○	必要の都度
	蓄電池設備	外観点検	○	○	○	必要の都度
		電圧測定	1回/年	○	○	

対象施設		点検、測定及び 試験項目	月次点検	年次点検		臨時点検
				(無停電)	(停電)	
負荷設備・ 受変電設備 (低圧)	電動機、電熱器 電気溶接機 その他の電気機器 類 照明装置 配線及び配線器具 接地装置 配電線路の電線等 及び支持物 小出力発電設備	外観点検	○	○	○	必要の都度
		電圧・電流測定	○※8	○※8	○※8	
		絶縁抵抗測定			○※1、6	
		接地抵抗測定		○※4	○※4	
		温度チェック	○	○	○	
		漏洩電流測定	○※5	○※5		
		絶縁監視	○※7	○※7	○※7	
非常用予備 発電装置	内燃機関及び附属 装置	外観点検	○	○	○	必要の都度
		起動試験	○※9	○※9	○※9	
	発電機及び励磁装 置 接地装置	外観点検	○	○	○	必要の都度
		絶縁抵抗測定		○※1	○※1	
	遮断器・開閉器 その他の電気機器 類	接地抵抗測定		○※4	○※4	受電設備と 同じ
		受電設備と同じ				

注(1) 月次点検は、設備ごとに外観点検を行うものとします。

「外観点検」とは、目視により次の点検項目を行います。

- ア 電気工作物の異音、異臭、損傷、汚損等の有無
- イ 電線と他物との離隔距離の適否
- ウ 機械器具、配線の取付け状態及び過熱の有無
- エ 接地線等の保安装置の取付け状態

(2) ※5 を付した測定は、高圧受変電設備の変圧器の B 種接地線で漏えい電流を測定します。

ただし、絶縁監視装置を設置した場合は行わないことがあります。

(3) ※8 を付した測定は、高圧受変電設備にて測定した値が不適合の場合又は、負荷設備に不適合がある場合に行うものとします。

(4) 年次点検(無停電)は無停電で行う点検で、年次点検(停電)は停電をして行う点検をいいます。
なお、年次点検(無停電)を実施する場合は 3 年に 1 回は年次点検(停電)を行うものとします。
ただし、年次点検(停電)の際には、別途自家発電機(125/150kVA)の調達を行うものとします。

年次点検(無停電)は、信頼性が高い設備で、年次点検(停電)と同等と認められる次の各項目が 1 年に 1 回以上行われている場合に実施いたします。

- ア 低圧電路の絶縁抵抗が電気設備に関する技術基準を定める省令第 58 条に規定された値以上であること並びに高圧電路が大地及び他の電路と絶縁されている。
- イ 接地抵抗値が電気設備の技術基準の解釈第 17 条に規定された値以下である。
- ウ 保護継電器の動作特性試験及び保護継電器と遮断器の連動試験の結果が正常である。
- エ 非常用予備発電装置が商用電源停電時に自動的に起動し、送電後停止すること並びに非常用予備発電装置の発電電圧及び発電電圧周波数(回転数)が正常である。
- オ 蓄電池設備のセルの電圧、電解液の比重、温度等が正常である。

(5) ※1 を付した測定及び試験は停電範囲その他の理由によって行わないことがあります。

(6) ※2 を付した点検及び試験は製造後(新油に取替えの場合も同様)10 年経過時に、10 年を超えたものは 5 年経過毎にそれぞれ行うものとします。ただし、年次点検(無停電)の点検周期により、経過年数以前に行うことがあります。その場合、次回は実施年より上記の経過年数毎に行うものとします。

なお、PCB 混入の恐れがある場合は行わないことがあります。

※2 を付した絶縁油破壊電圧試験は、外観点検(油量、変色、汚損、異臭等)により異常が認められた時に実施する採油による試験が困難な場合は、外観点検や負荷状況及び温度状態

による点検とします。

- (7) ※3 を付した点検及び試験は製造後(新油に取替えの場合も同様)10年経過毎に、20年を超えたものは3年経過毎にそれぞれ行うものとします。ただし、年次点検(無停電)の点検周期により、経過年数以前に行うことがあります。その場合、次回は実施年より上記の経過年数毎に行うものとします。

なお、PCB 混入の恐れがある場合は行わないことがあります。

※3 を付した絶縁油破壊電圧試験は、外観点検(油量、変色、汚損、異臭等)により異常が認められた時に実施する採油による試験が困難な場合は、外観点検や負荷状況及び温度状態による点検とします。

- (8) ※4 を付した測定は過去の実績によってその一部又は全部を行わないことがあります。

- (9) ※6 を付した測定は絶縁監視装置の監視記録により代えることがあります。

- (10) ※7 を付した絶縁監視は絶縁監視装置による常時の監視をいいます。

この絶縁監視装置の点検は、外観点検及び総合動作試験を月次点検時、誤差試験を年1回行うものとします。

- (11) ※9 を付した起動試験は、甲の依頼により乙が行う定期点検時に実施できない場合は、甲の責任と負担において起動試験を実施し、その結果を書面等により乙へ報告するものとします。

別紙 1 2 法定点検業務（電気工作物以外）の内容

業務内容	対象施設	頻度及び条件等
ばい煙測定 (大気汚染防止法第 16 条の規定による)	自家発電機 ・設備容量 1,765kVA ・非常用発電設備：500kVA	2 回/年
消防設備点検 (消防法第 17 条の 3 の規定による)	自動火災報知設備 ・受信器 P 型 1 級 17/25：1 台 ・受信器 P 型 1 級 23/35：1 台 ・差動式スポット感知器：59 個 ・定温式スポット感知器：11 個 ・煙感知器 2 種：113 個 ・煙感知器 3 種：19 個 ・差動式分布感知器：8 台 ・発信機：24 個 ・電鈴：24 個 ・表示灯 30V：26 灯 ・連動起動装置：1 式 ・操作盤：8 台	2 回/年
	屋内消火栓設備 2 回/年 ・屋内消火栓：18 台 ・起動スイッチ：18 個 ・加圧送水装置：1 台 ・ポンプ操作盤：1 台 ・表示灯：17 灯 ・電鈴：18 個 ・放水用器具格納箱：18 組	2 回/年
	非常放送設備 2 回/年 ・連動試験：1 式 ・スピーカー回路：85 個 ・起動装置：1 式 ・増幅器操作部：1 台 ・起動スイッチ：18 個	2 回/年
	誘導灯設備 2 回/年 ・20W：1 基 ・10W：33 基 ・高輝度 C 級：16 基 ・高輝度 B 級：2 基	2 回/年
	防火戸設備 2 回/年 ・煙感知器：8 個 ・防火戸扉閉鎖器：8 台 ・電子ブザー：8 個	2 回/年
	消火器 2 回/年 ・粉末消火器蓄圧式 10 型：53 本 ・粉末消火器蓄圧式 50 型：1 本	2 回/年

業務内容	対象施設	頻度及び条件等
エアコン保守定期点検 （フロン排出抑制法の規定による）	室外機 ・MPA-101/201 RTSP400A：2 台 ・MPA-301 RTSYP400A：1 台 ・MPA-401 RXP850AA：1 台 ・水質試験室系統 RXP500AA：1 台 機能ユニット ・2 階会議室系統、2 階事務室系統：2 台 ・中央監視室系統：1 台	1 回/3 年

別紙 1 3 建屋内の清掃業務

内容	清掃箇所	清掃方法	清掃回数	面積(m ²)	
				管理棟	機械棟
日常業務	①車寄せ・玄関・中庭・ホール下足コーナー	塵芥、落ち葉等の除去。	1 回/日以上	242	40
	②廊下・階段・各部屋(主にビニール床シート部分)	モップ等による塵芥の除去、手すりの塵芥の除去、腰壁の塵払い。	1 回/日以上	558	253
	③2 階会議室・事務室内パーテーション西側・1 階～地下階階段(主にビニール床シート部分)	モップ等による塵芥の除去、手すりの塵芥の除去、腰壁の塵払い。	1 回/週以上	218	—
	④便所	塵払い、トラップ清掃、床モップ清掃(水洗い)、壁・タイル・ドア・鏡・陶器類の薬剤洗い、トイレトペーパー・水石鹸・ペーパータオルの補給。	1 回/日以上	40	11
	⑤その他全般	各部屋の可燃ごみ・プラごみ等の処理。場内のごみ等の除去。	1 回/日	—	—
定期清掃	廊下・階段・各部屋(主にビニール床シート部分)	床面洗浄水拭き、空拭き、樹脂ワックス仕上げ。	2 回/年	750	323
	中央監視室 データロガー室	掃除機による塵芥の除去、腰壁の塵払い、中性洗剤による床面モップ清掃。	2 回/年	182	48
	水質試験室	床面洗浄水拭き、空拭き、樹脂ワックス仕上げ。	2 回/年	211	—
臨時清掃	窓ガラスパーテーション	清掃に適した材料及び方法による。	2 回/年	375	94
	アルミサッシ	清掃に適した材料及び方法による。	2 回/年	349	94
	照明器具の清掃	管球を取り外して洗浄液で清掃及び管球の清掃。	1 回/年	242 基	48 基
臨時作業	水処理棟屋上	機械による草刈り及び草の処分。	3 回/年	水処理棟 2,000	

※日常業務清掃箇所のうち、①については午前 9 時 30 分までに行うこと。

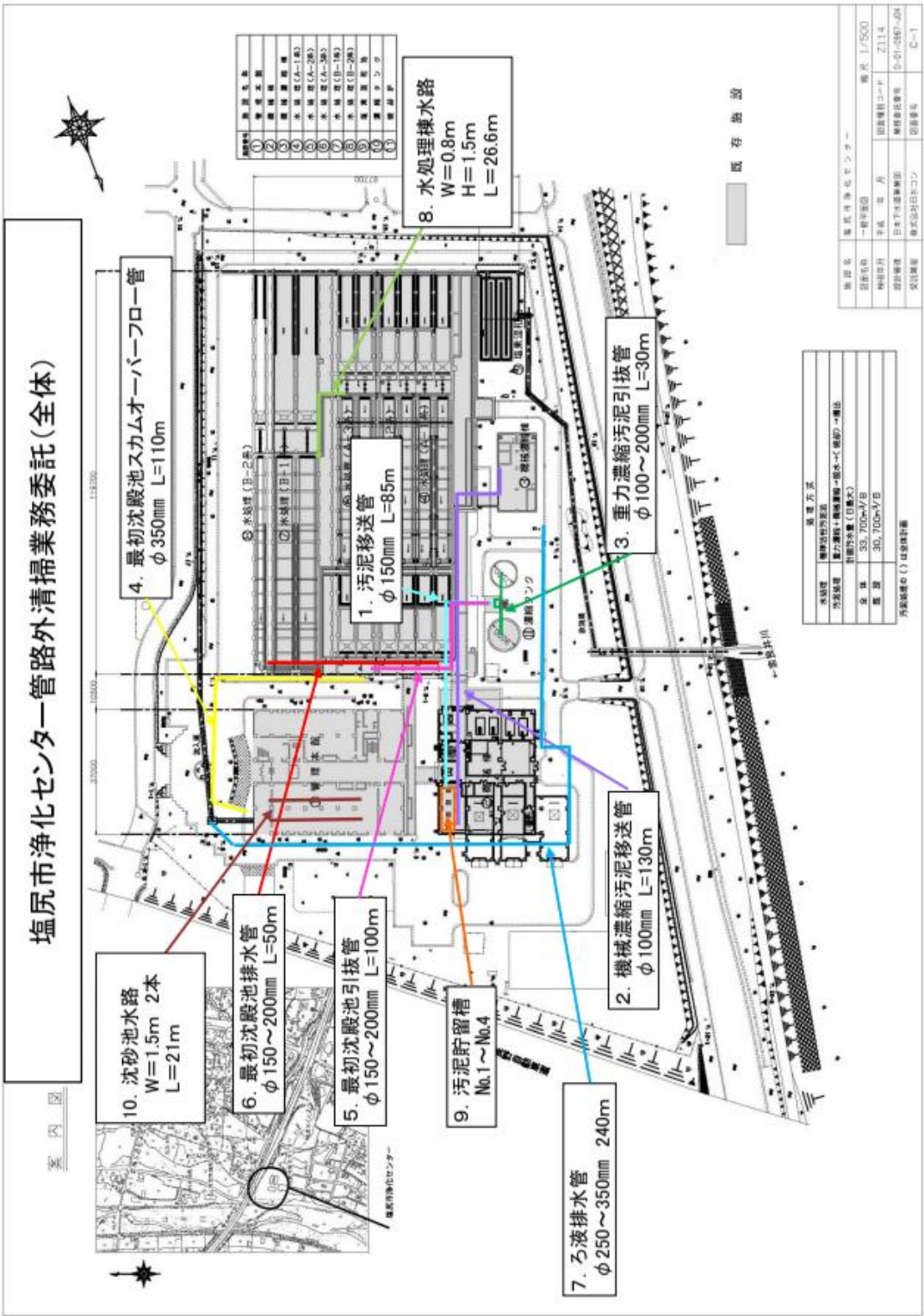
別紙 1 4 場内排水管路及び汚泥貯留槽清掃業務

1 清掃頻度【参考】

項目		数量	R9	R10	R11
管路清掃	汚泥移送管	85m	○	○	○
	機械濃縮汚泥移送管	130m	○	○	○
	重力濃縮汚泥引抜管	30m	○	○	○
	最初沈殿池スカムオーバーフロー管	110m	○	○	○
	最初沈殿池引抜管	100m	○		○
	最初沈殿池排水管	50m		○	
	ろ液排水管	240m	○		
水処理棟水路		26.6m	○		○
汚泥貯留槽(No.1～No.4)		各 50 m ³	○	○	○
沈砂池水路		21m	○		

※表中の「○」は、これまでの委託実績を基礎とした清掃頻度を参考として示しているが、受注者は、対象施設の状況を確認し、発注者と受注者との間で清掃方法及び清掃頻度等を調整の上、施設機能を維持するための清掃を行うこと。

2 位置図



別紙 15 提出書類

提出書類等については、以下のとおりとする。

1 各種提出書類について

各種提出書類については、紙及び電子データによる提出ができるよう備えること。

任意様式による提出にあたっては、その様式・必要な項目・記載要領等について、事前に発注者の承認を得た様式を用いて提出すること。

令和9年4月1日より使用する書類等については、契約締結後、速やかに発注者に提示し、承認を得てから使用すること。データを提出する場合は、事前にウイルス等のチェックを行い、電子メール等により提出すること。

(1) 契約締結後速やかに提出分

- ・ 契約書 (指定様式)
- ・ 着手届 (指定様式)
- ・ 総括責任者及び副総括責任者通知 (指定様式)
※総括責任者（現場代理人）、副総括責任者（主任技術者）の配置届を兼ねる。
- ・ 従事者届 (任意様式)

(2) 令和9年2月28日までに提出分

- ・ 業務履行計画書 (任意様式)
- ・ 月間業務実施計画書（令和9年4月分） (任意様式)
- ・ セルフモニタリング計画書 (任意様式)
- ・ 施設機能確認書（業務着手前） (任意様式)
- ・ 業務引継確認書 (任意様式)

(3) 年度当初提出分（毎年3月15日まで提出）

- ・ 業務履行計画書（翌年度分） (任意様式)
- ・ 公共下水道占用（変更）許可申請書 (任意様式)

(4) 毎日提出分

- ・ 維持管理日報（総括） (任意様式)
 - ・ 水質試験日報
 - ・ 汚泥試験日報

(5) 毎月提出分（前月25日まで）

- ・ 月間業務実施計画書（翌月分） (任意様式)

(6) 毎月提出分（翌月5営業日まで、最終年度最終月は3月31日まで）

- ・ 請求書 (指定様式)
- ・ 月間業務完了届 (任意様式)
- ・ 月間業務完了報告書（電子データも併せて提出すること） (任意様式)
 - ・ 業務実績報告書
 - ・ 運転管理月報

- ・保全管理月報（法定点検・保守点検・修繕管理月報）
 ※保守点検業務結果（点検日報）は受注者が保管し、月間業務完了報告書と一緒に提出すること。
- ・調達管理月報（水道・ガスの使用料金、薬品類、燃料、その他の備消耗品、脱水ケーキ搬出・処分量等）
- ・環境整備業務月報
- ・本施設晴天日流入記録
 ※当日及び前日に0.5ミリ以上の降雨を観測した日以外の日を晴天日とする。降雨量については、本施設の雨量計又は気象庁の近傍雨量データを用いること。
- ・業務履行写真
- ・外部委託費に関する報告書（任意様式）
- ・セルフモニタリング報告書（任意様式）
- ・災害及び緊急対応業務報告書（任意様式）
- ・その他必要な書類（協議による）

（7）年度終了時提出分（翌年7営業日まで、最終年度は3月31日まで）

- ・年度完了業務報告書（電子データも併せて提出すること）（任意様式）
 - ・業務実績報告書
 - ・運転管理年報
 - ・運転経過一覧表（設定変更等）
 - ・保全管理年報（法定点検・保守点検・修繕管理年報）
 - ・調達管理月報（水道・ガスの使用料金、薬品類、燃料、その他の備消耗品、脱水ケーキ搬出・処分量等）
 - ・環境整備業務年報
 - ・ユーティリティ年報
 - ・本施設晴天日流入記録
 ※当日及び前日に0.5ミリ以上の降雨を観測した日以外の日を晴天日とする。降雨量については、本施設の雨量計又は気象庁の近傍雨量データを用いること。
 - ・業務履行写真
 - ・修繕計画
 - ・その他必要な書類（協議による）

（8）必要に応じて提出

- ・協力企業、再委託に係る承諾書（任意様式）
- ・従事者変更届（任意様式）
- ・施設機能確認書（業務実施期間中）（任意様式）
- ・改善計画書（任意様式）
- ・その他（写真、グラフ等）（協議による）

（9）契約終了時提出分（令和12年3月31日まで）

- ・業務完了届（指定様式）
- ・業務完了報告書（任意様式）
- ・業務引継ぎ書（任意様式）
- ・施設機能確認書（業務終了時）（任意様式）
 ※機能確認終了日を含む14日以内に提出し、発注者の承諾を得ること
- ・その他発注者の指示する書類

2 機械、電気・計装設備保守点検について

受注者は、下水道処理施設本来の性能を発揮させるため、日頃の維持管理を十分に行うものとする。また、常に施設を良好な状態に保つため、日常点検、定期点検及び体制の整備について、点検簿を作成のうえ、発注者の了解を得て点検を実施すること。

なお、点検簿の点検項目、点検頻度については、下水道施設維持管理積算要領中の下水道施設機械・電気設備保守点検基準及び機器取扱説明書等を参考に、休止施設等運転状況を考慮し作成すること。

3 その他

保管及び整理する書類等は以下のとおりとし、業務実施期間中においては適切な管理を行うこと。また、毀損・逸失のないよう努め、発注者了解を得て必要に応じて廃棄、処分等を行うこと。

- (1) 完成図書 一式 (貸与品)
- (2) 設備台帳 一式
- (3) 各種データファイル (必ずバックアップデータをとり保存すること)
- (4) 記録計におけるチャート紙 一式
- (5) その他維持管理上作成した書類

なお、(4)、(5)については、10年間保存する必要があることから、保管年月日を整理すること。